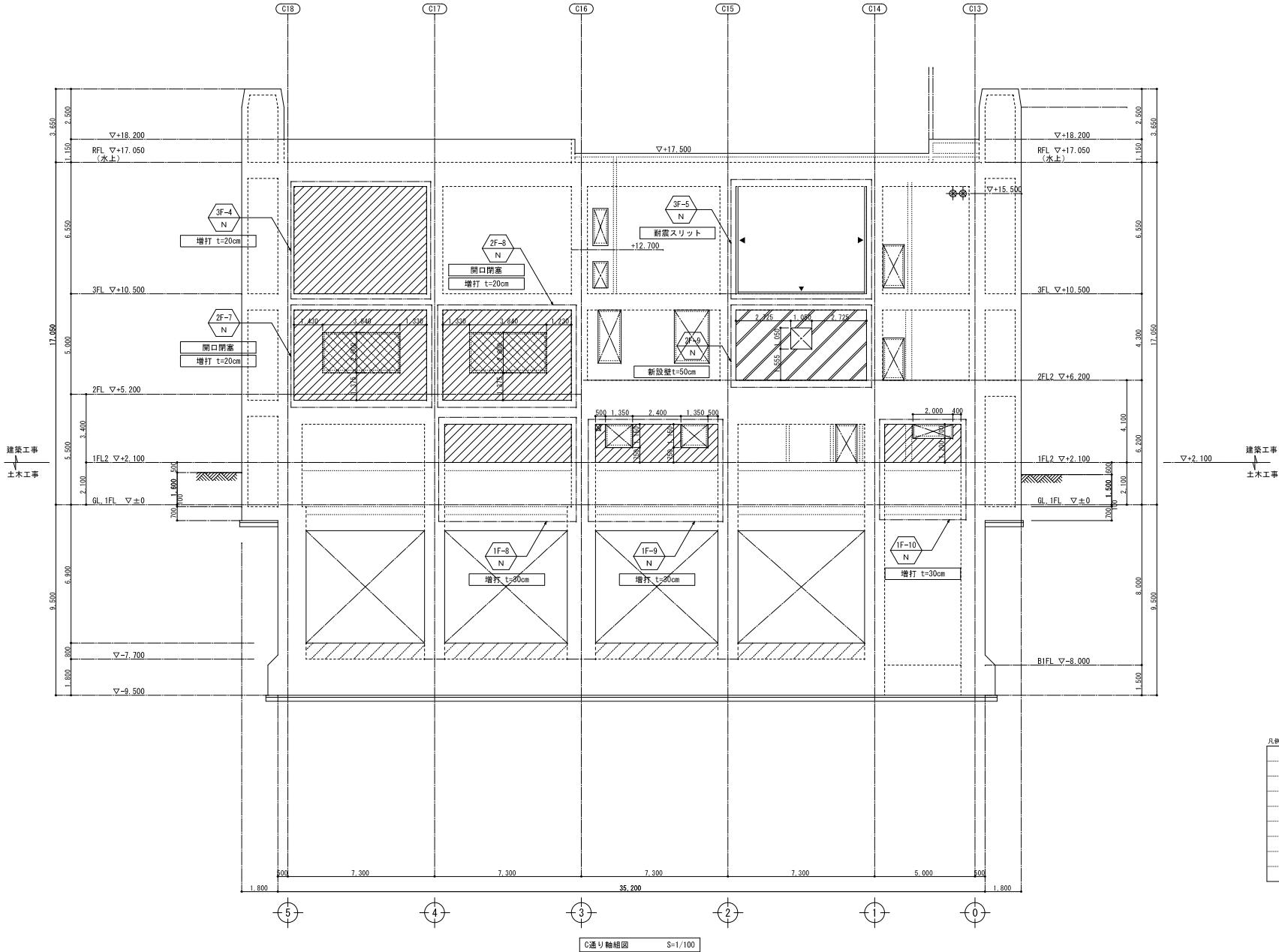


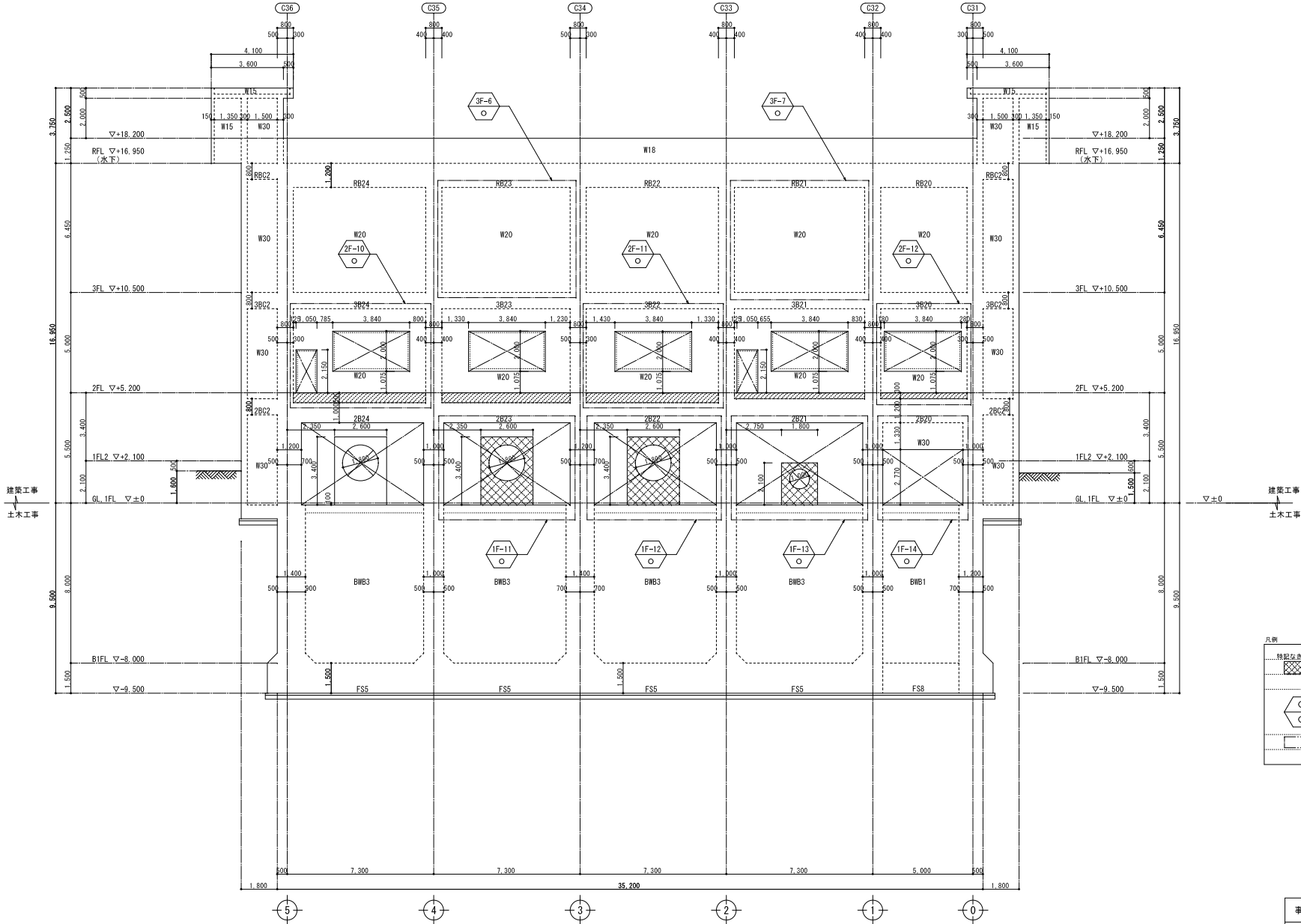


凡例

.....特記なき限り下記による。

	印：開口閉塞を示す。
	印：増打を示す。
	印：耐震新設を示す。
	印：耐震スリットを示す。

事業名	令和 6 年度 公共下水道事業		
工事名	白須賀ポンプ場耐震補強工事		
工事場所	四日市市 白須賀三丁目 地内		
名称	C通り軸組図（改修後）		
縮尺	1/100	設計年月日	令和 5 年 3 月
工種	設計者	株式会社 日新技術コンサルタント	
事業主体	四日市市 上下水道局	図面番号	S-25



F通り軸組図 S=1/100

凡例

特記なき限り下記による。

 部：既設コンクリート。

及び取除範囲を示す。

 部：部番号を示す。

○：補強前、N：補強後

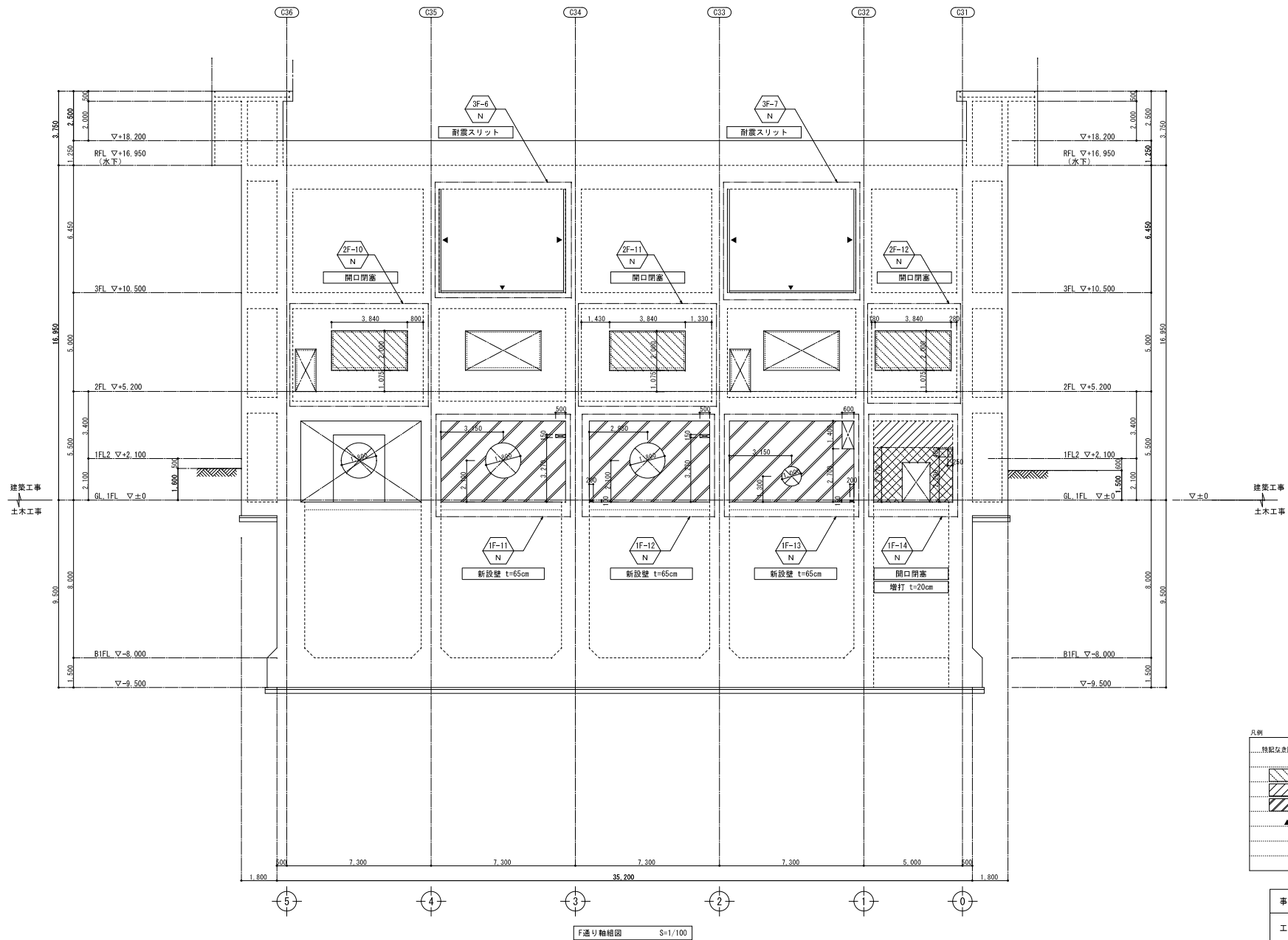
 改修工事範囲

特記なき限り下記による。

 部：フカシを示す。

○印：印は柱番号を示す。

事業名	令和 6 年度 公共下水道事業		
工事名	白須賀ポンプ場耐震補強工事		
工事場所	四日市市 白須賀三丁目 地内		
名称	F通り軸組図（改修前）		
縮尺	1/100	設計年月日	令和 5 年 3 月
工種	設計者	株式会社 日新技術コンサルタント	
事業主体	四日市市 上下水道局	図面番号	S-26



凡例

.....特記なき限り下記による。



印：増打表示す。

印：RC 變新說表示

印：耐震スリットを示す

事業名	令和 6 年度 公共下水道事業		
工事名	白須賀沼場前防震補強工事		
工事場所	四日市市 白須賀三丁目 地内		
名称	F通り軸組図（改修後）		
縮尺	1/100	設計年月日	令和 5 年 3 月
工種	設計者 株式会社 日新技術コンサルタント		
事業主体	四日市市 上下水道課	図面番号	S-27

工 事 名	白須賀ポンプ場耐震補強工事		
工事場所	四日市市 白須賀三丁目 地内		
名 称	F通り軸組工 (改修後)		
縮 尺	1/100	設計年月日	令和 5 年 3 月
工 種		設 計 者	株式会社 日新技術コンサルタント
事業主体	四日市市 上下水道局	図面番号	S-27

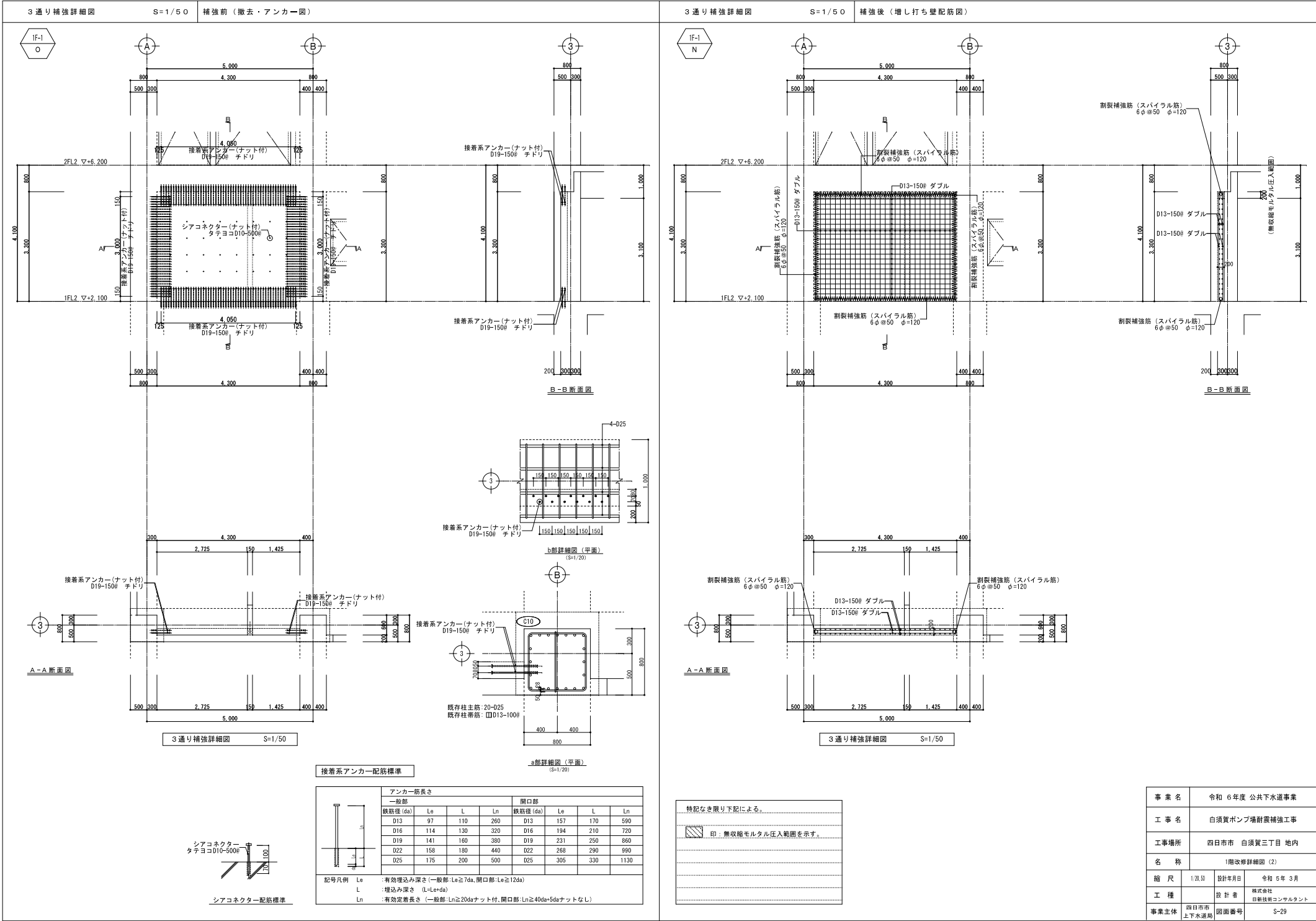
工事場所	四日市市 白須賀三丁目 地内		
名 称	F通り軸組図（改修後）		
縮 尺	1/100	設計年月日	令和 5年 3月
工 種		設 計 者	株式会社 日新技研コンサルタント
事業主体	四日市市 上下水道部	図面番号	S-27

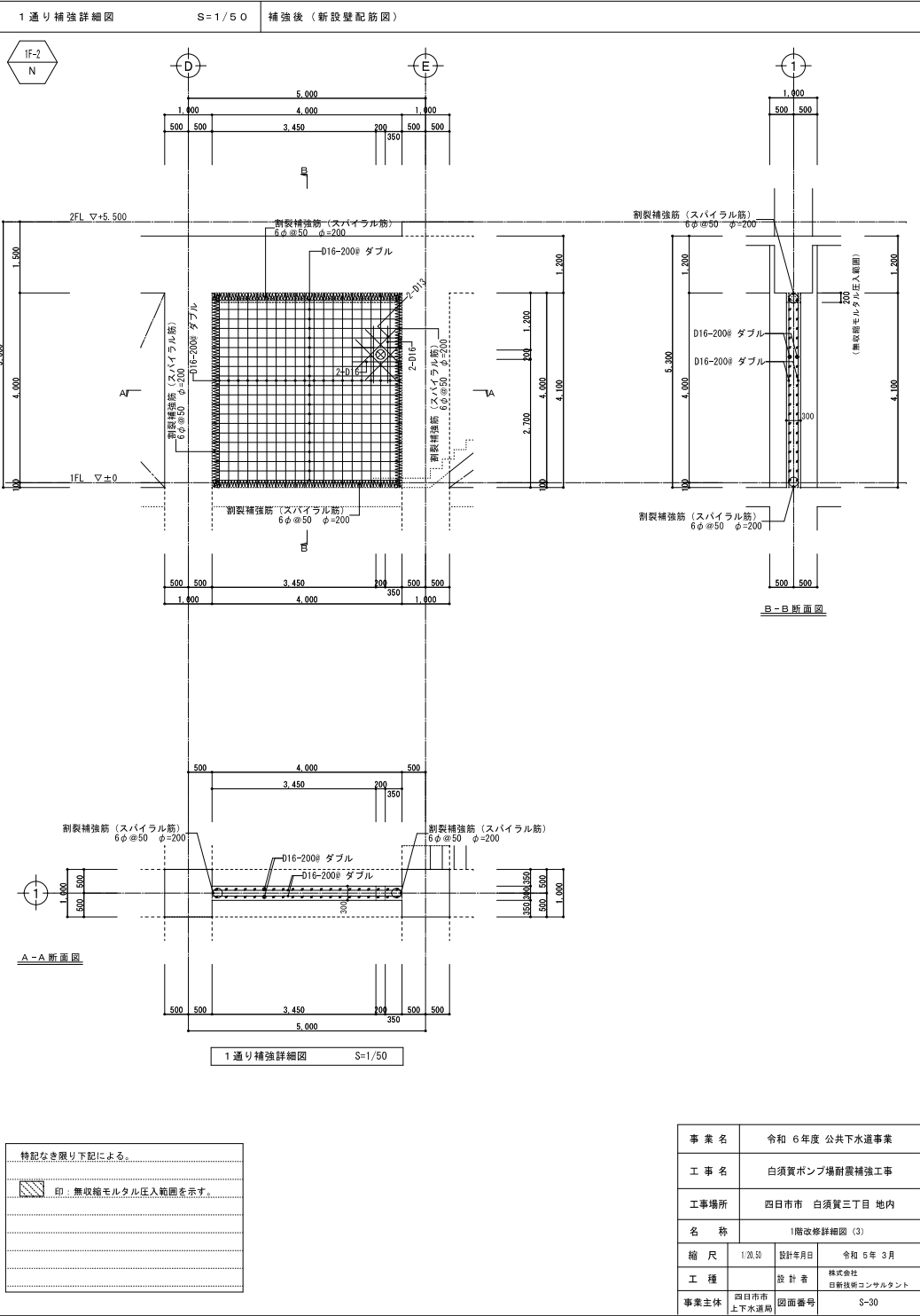
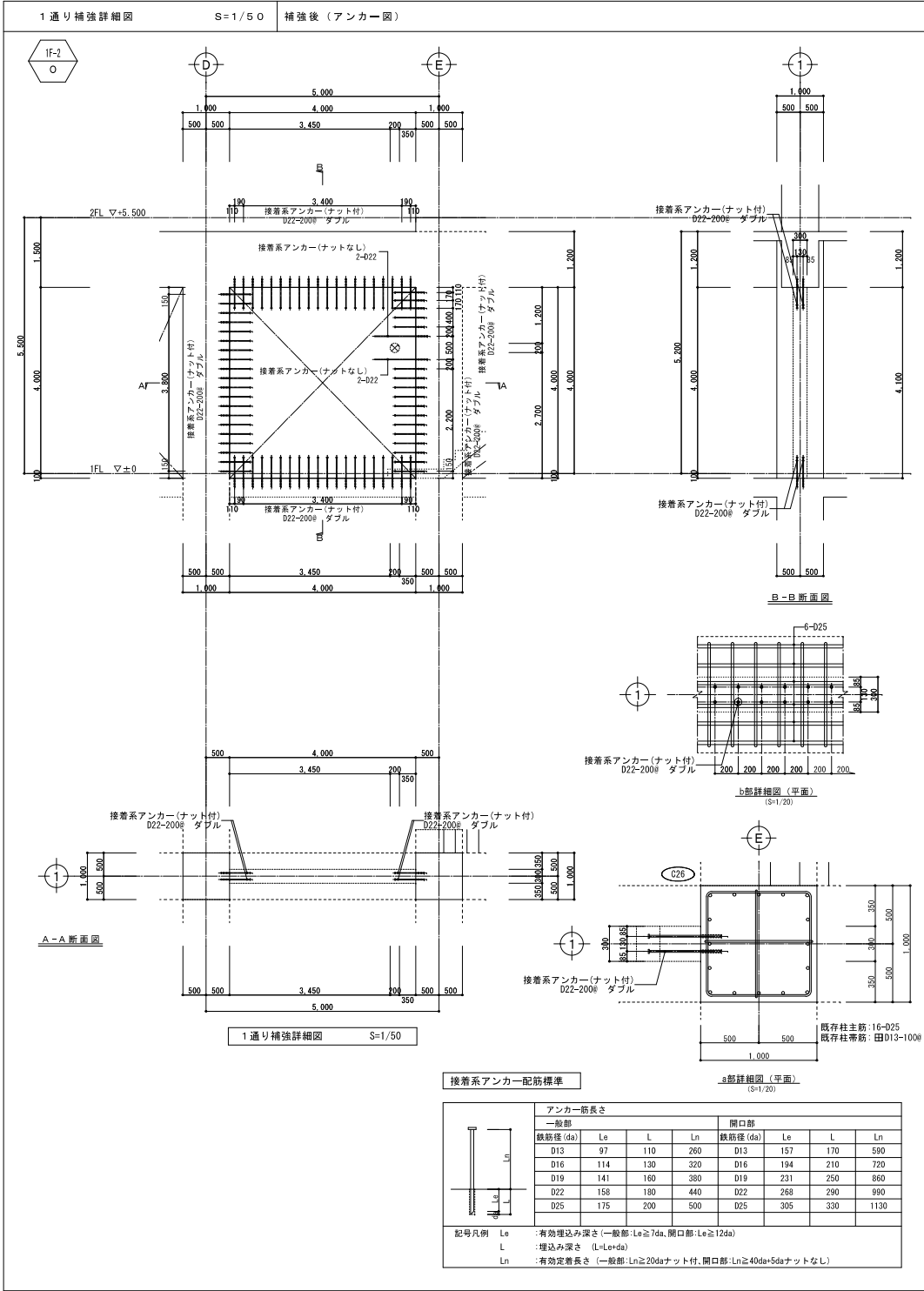
名 称	F通り軸組図 (改修後)		
縮 尺	1/100	設計年月日	令和 5年 3月
工 種		設 計 者	株式会社 日新技術コンサルタント
事業主体	四日市市 上下水道局	図面番号	S-27

縮 尺	1/100	設計年月日	令和 5 年 3 月
工 種		設 計 者	株式会社 日新技術コンサルタント
事業主体	四日市市 上下水道局	図面番号	S-27

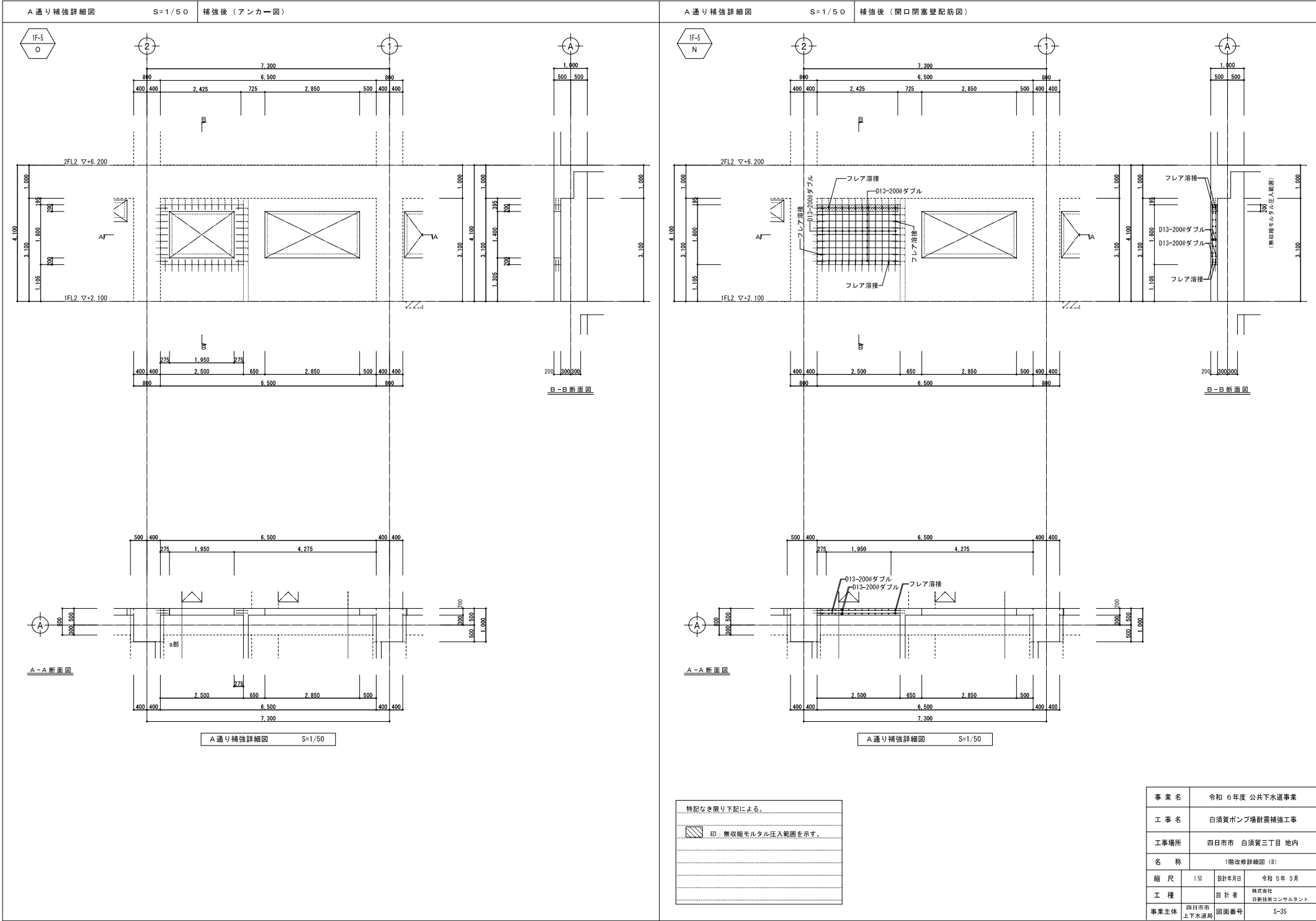
工 種		設 計 者	株式会社 日新技術コンサルタント
事業主体	四日市市 上下水道局	図面番号	S-27

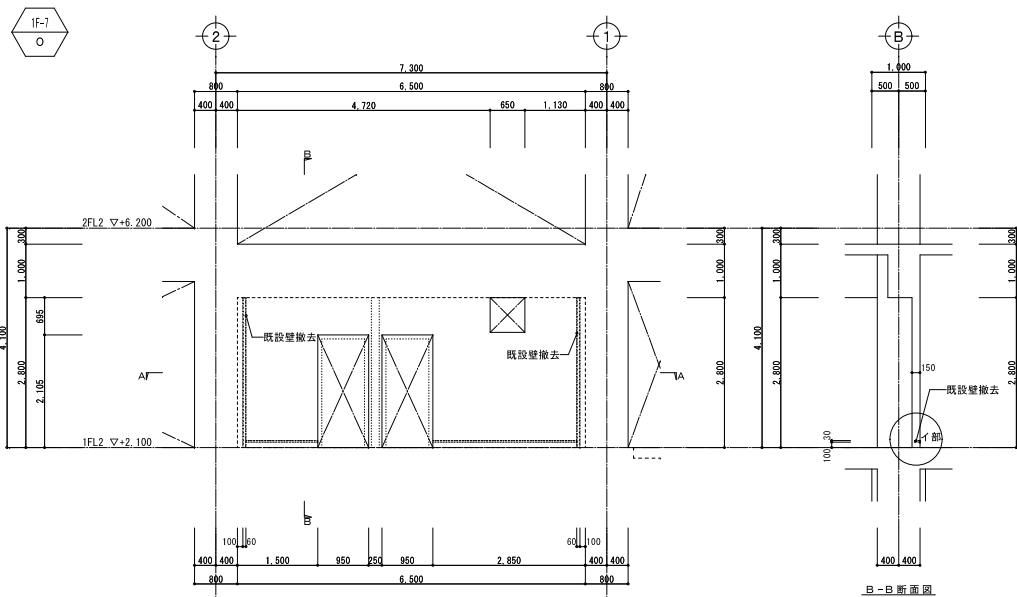
事業主体	四日市市 上下水道局	図面番号	S-27
------	---------------	------	------



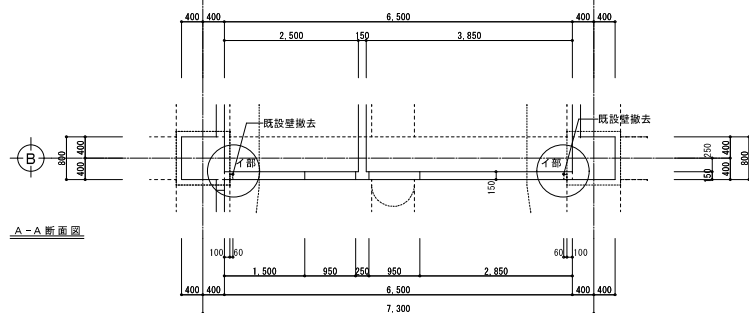


事業名	令和 6 年度 公共下水道事業		
工事名	白須賀ポンプ場耐震補強工事		
工事場所	四日市市 白須賀三丁目 地内		
名称	1階改修詳細図 (3)		
縮尺	1/20.50	設計年月日	令和 5 年 3 月
工種	設計者	株式会社 日新技術コンサルタント	
事業主体	四日市市 上下水道局	図面番号	S-30





B-B 断面图

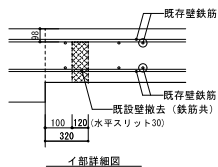


A-A 断面图

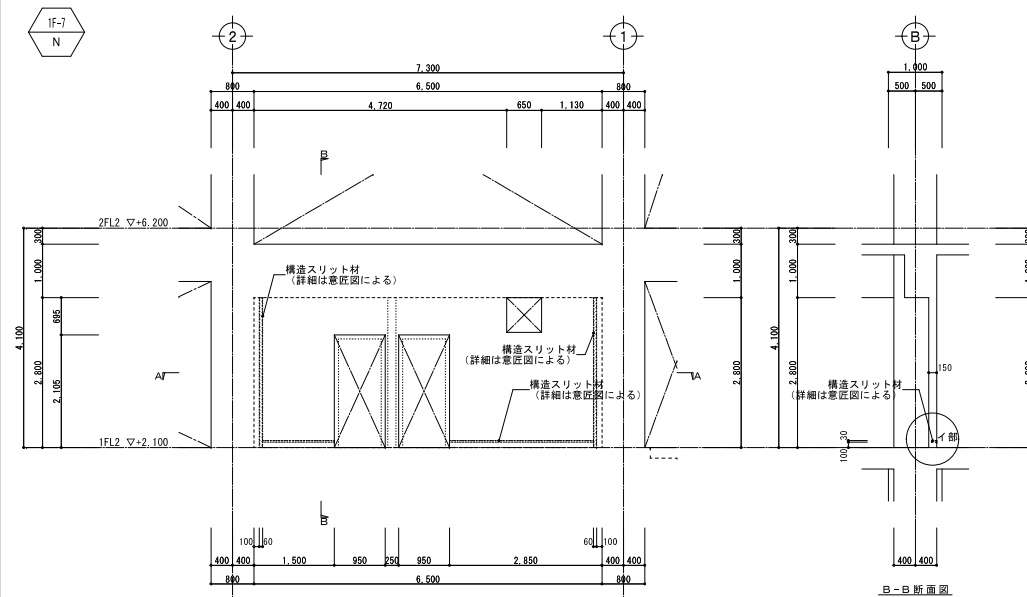
B 通り補強詳細図

特記なき限り下記による。

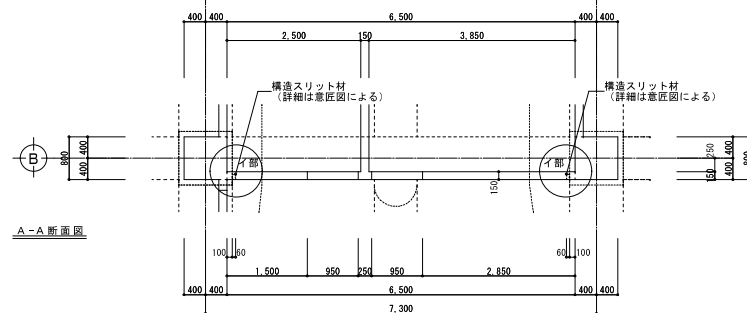
印：既設壁撤去



イ部詳細図

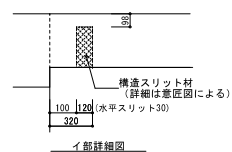


B-B 断面图



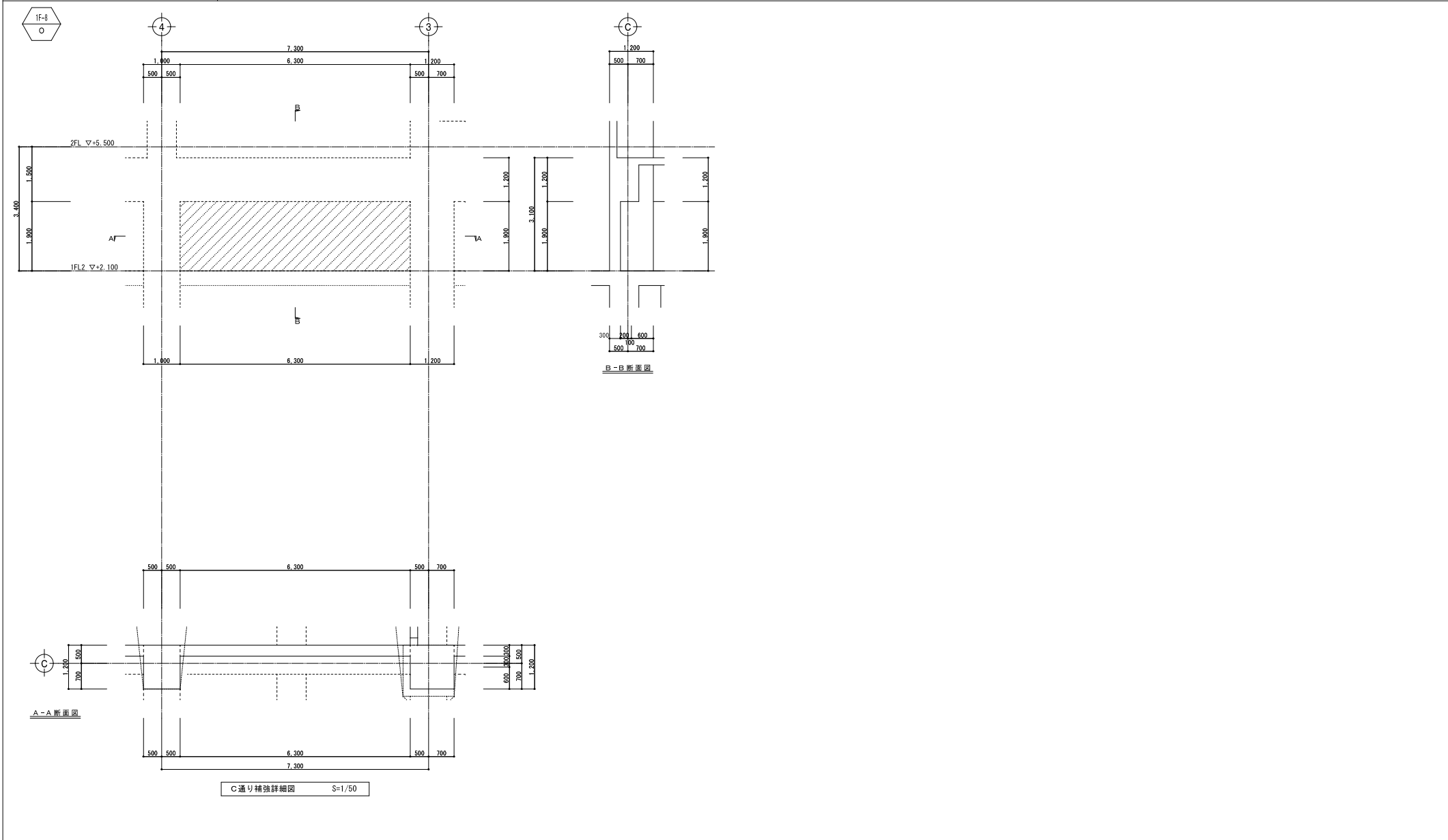
A-A 断面图

B通り補強詳細図



イ部詳細図

事業名	令和 6 年度 公共下水道事業		
工事名	白須賀ポンプ場耐震補強工事		
工事場所	四日市市 白須賀三丁目 地内		
名称	1階改修詳細 (11)		
縮尺	1/50	設計年月日	令和 6 年 3 月
工種		設計者	株式会社 目新技研コンサルタンツ
事業主体	四日市市 上下水道局	図面番号	S-38



事業名	令和 6 年度 公共下水道事業		
工事名	白須賀ポンプ場耐震補強工事		
工事場所	四日市市 白須賀三丁目 地内		
名称	1階改修詳細図 (12)		
縮尺	1/50	設計年月日	令和 5 年 3 月
工種	設計者	株式会社 日新技術コンサルタント	
事業主体	四日市市 上下水道局	図面番号	S-39



A-A 断面图

C通り補強詳細図 S=1/50

接着系アンカー配筋標準



シアコネクター配筋標準

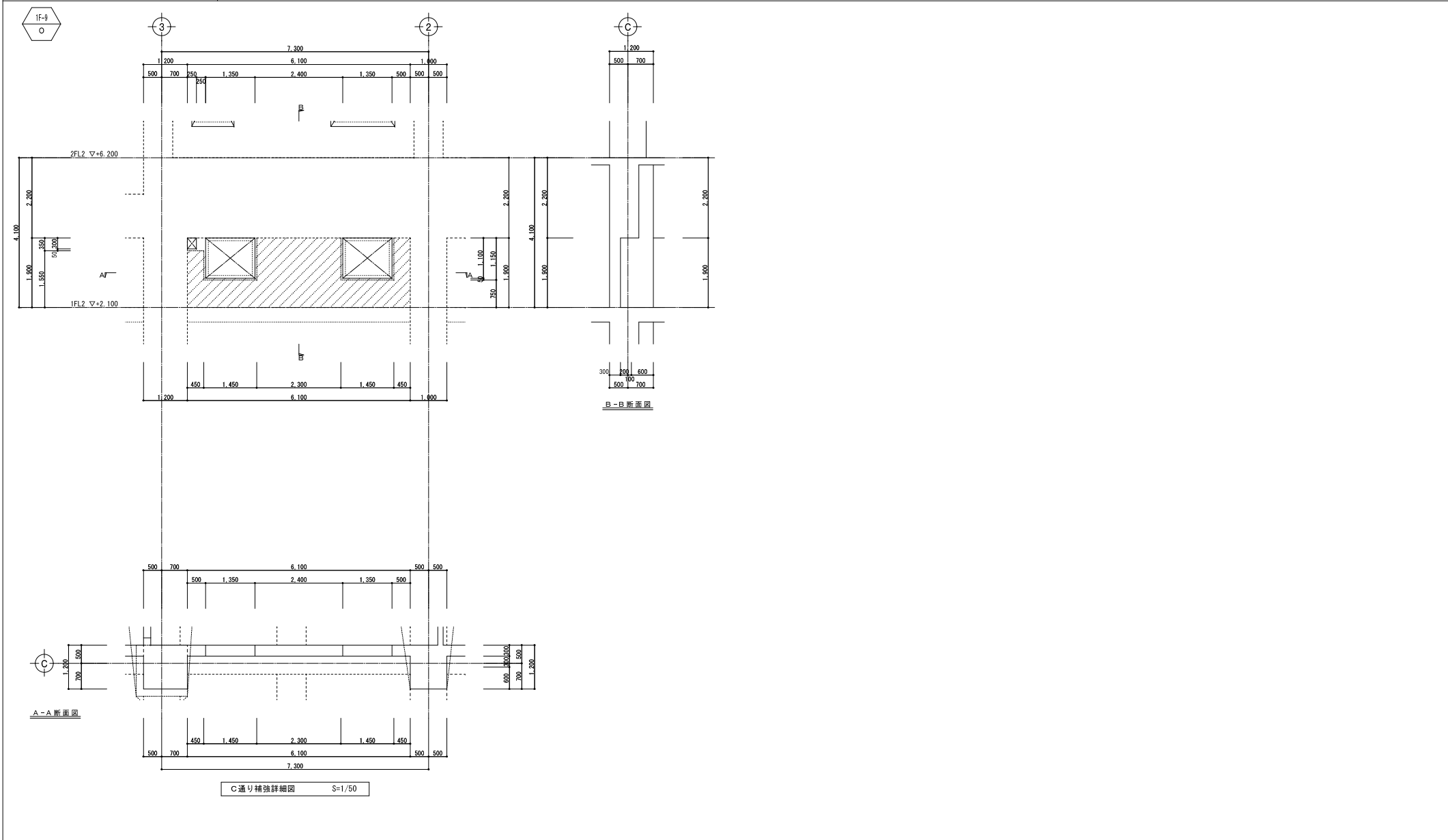


A-A 断面图

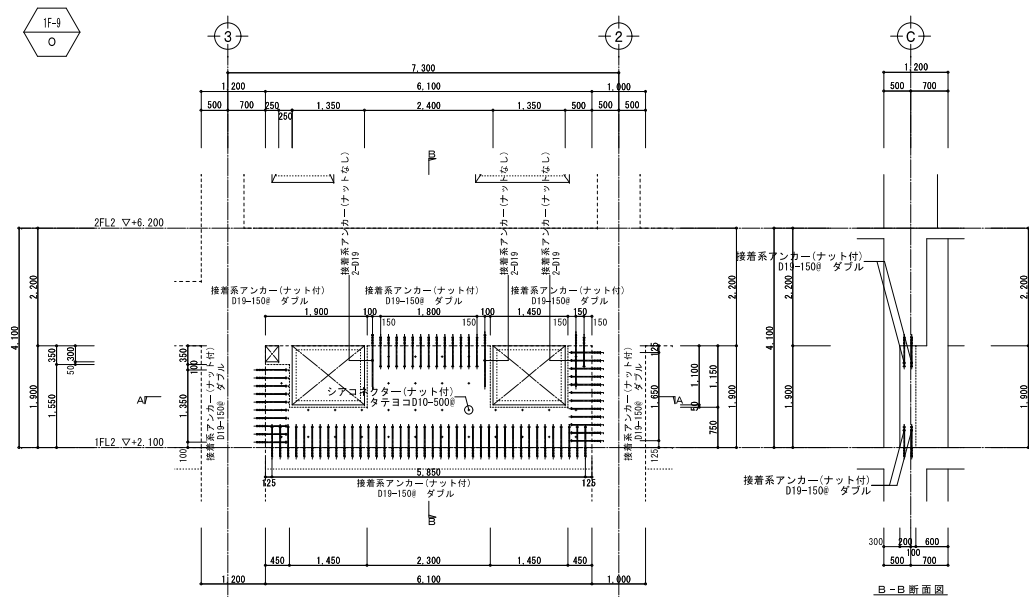
C通り補強詳細図 S=1/50

印：無収縮モルタル圧入範囲を示す

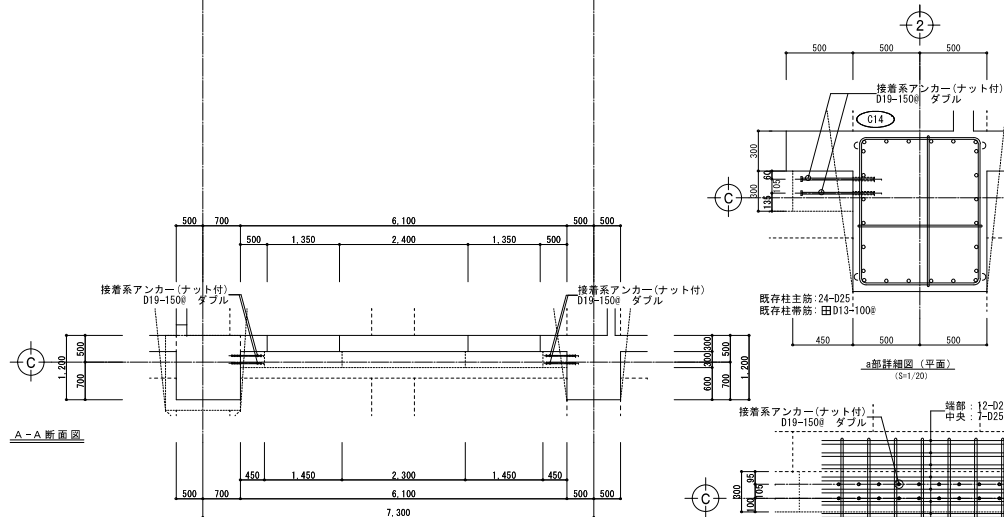
事業名	令和 6 年度 公共下水道事業		
工事名	白須賀ポンプ場耐震補強工事		
工事場所	四日市市 白須賀三丁目 地内		
名称	1階改修細図 (13)		
縮尺	1/20.0	設計年月	令和 5 年 3 月
工種		設計者	株式会社 目黒技研コンサルタン
事業主体	四日市市 上下水道課	図面番号	S-40



事業名	令和 6 年度 公共下水道事業		
工事名	白須賀ポンプ場耐震補強工事		
工事場所	四日市市 白須賀三丁目 地内		
名称	1階改修詳細図 (14)		
縮尺	1/50	設計年月日	令和 5 年 3 月
工種	設計者	株式会社 日新技術コンサルタント	
事業主体	四日市市 上下水道局	図面番号	S-41



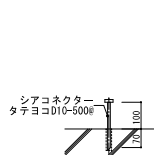
B-B 断面图



A-A 断面图

C通り補強詳細図 S=1/50

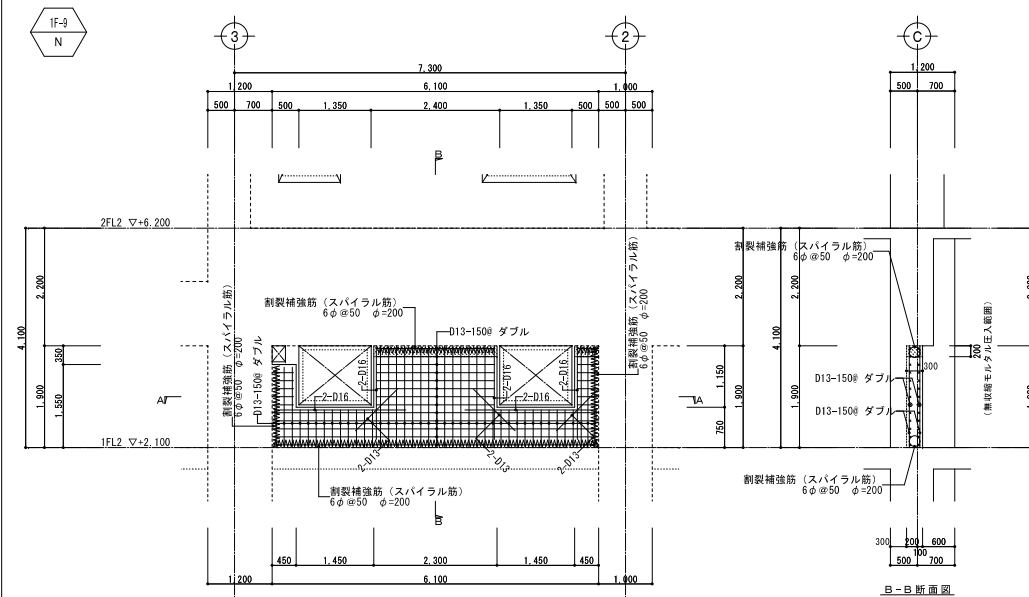
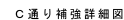
接着系アンカー配筋標準



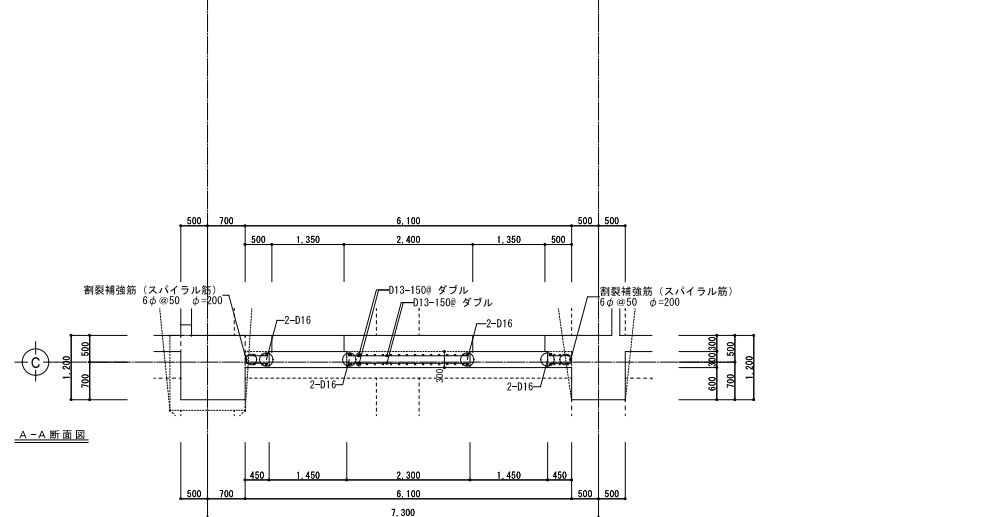
シアコネクター配筋標準

		アンカー筋長さ					
		一般筋			開口筋		
鉄筋径 (da)	Le	L	Ln	鉄筋径 (da)	Le	L	Ln
D13	97	110	260	D13	157	170	590
D16	114	130	320	D16	194	210	720
D19	141	160	380	D19	231	250	860
D22	158	180	440	D22	268	290	990
D25	175	200	500	D25	305	330	1130

記号凡例	Le	Ln	Ln
	有効埋込み長さ (一般筋: $Le \geq 7d_n$, 開口筋: $Le \geq 12d_n$)		
	増込み長さ ($L = Le + da$)		
	有芯貫挿長さ (一般筋: $Ln \geq 20d_n$ ナット付, 開口筋: $Ln \geq 40da + 5d_n$ ナットなし)		



B-B 断面图



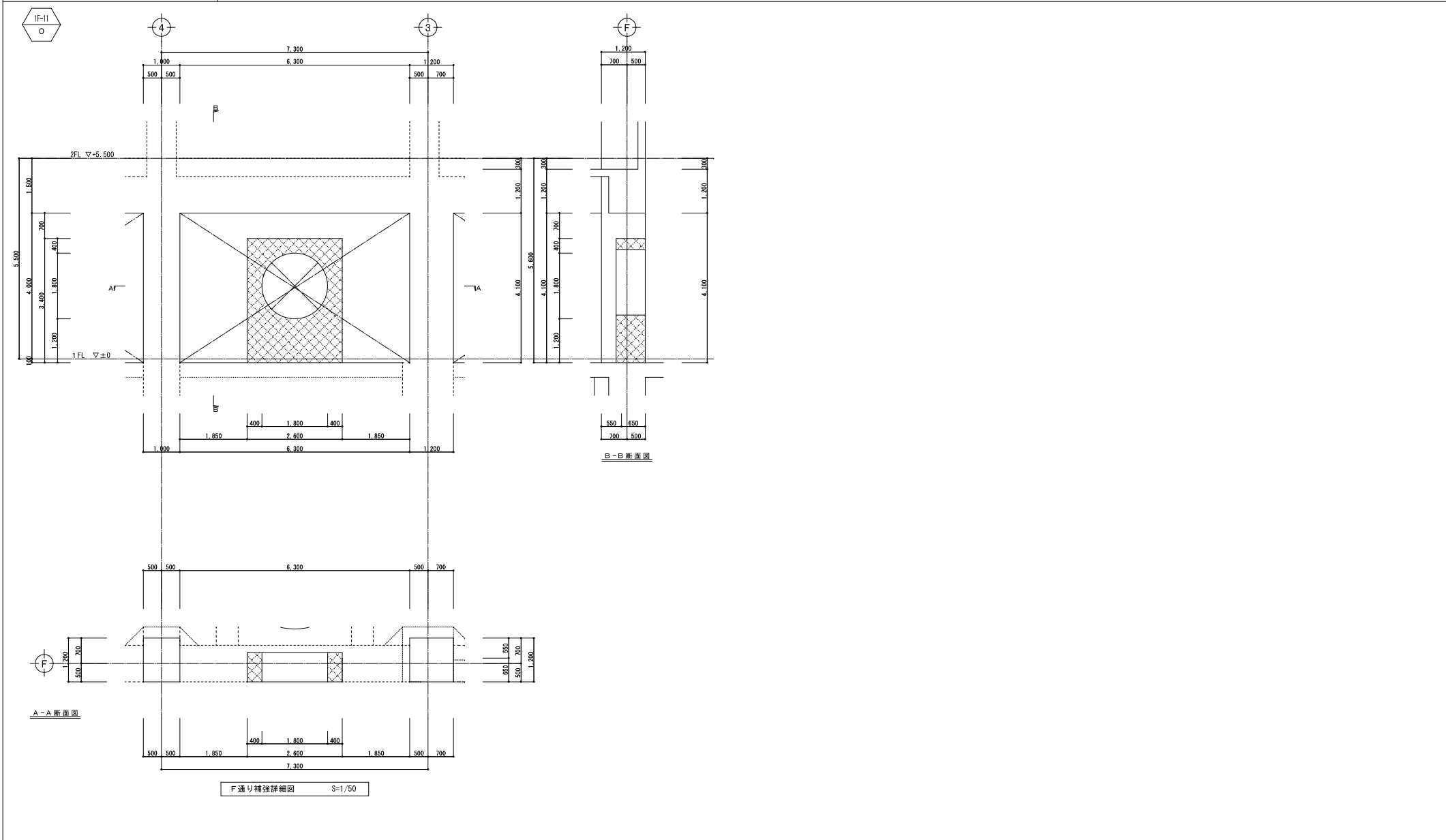
A-A 断面图

C通り補強詳細図

特記なき限り下記による。

印：無収縮モルタル圧入範囲を示す。

事業名	令和 6 年度 公共下水道事業		
工事名	白須賀ポンプ場耐震補強工事		
工事場所	四日市市 白須賀三丁目 地内		
名称	1) 概設計詳細図 (15)		
縮尺	1/20.0	設計年月日	令和 5 年 3 月
工種		設計者	株式会社 目黒技術コンサルタン
事業主体	四日市市 上下水道部	図面番号	S-42



事業名	令和 6 年度 公共下水道事業		
工事名	白須賀ポンプ場耐震補強工事		
工事場所	四日市市 白須賀三丁目 地内		
名称	1階改修詳細図 (18)		
縮尺	1/50	設計年月日	令和 5 年 -月-日
工種	設計者	株式会社 日新技術コンサルタント	
事業主体	四日市市 上下水道局	図面番号	S-45



接着系アンカー配筋標準

	アンカー筋長さ							
	一般部				開口部			
	鉄筋径 (da)	Le	L	Ln	鉄筋径 (da)	Le	L	Ln
D13	97	110	260	D13	157	170	590	
D16	114	130	320	D16	194	210	720	
D19	141	160	380	D19	231	250	860	
D22	158	180	440	D22	268	290	990	
D25	175	200	500	D25	305	330	1130	

記号凡例	Le	Ln
有効埋込深さ (一般部: $Le \geq 7d$, 開口部: $Le \geq 12d$)		
埋込み深さ ($L = Le + da$)		
有効定着長さ (一般部: $Ln \geq 20da$ ナット付, 開口部: $Ln \geq 40da + 5da$ ナットなし)		



F 通り補強詳細図 S=1/50

特記なき限り下記による。

 印：無収縮モルタル圧入範囲を示す。

事業名	令和 6 年度 公共下水道事業		
工事名	白須賀ポンプ場耐震補強工事		
工事場所	四日市市 白須賀三丁目 地内		
名 称	1階改修詳細図 (21)		
縮 尺	1/20.50	設計年月日	令和 5 年 3 月
工 種	設計者 株式会社 日経技術コンサルティング		
事業主体	四日市市 上下水道課	図面番号	S-48



A-A 断面图

F通り補強詳細図 S=1/50

接着系アンカー配筋標準

[illegible]

特記なき限り下記による。

 印：目荒し範囲を示す。

 印：既設壁撤去範囲を示す。



A-A 断面图

F 通り補強詳細図 S=1/50

特記なき限り下記による。

 印：無収縮モルタル圧入範囲を示す。

事業名	令和 6 年度 公共下水道事業		
工事名	白須賀ポンプstation耐震補強工事		
工事場所	四日市市 白須賀三丁目 地内		
名称	1階改修詳細図 (23)		
縮尺	1/20.50	設計年月日	令和 5 年 3 月
工種	設計者 株式会社 自然技術コンサルタント		
事業主体	四日市市 下水道局	図面番号	S-50



F 通り補強詳細図 S=1/50



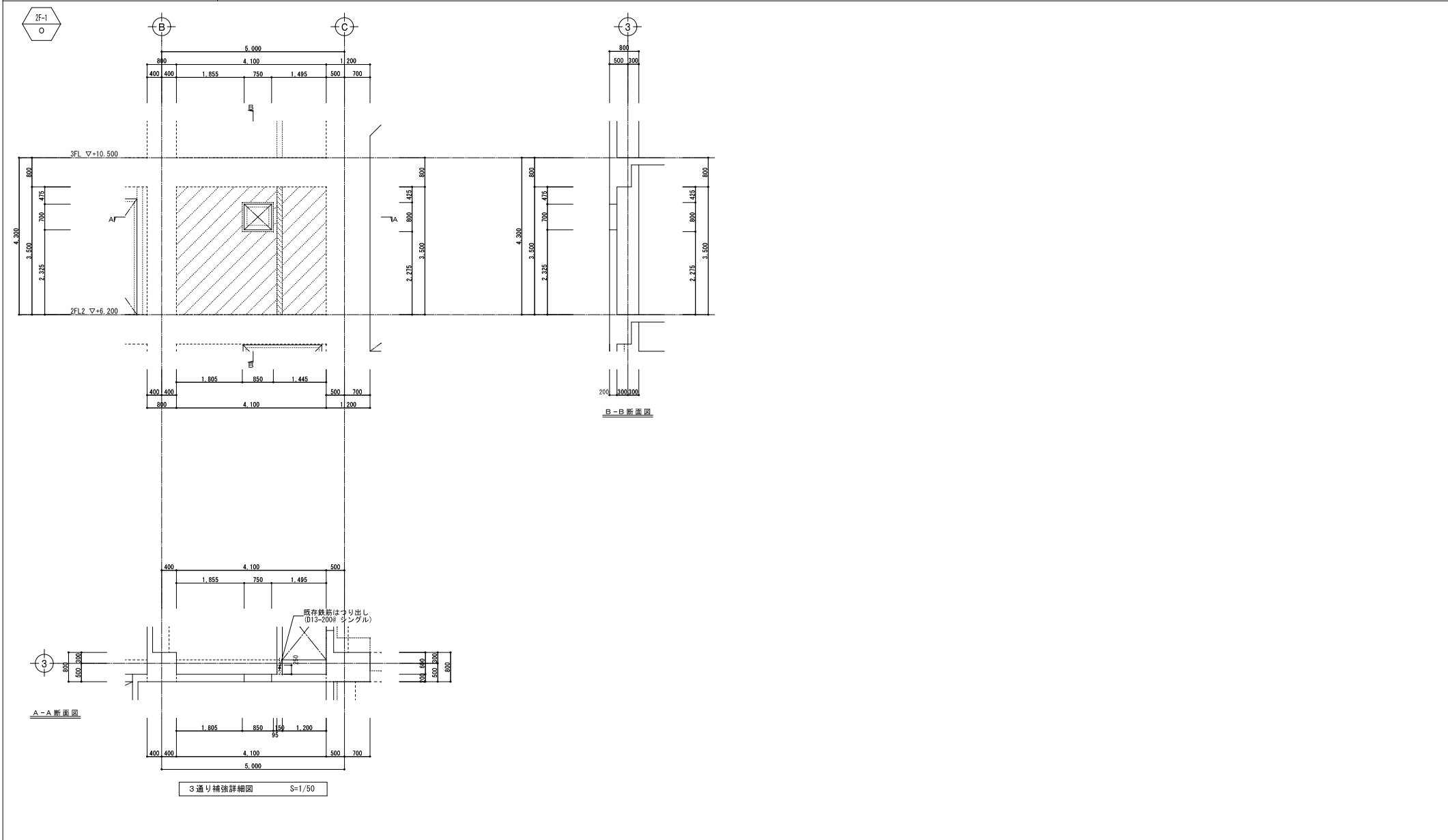
b部詳細図 (平面)
(S=1/20)

接着系アンカー-配筋標準				<u>上部柱部間（平面）</u> (S=120)			
アンカー筋長さ							
一般部				開口部			
鉄筋径 (da)	Le	L	Ln	鉄筋径 (da)	Le	L	Ln
D13	97	110	260	D13	157	170	590
D16	114	130	320	D16	194	210	720
D19	141	160	380	D19	231	250	860
D22	158	180	440	D22	258	290	990
D25	175	200	500	D25	305	330	1130



F 通り補強詳細図 S=1/50

事業名	令和 6 年度 公共下水道事業		
工事名	白須賀ポンプ場耐震補強工事		
工事場所	四日市市 白須賀三丁目 地内		
名 称	1階改修詳細図 (25)		
縮 尺	1/20.50	設計年月日	令和 5 年 3 月
工 種		設 計 者	株式会社 自然技術コンサルタント
事業主体	四日市市 上下水道局	図面番号	S-52

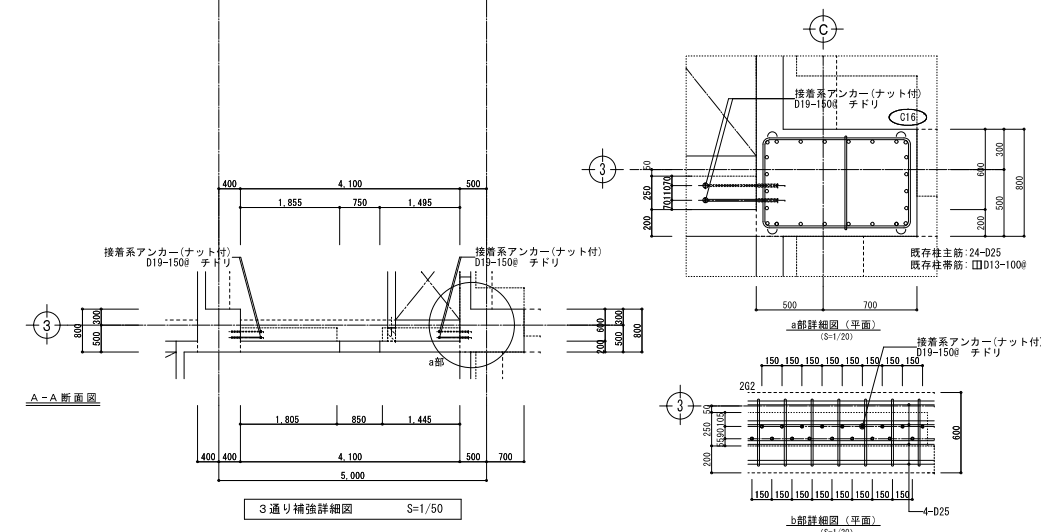
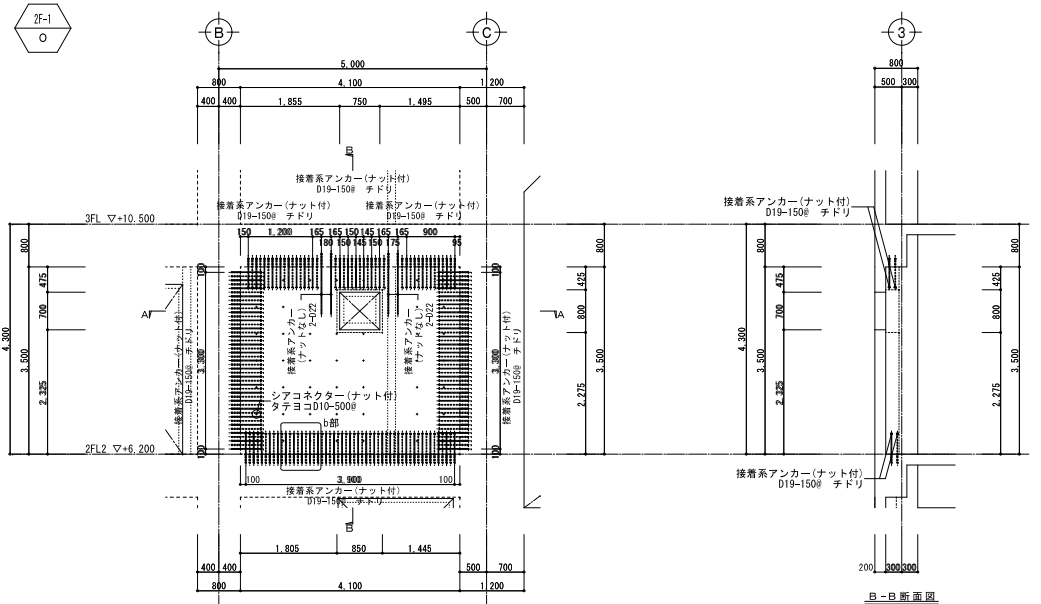


特記なき限り下記による。

 印：目差し範囲を示す。

 印：既設壁撤去（鉄筋はつり出し）範囲を示す。

事業名	令和 6 年度 公共下水道事業		
工事名	白須賀ポンプ場耐震補強工事		
工事場所	四日市市 白須賀三丁目 地内		
名称	2階改修詳細図 (1)		
縮尺	1/50	設計年月日	令和 5 年 3 月
工種	設計者	株式会社 日新技術コンサルタント	
事業主体	四日市市 上下水道局	図面番号	S-54

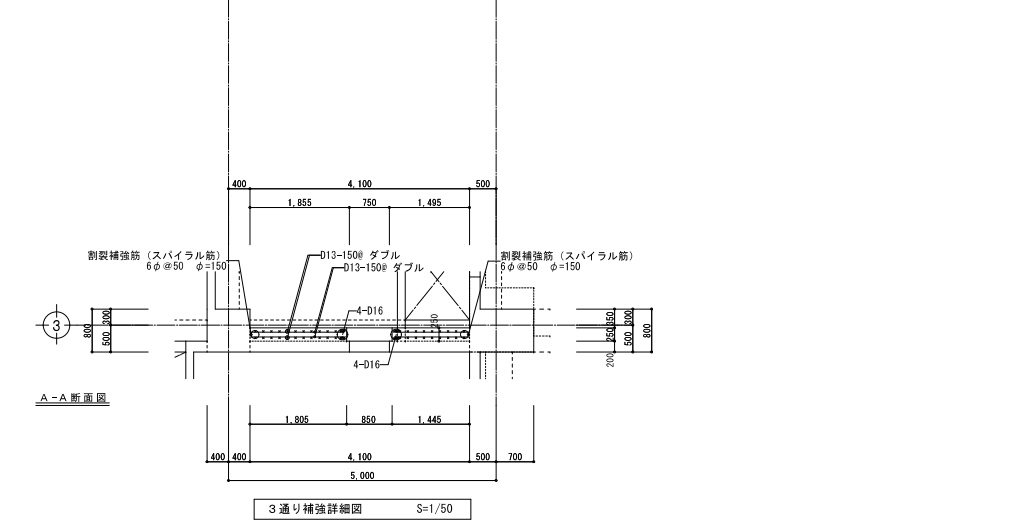
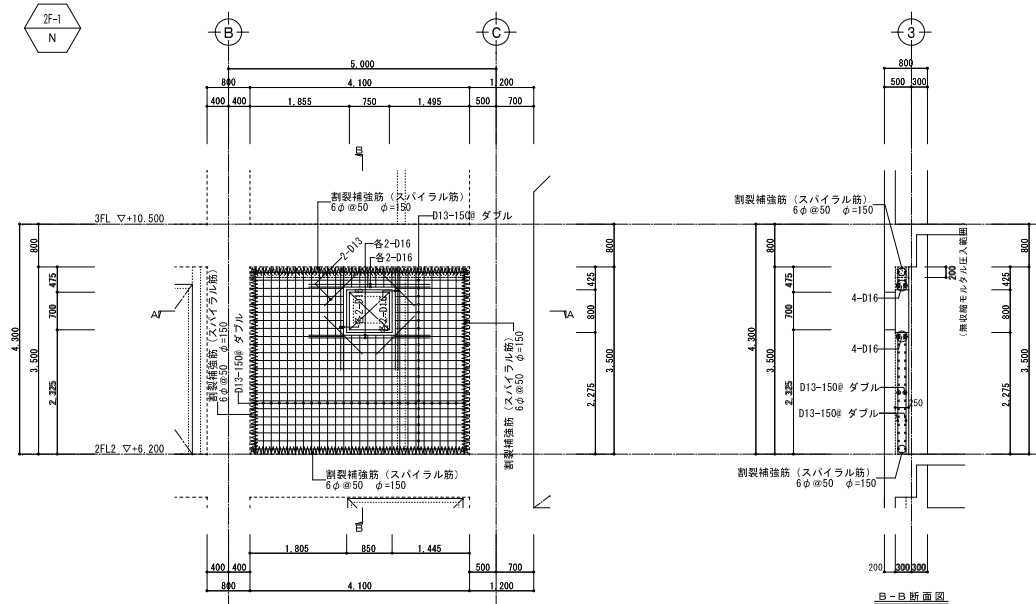


3 通り補強詳細図

接着系アンカー配筋標準



シアコネクター配筋標準



3 通り補強詳細図

特記なき限り下記による。

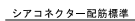
印：無収縮モルタル圧入範囲を示す。

事業名	令和6年度 公共下水道事業		
工事名	白須賀ポンプ場附震補強工事		
工事場所	四日市市 白須賀三丁目 地内		
名称	2階改修詳細図 (2)		
縮尺	1/200	設計年月日	令和5年3月
工種		設計者	株式会社 日新技術コンサルティング
事業主体	四日市市 上下水道局	図面番号	S-55



2通り補強詳細図

接着系アンカー配筋標準



		アンカー筋長さ					
		一般部			開口部		
鉄筋径 (da)	Le	L	Ln	鉄筋径 (da)	Le	L	Ln
D13	97	110	260	D13	157	170	590
D16	114	130	320	D16	194	210	720
D19	141	160	380	D19	231	250	860
D22	158	180	440	D22	268	290	990
D25	175	200	500	D25	305	330	1130

記号凡例	Le	L	Ln	
				有効埋込み長さ (一般部: $Le \geq 7d_a$, 開口部: $Le \geq 12d_a$)
				埋込み深さ ($L = Le + d_a$)
				有効字数長さ (一般部: $Ln \geq 20d_a$ ナット付, 開口部: $Ln \geq 40d_a + 5d_a$ ナットなし)

2 通り補強詳細図



2 通り補強詳細図

特記なき限り下記による。

 印：無収縮モルタル圧入範囲を示す。

事業名	令和 6年度 公共下水道事業		
工事名	白須賀ポンプ場附震害補強工事		
工事場所	四日市市 白須賀三丁目 地内		
名称	2階改修詳細図 (4)		
縮尺	1/20.50	設計年月日	令和 6年 3月
工種	設計者		株式会社 目録技研コンサルタント
事業主体	四日市市 上下水道課	図面番号	S-57

縮 尺	1/20.50	設計年月日	令和 5 年 3 月
工 種		設 計 者	株式会社 日新技術コンサルタント
事業主体	四日市市 上下水道局	図面番号	S-57

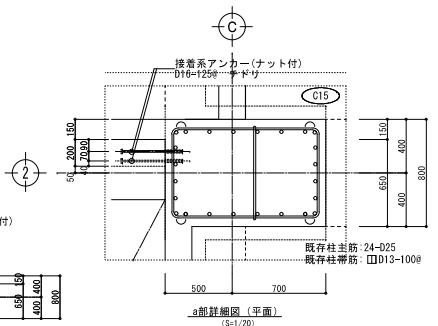
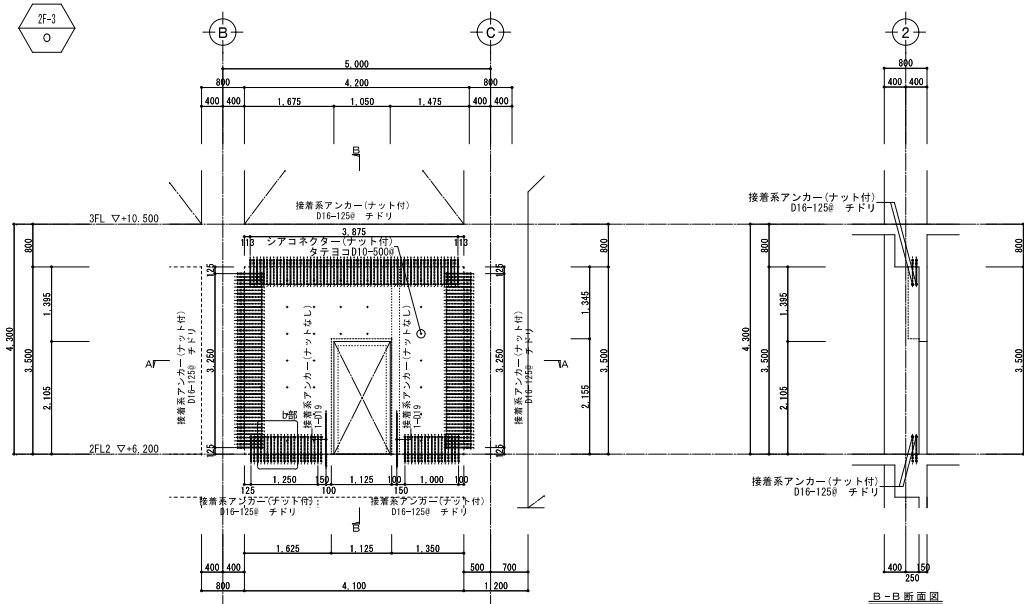
事業主体	四日市市 上下水道局	図面番号	S-57
------	---------------	------	------

種 別	1/20,30	設計年月日	令和 5 年 3 月
工 種		設 計 者	株式会社 三新建設株式会社

名 称		2階改修詳細図 (4)	
縮 尺	1/50 倍	材料年月日	令和 5 年 2 月

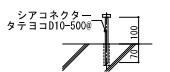
工事場所	四日市市 白須賀三丁目 地内

上 事 名	日須員小ノノ場耐震補強工事

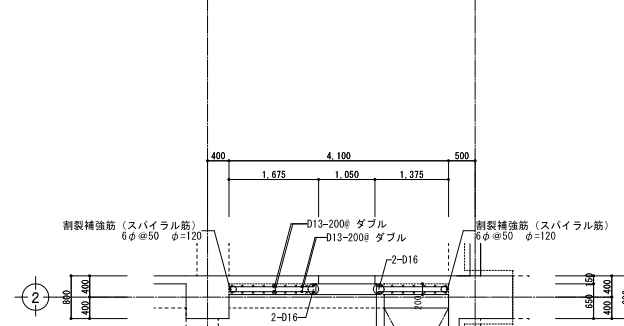
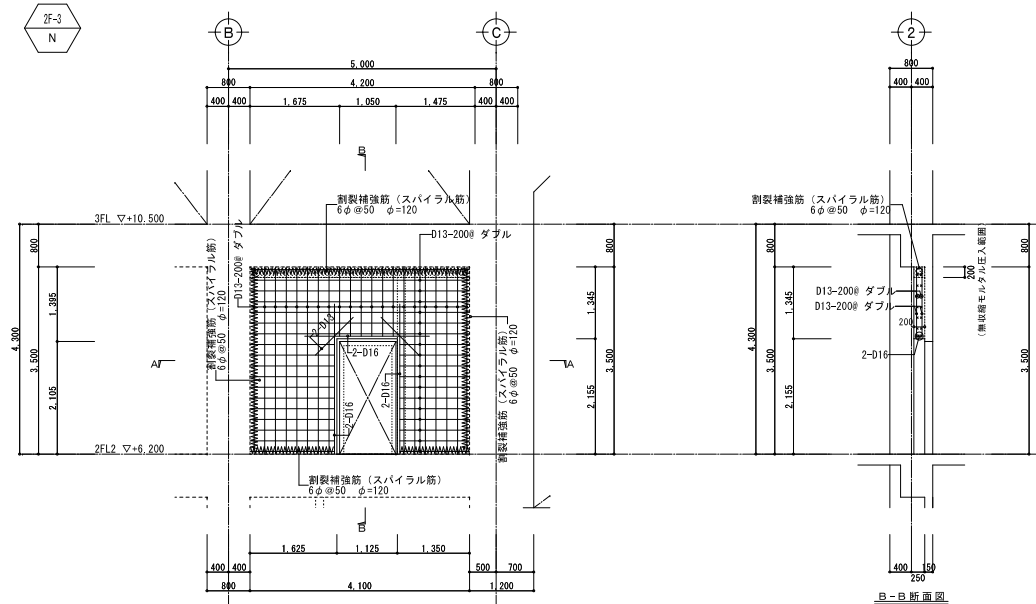


2通り補強詳細図 S=1/50

接着系アンカー配筋標準



シアコネクター配筋標準

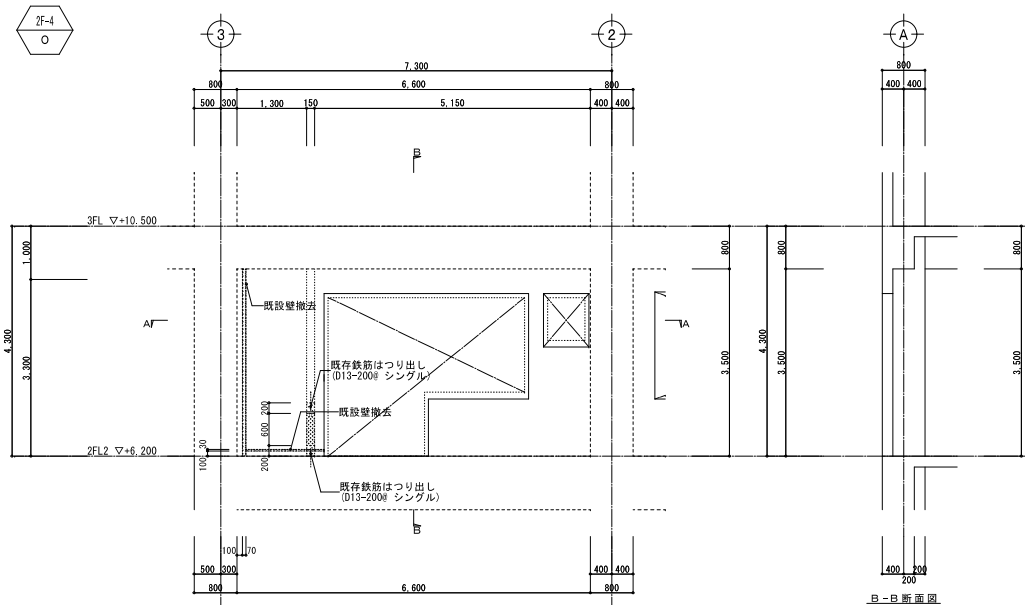


2 通り補強詳細図

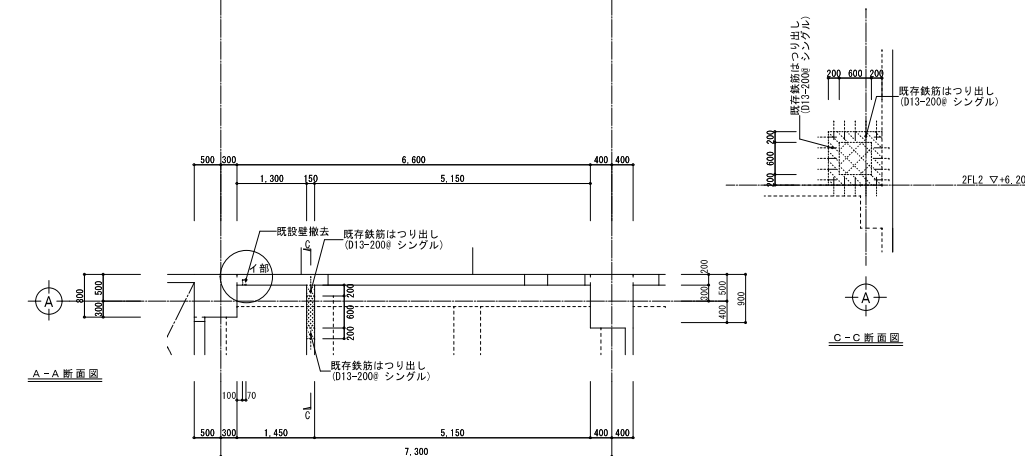
特記なき限り下記による。

印：無収縮モルタル圧入範囲を示す。

事業名	令和6年度 公共下水道事業		
工事名	白須賀ポンプ場附震補強工事		
工事場所	四日市市 白須賀三丁目 地内		
名称	2階改修詳細図 (6)		
縮尺	1/200	設計年月日	令和5年3月
工種		設計者	株式会社 日新技術コンサルタント
事業主体	四日市市 上下水道局	図面番号	S-59



B-B 断面图



C-C 断面图

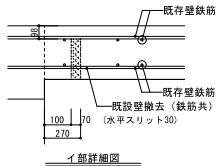
A-A 断面图

A通り補強詳細図 S=1/50

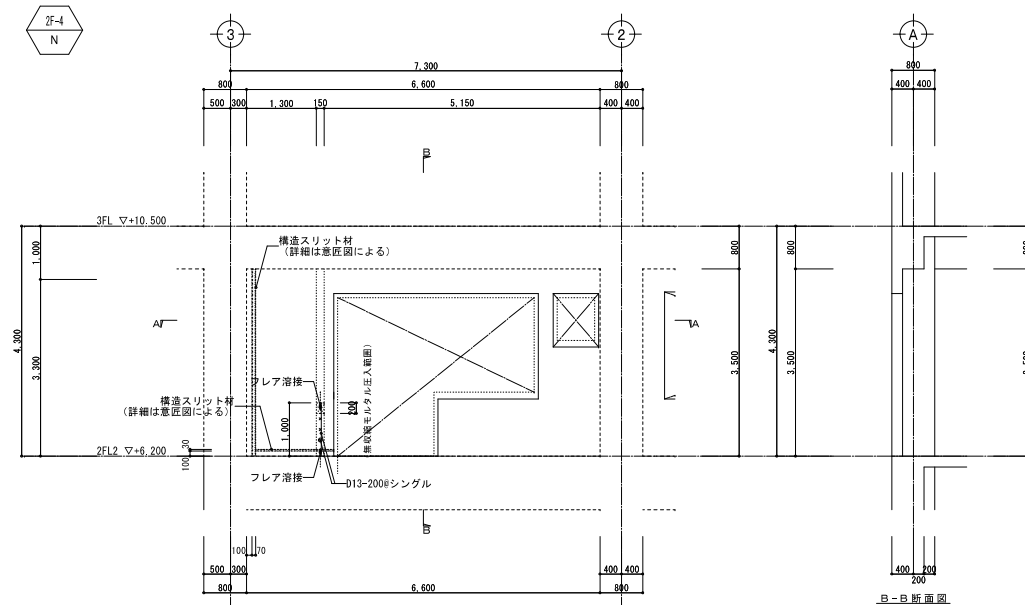
特記なき限り下記による。

 印：既設壁撤去
 印：既設壁撤去（鉄筋はつり出し）範囲を示す。

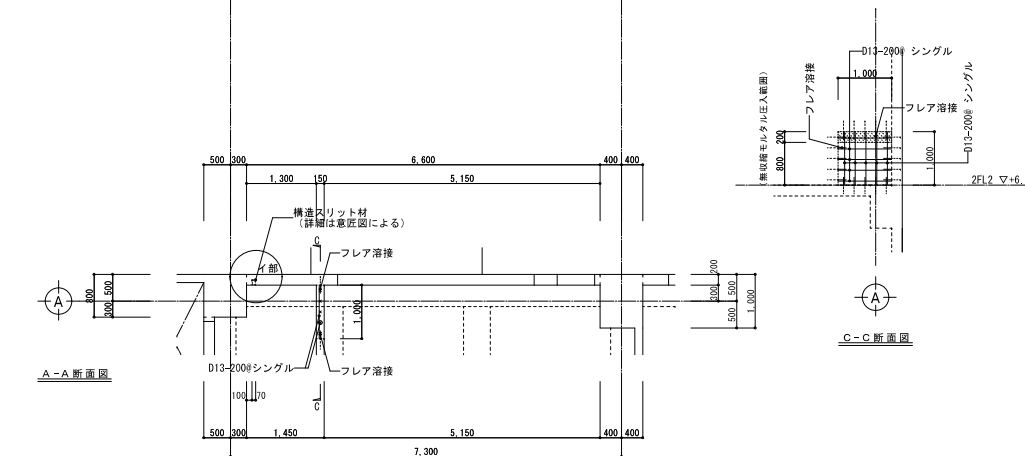
印：既設壁撤去（鉄筋はつり出し）範囲を示す。



イ部詳細図



B-B 断面图



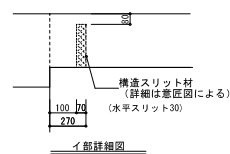
C-C 断面图

A-A 断面图

A通り補強詳細図 S=1/50

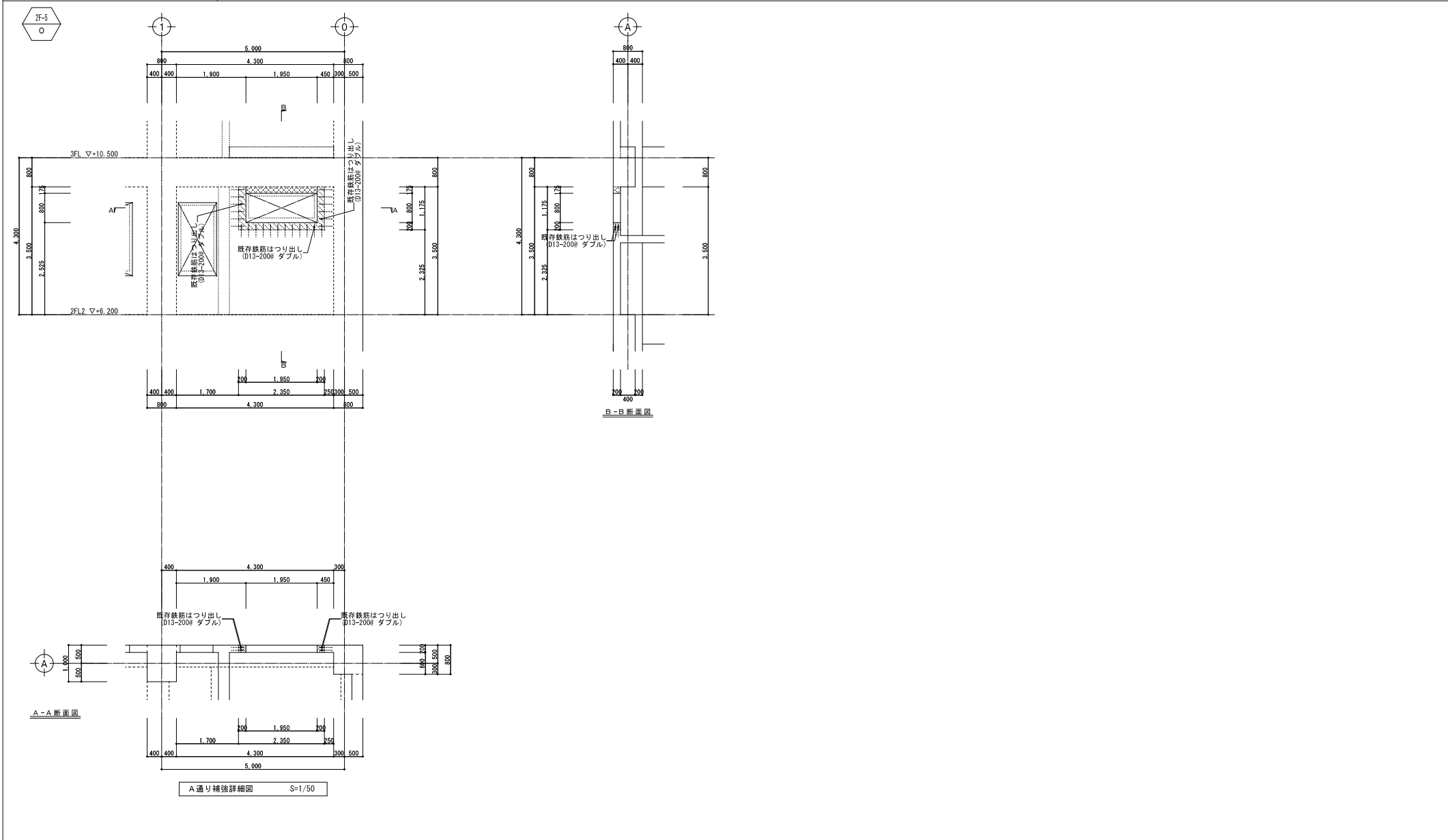
特記なき限り下記による。

 印：無収縮モルタル圧入範囲を示す

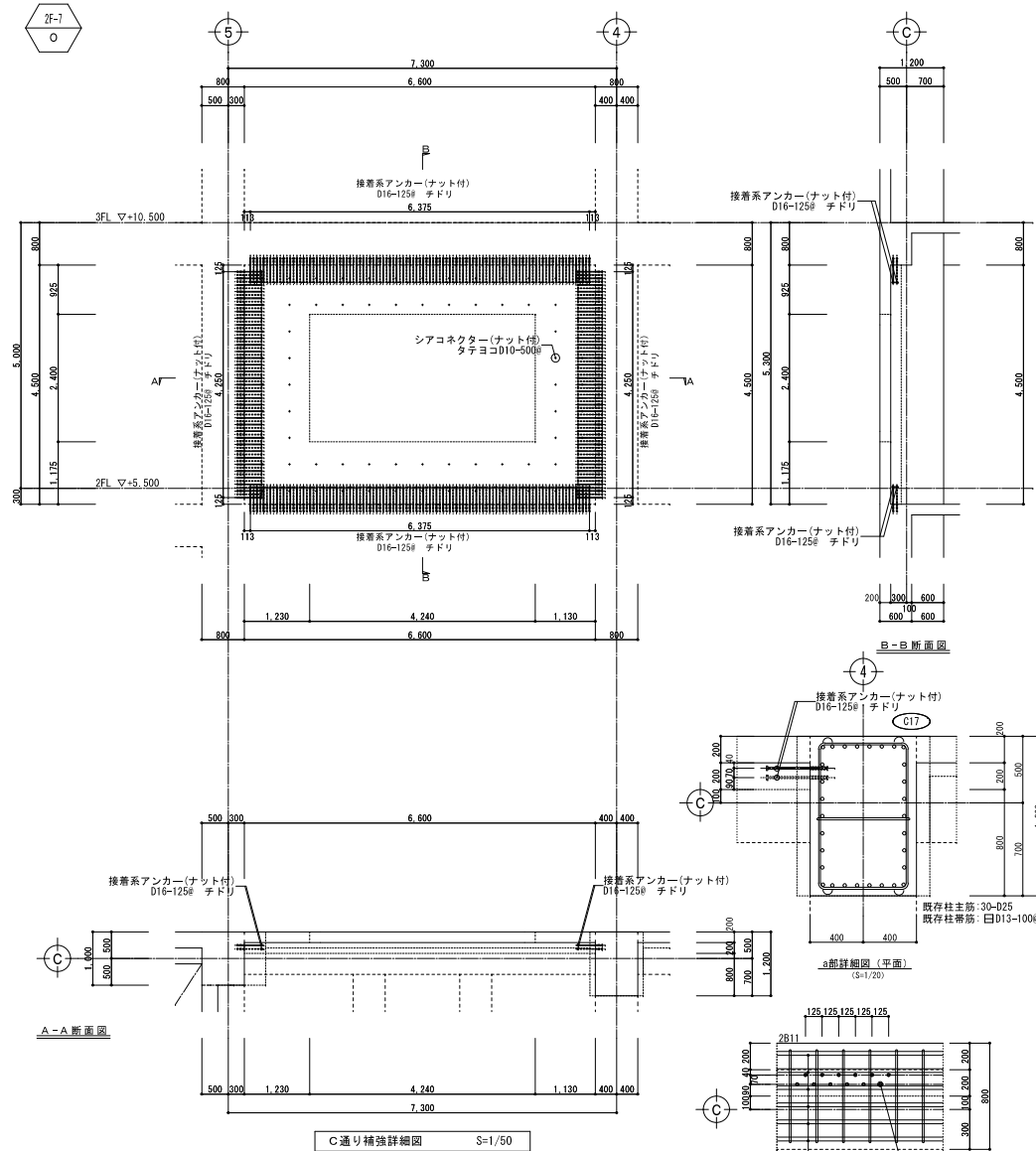


イ部詳細図

事業名	令和 6 年度 公共下水道事業		
工事名	白須賀ポンプ場耐震補強工事		
工事場所	四日市市 白須賀三丁目 地内		
名称	2階改修詳細図 (7)		
縮尺	1:50	設計年月日	令和 6 年 3 月
工種		設計者	株式会社 目黒技研コンサルタンツ
事業主体	四日市市 上下水道課	図面番号	S-60



事業名	令和 6 年度 公共下水道事業		
工事名	白須賀ポンプ場耐震補強工事		
工事場所	四日市市 白須賀三丁目 地内		
名称	2階改修詳細図 (8)		
縮尺	1/50	設計年月日	令和 5 年 3 月
工種	設計者	株式会社 日新技術コンサルタント	
事業主体	四日市市 上下水道局	図面番号	S-01



C通り補強詳細図 S=1/50

接着系アンカー配筋標準

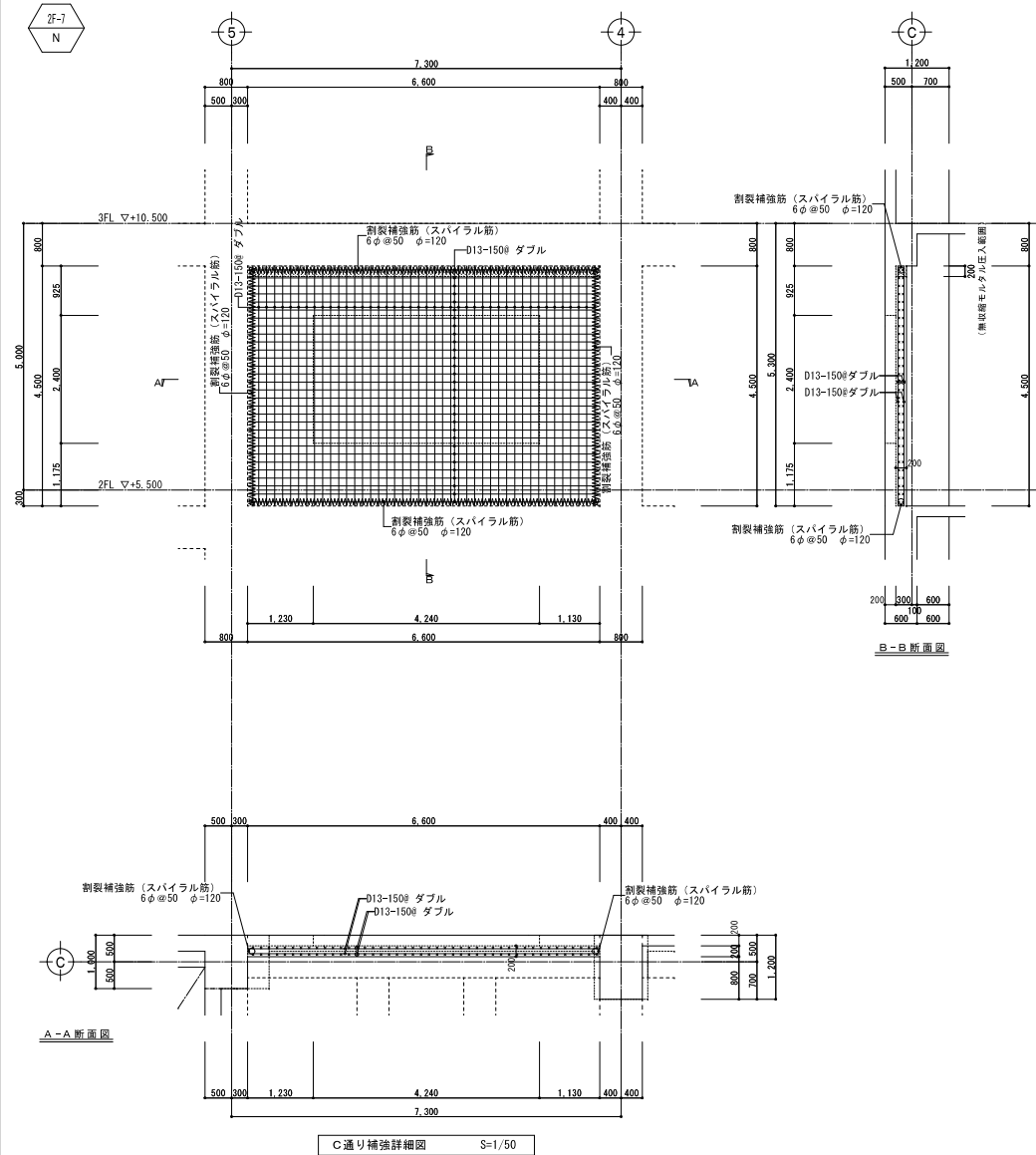
		アンカー筋長さ					
		一般部			開口部		
鉄筋径 (da)	Le	L	Ln	鉄筋径 (da)	Le	L	Ln
D13	97	110	260	D13	157	170	590
D16	114	130	320	D16	194	210	720
D19	141	160	380	D19	231	250	860
D22	158	180	440	D22	268	290	990
D25	175	200	500	D25	305	330	1130

記号凡例	Le	Ln	Ln
	有効埋込み長さ (一般部: $Le \geq 7da$, 開口部: $Le \geq 12da$)		
	増込み長さ ($L - Le$)		
	有効寄合長さ (一般部: $Ln \geq 20da$ ナット付, 開口部: $Ln \geq 40da$ $5da$ ナットなし)		

シアコネクター
タテヨコD10-500φ

100
70

シアコネクター配筋標準

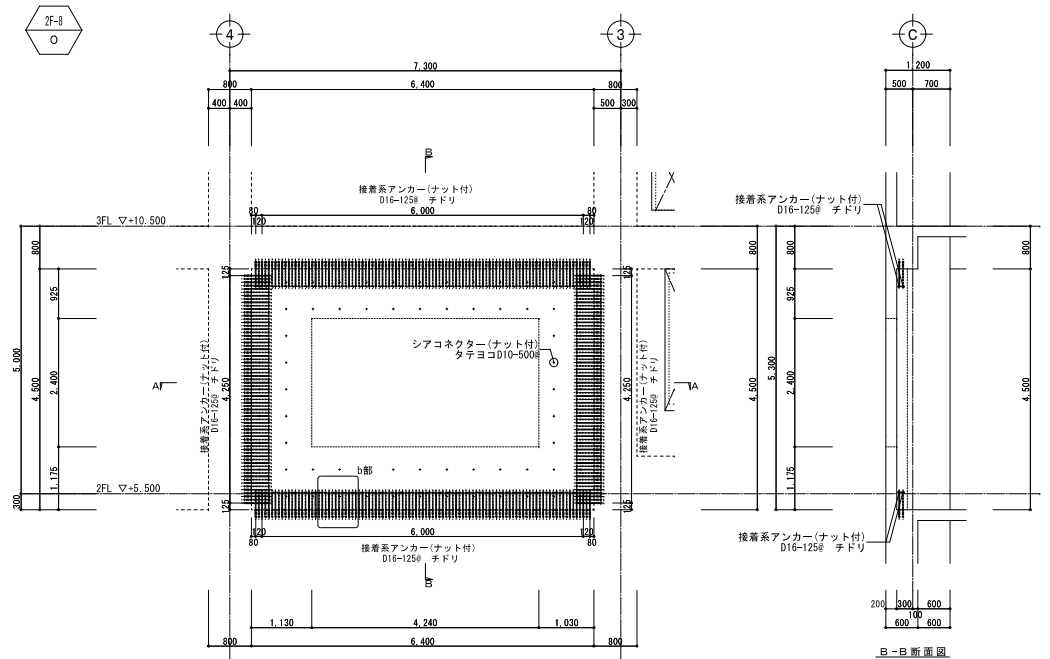


C通り補強詳細図

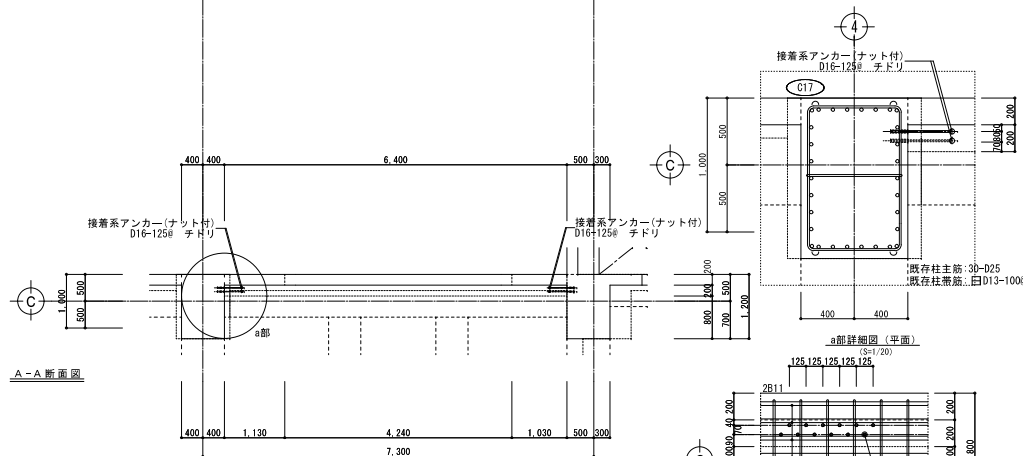
特記なき限り下記による。

 印：無収縮モルタル圧入範囲を示す。

事業名	令和6年度 公共下水道事業		
工事名	白須賀ポンプ場附震補強工事		
工事場所	四日市市 白須賀三丁目 地内		
名称	2階改修詳細図 (12)		
縮尺	1/200	設計年月日	令和5年3月
工種		設計者	株式会社 日新技術コンサルタント
事業主体	四日市市 上下水道局	図面番号	S-65



B-B 断面图



A-A 断面图

C通り補強詳細図 S=1/50

接着系アンカー配筋標準

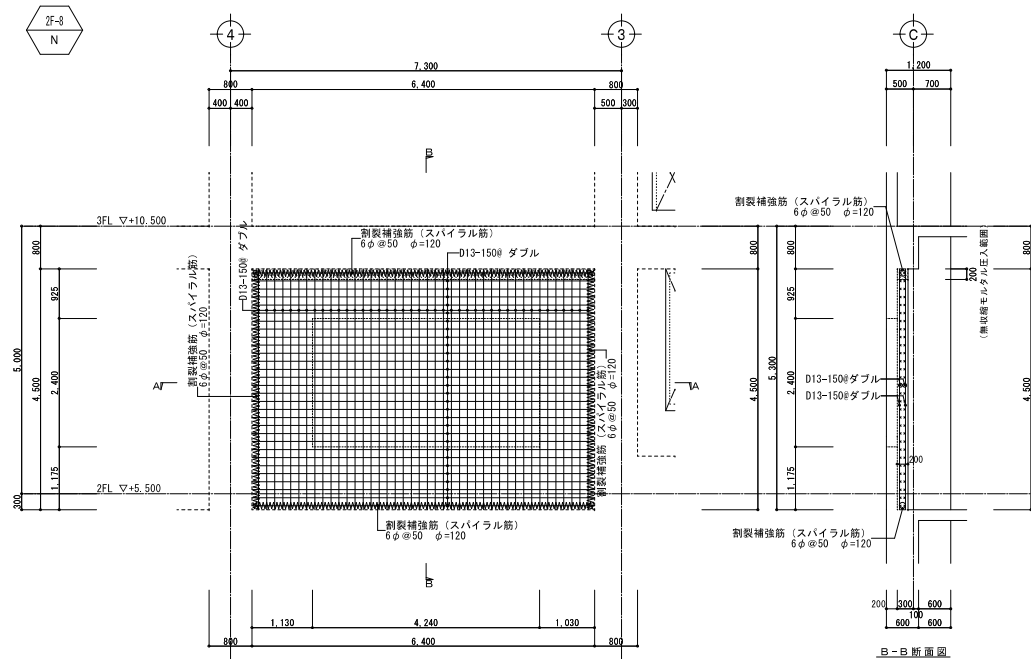
		アンカー筋長さ						
		一般部			開口部			
	鉄筋径 (da)	Le	L	Ln	鉄筋径 (da)	Le	L	Ln
	D13	97	110	260	D13	157	170	590
	D16	114	130	320	D16	194	210	720
	D19	141	160	380	D19	231	250	860
	D22	158	180	440	D22	268	290	990
	025	175	200	500	025	305	330	1130

記号凡例 Le 有効埋込み長さ（一般部: $Le \geq 7d$, 開口部: $Le \geq 12d$ ）
 L 埋込み長さ（L=Le+da）
 Ln 有効定着長さ（一般部: $Ln \geq 20d$ ナット付, 開口部: $Ln \geq 40d + 5da$ ナットなし）

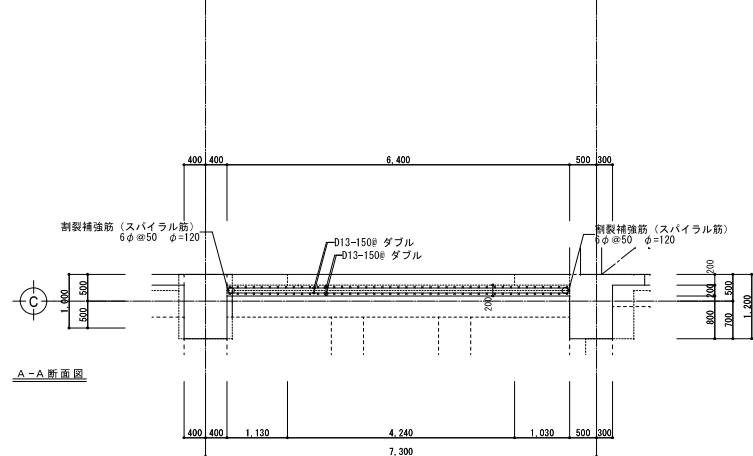
シアコネクター
タテヨコD10-500

Technical drawing of a vertical connector (D10-500) showing dimensions 100 and 70.

シアコネクター配筋標準



B-B 断面图



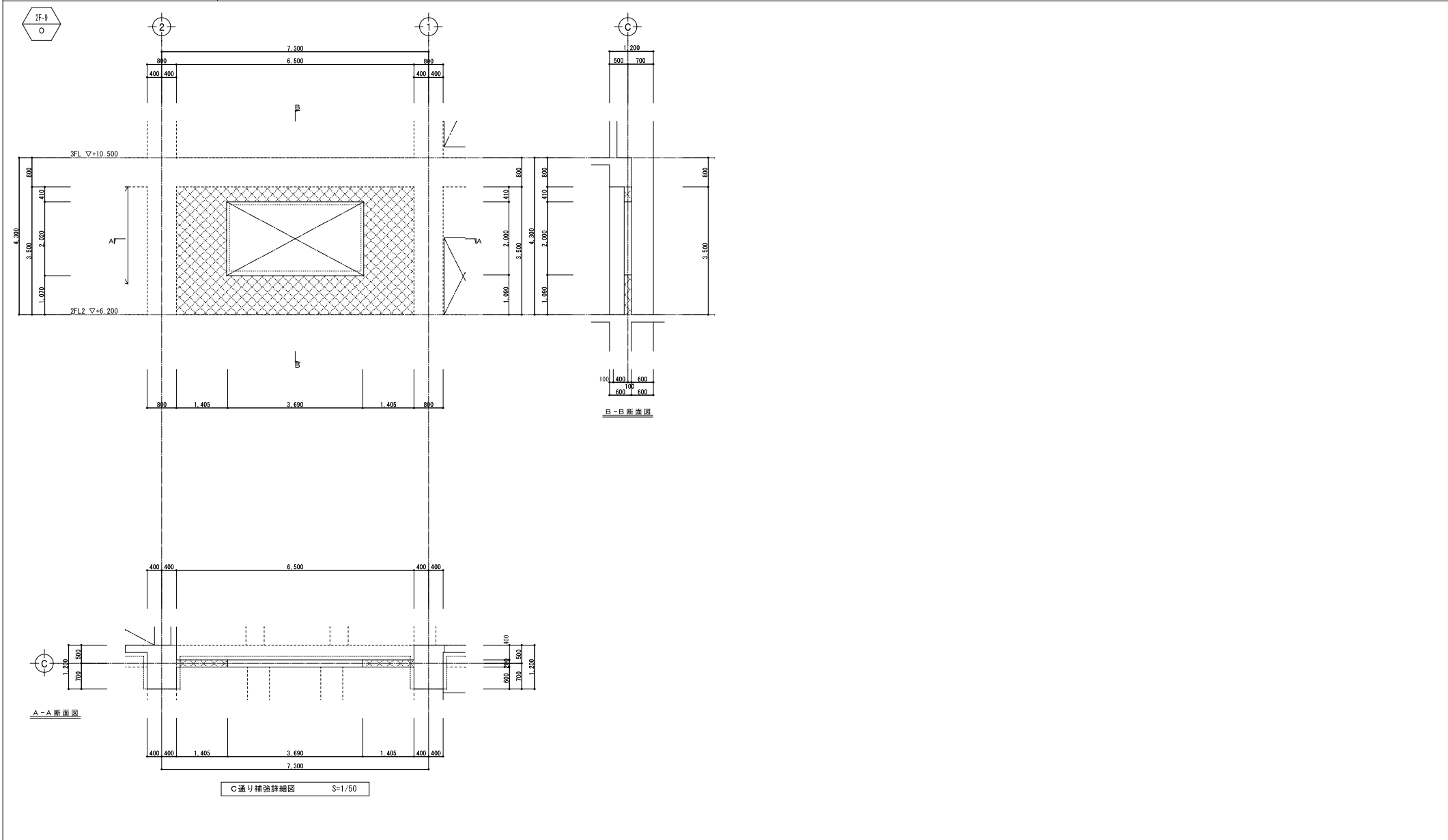
A-A 断面图

C通り補強詳細図

特記なき限り下記による。

印：無収縮モルタル圧入範囲を示す。

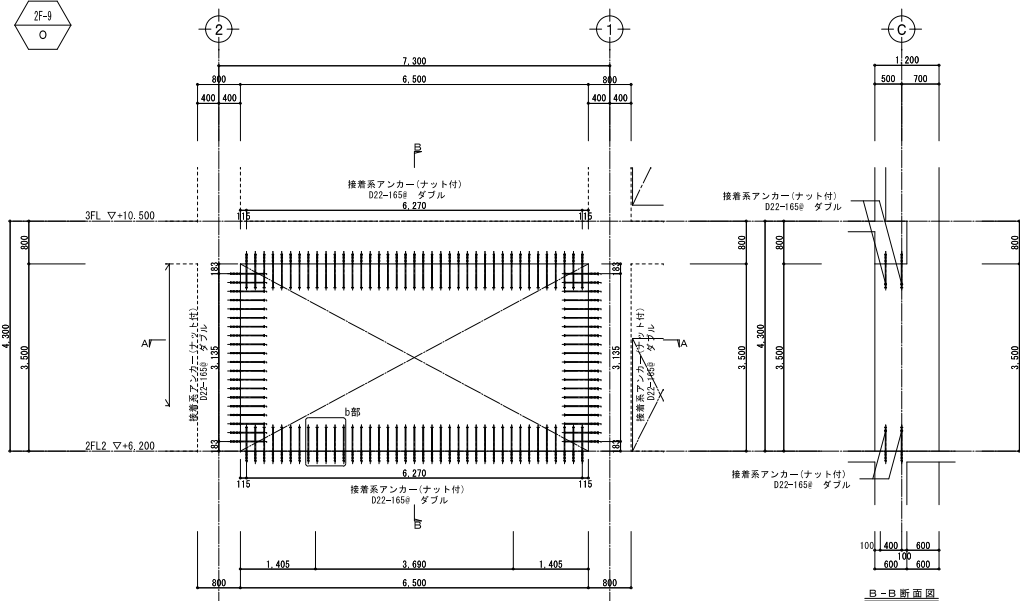
事業名	令和 6 年度 公共下水道事業		
工事名	白須賀ポンプ場耐震補強工事		
工事場所	四日市市 白須賀三丁目 地内		
名称	2階改修詳細 (14)		
縮尺	1/20.50	設計年月日	令和 5 年 3 月
工種	設計者		株式会社 日新技術コンサルタント
事業主体	四日市市 上下水道局	図面番号	S-67



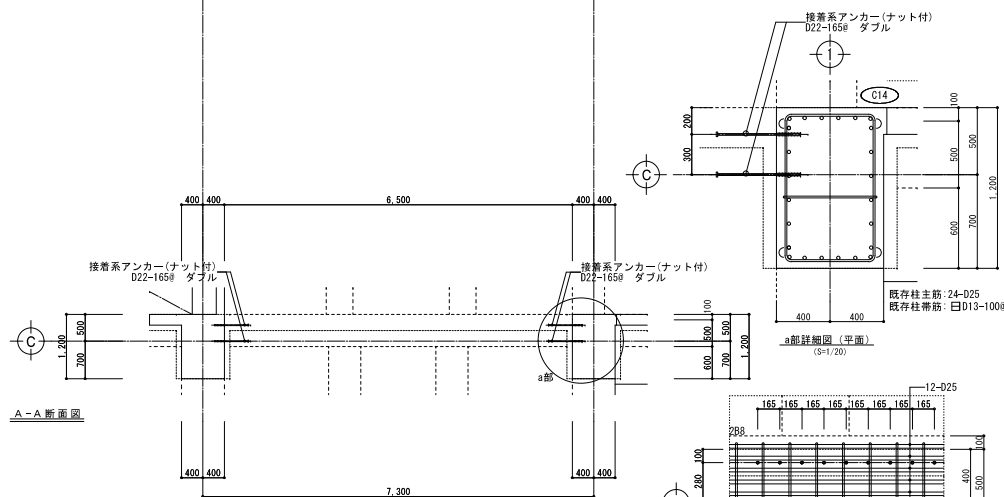
特記なき限り下記による。

 印：既設壁撤去

事業名	令和 6 年度 公共下水道事業		
工事名	白須賀ポンプ場耐震補強工事		
工事場所	四日市市 白須賀三丁目 地内		
名称	2階改修詳細図 (15)		
縮尺	1/50	設計年月日	令和 5 年 3 月
工種	設計者	株式会社 日新技術コンサルタント	
事業主体	四日市市 上下水道局	図面番号	S-08



B-B 断面图



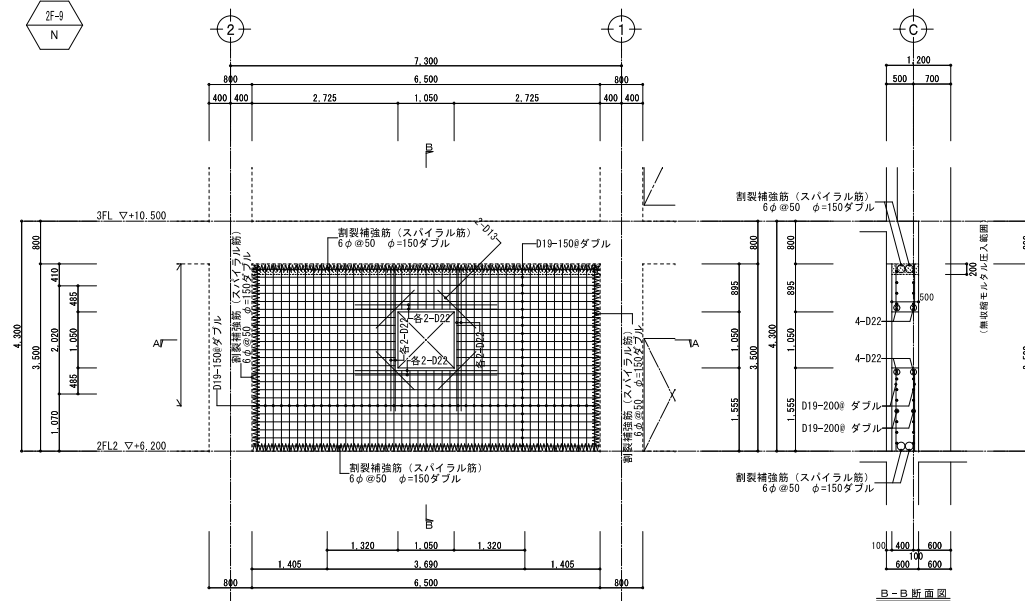
A-A 断面图

C通り補強詳細図 S=1/50

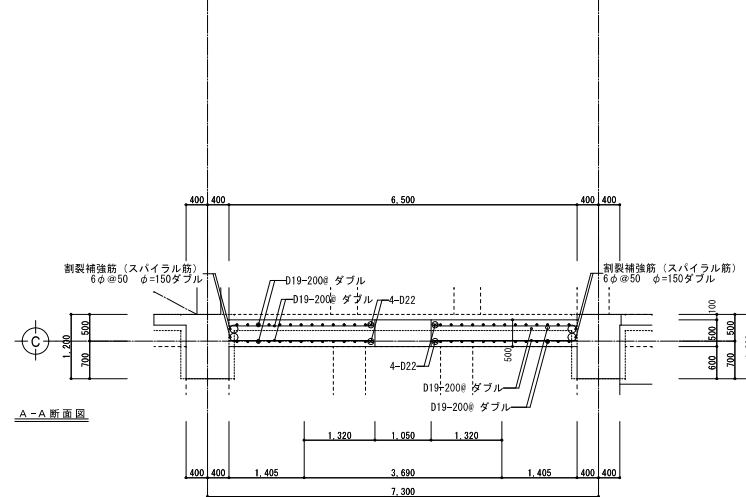
接着系アンカー配筋標準

		アンカー筋長さ					
		一般筋			開口筋		
鉄筋径 (da)	Le	L	Ln	鉄筋径 (da)	Le	L	Ln
D13	97	110	260	D13	157	170	590
D16	114	130	320	D16	194	210	720
D19	141	160	380	D19	231	250	860
D22	158	180	440	D22	268	290	990
D25	175	200	500	D25	305	330	1130

記号凡例	Le	L	Ln
	有効埋込み深さ (一般筋: $L \geq 7da$, 開口筋: $L \geq 12da$)		
	増込み深さ (L=Le $\times da$)		
	有効定着長さ (一般筋: $Ln \geq 20da$ ナット付, 開口筋: $Ln \geq 40da + 5da$ ナットなし)		



B-B 断面图



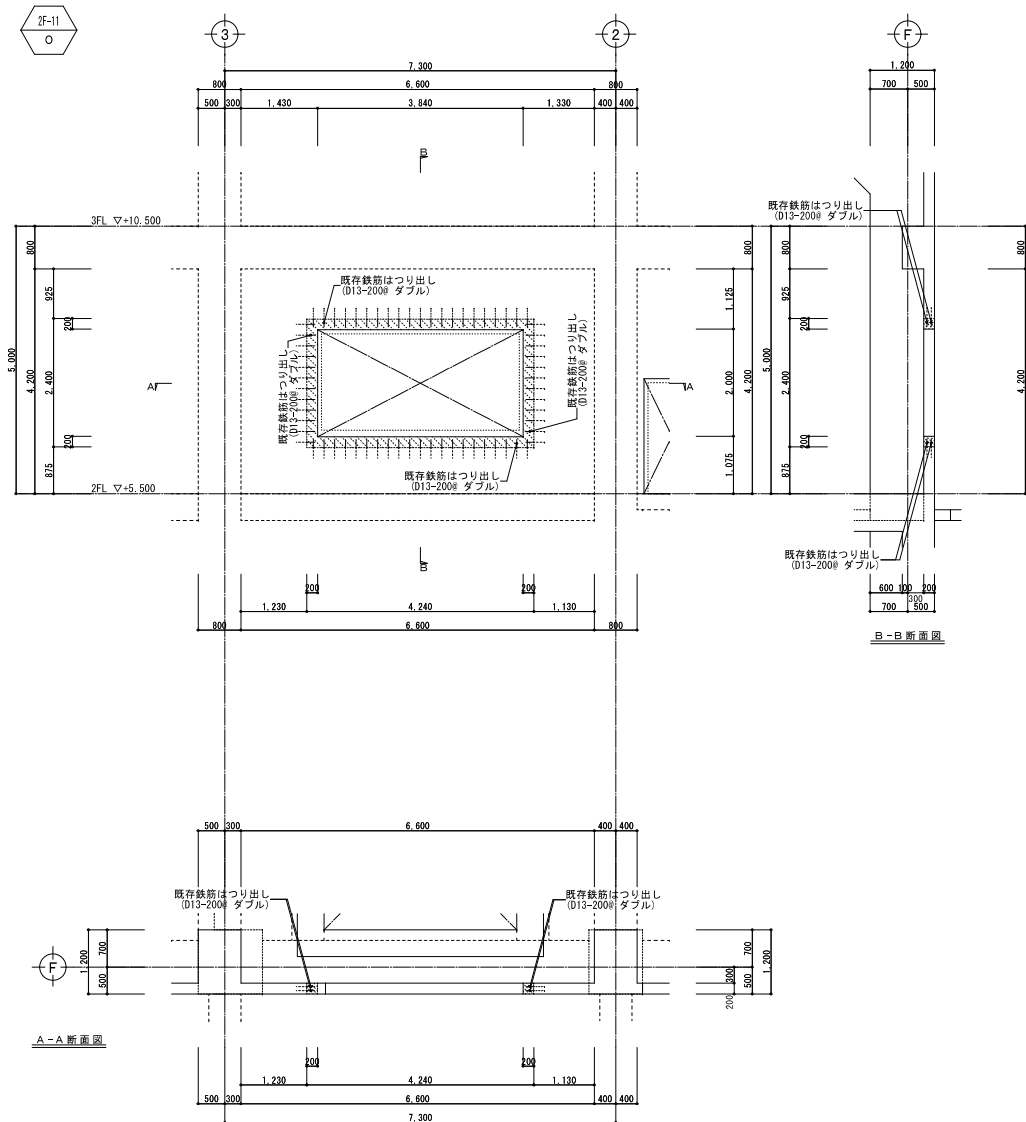
A-A 断面图

C通り補強詳細図

特記なき限り下記による。

印：無収縮モルタル圧入範囲を示す。

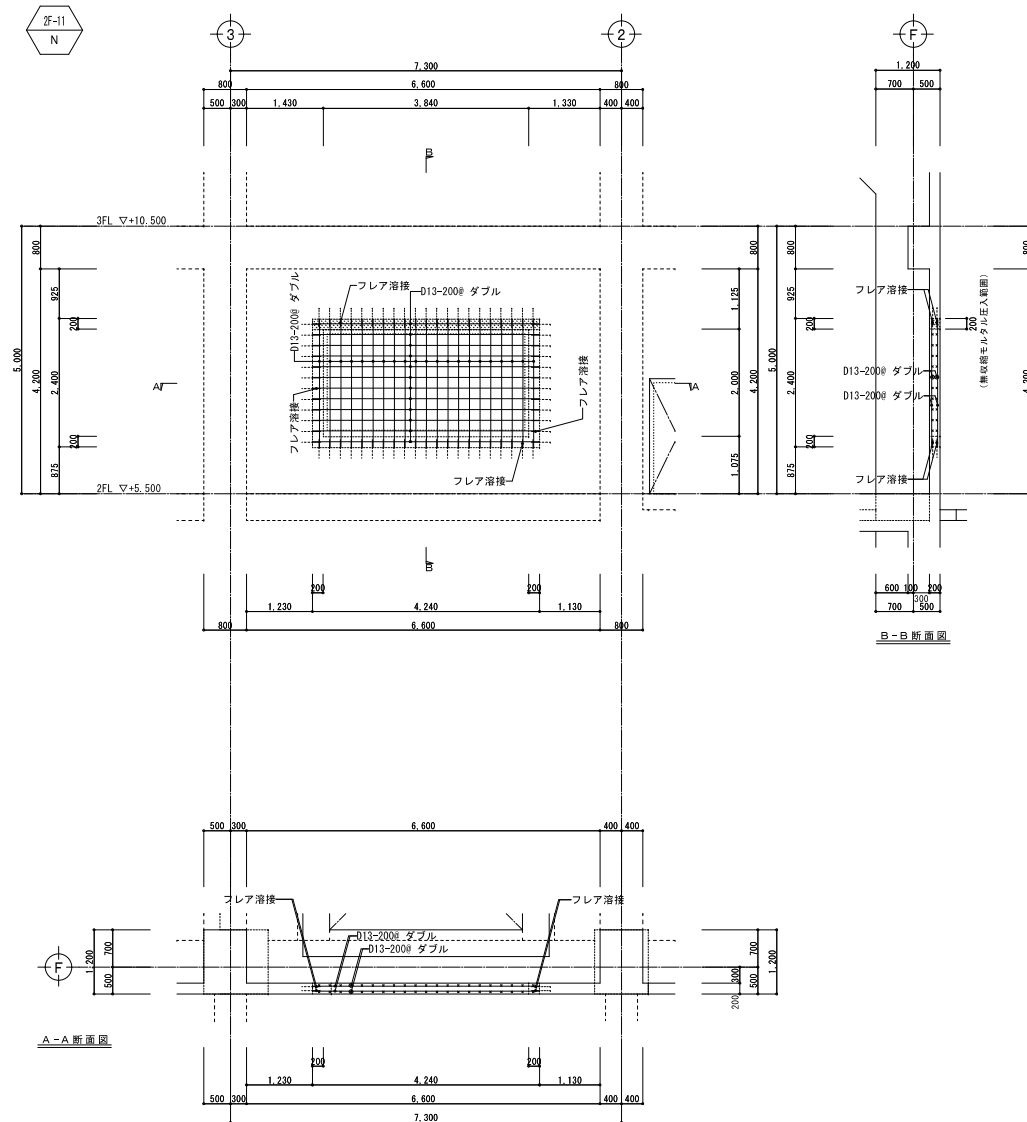
事業名	令和 6 年度 公共下水道事業		
工事名	白須賀ポンプ場耐震補強工事		
工事場所	四日市市 白須賀三丁目 地内		
名称	2階改修詳細図 (16)		
縮尺	1/20.50	設計年月日	令和 6 年 3 月
工種		設計者	株式会社 目黒技研コンサルタンツ
事業主体	四日市市 上下水道局	図面番号	S-69



F 通り補強詳細図 S=1/50

特記なき限り下記による。

 印：既設壁撤去（鉄筋はつり出し）範囲を示す。

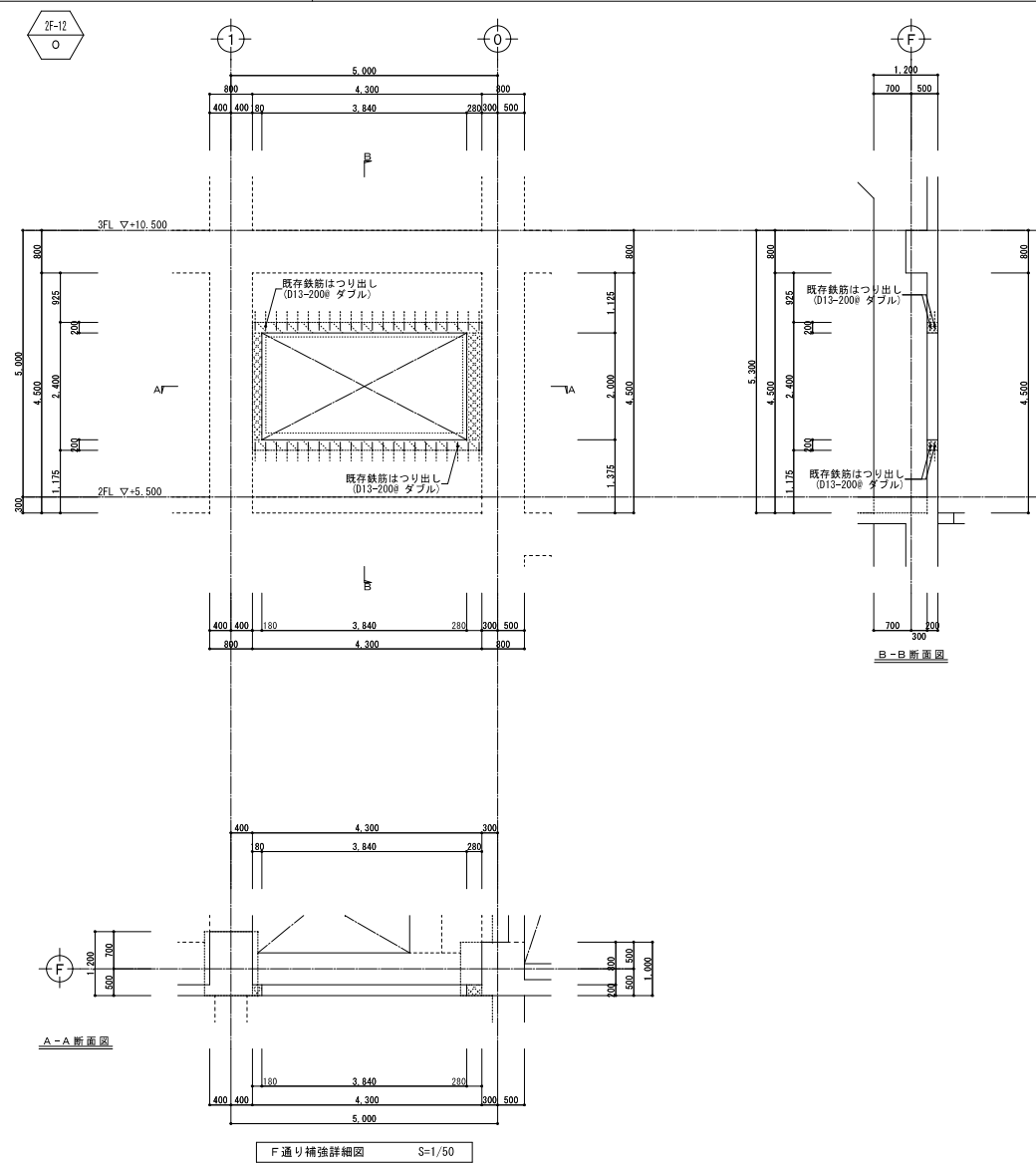


F通り補強詳細図 S=1/50

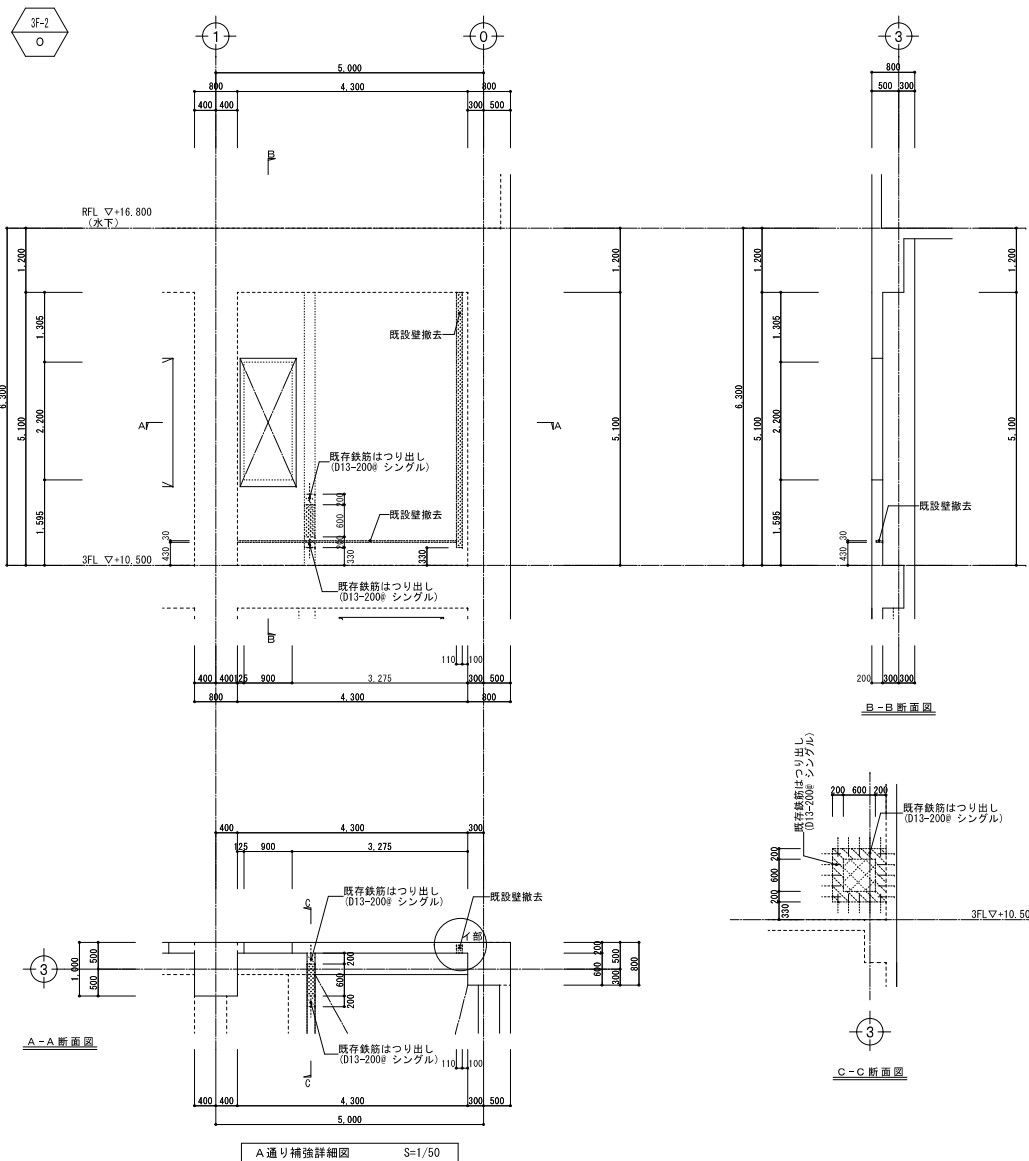
特記なき限り下記による。

印：無収縮モルタル圧入範囲を示す。

事業名	令和 6 年度 公共下水道事業		
工事名	白須賀ポンプ場耐震補強工事		
工事場所	四日市市 白須賀三丁目 地内		
名称	2階改修詳細図 (18)		
縮尺	1:50	設計年月日	令和 6 年 3 月
工種		設計者	株式会社 目黒技研コンサルタンツ
事業主体	四日市市 上下水道局	図面番号	S-71



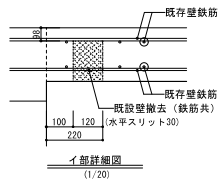
事業名	令和 6 年度 公共下水道事業		
工事名	白須賀ポンプ場耐震補強工事		
工事場所	四日市市 白須賀三丁目 地内		
名称	2階改修詳細図 (19)		
縮尺	1/50	設計年月日	令和 5 年 3 月
工種	設計者	株式会社 日新技術コンサルタント	
事業主体	四日市市 上下水道局	図面番号	S-72



特記なき限り下記による。

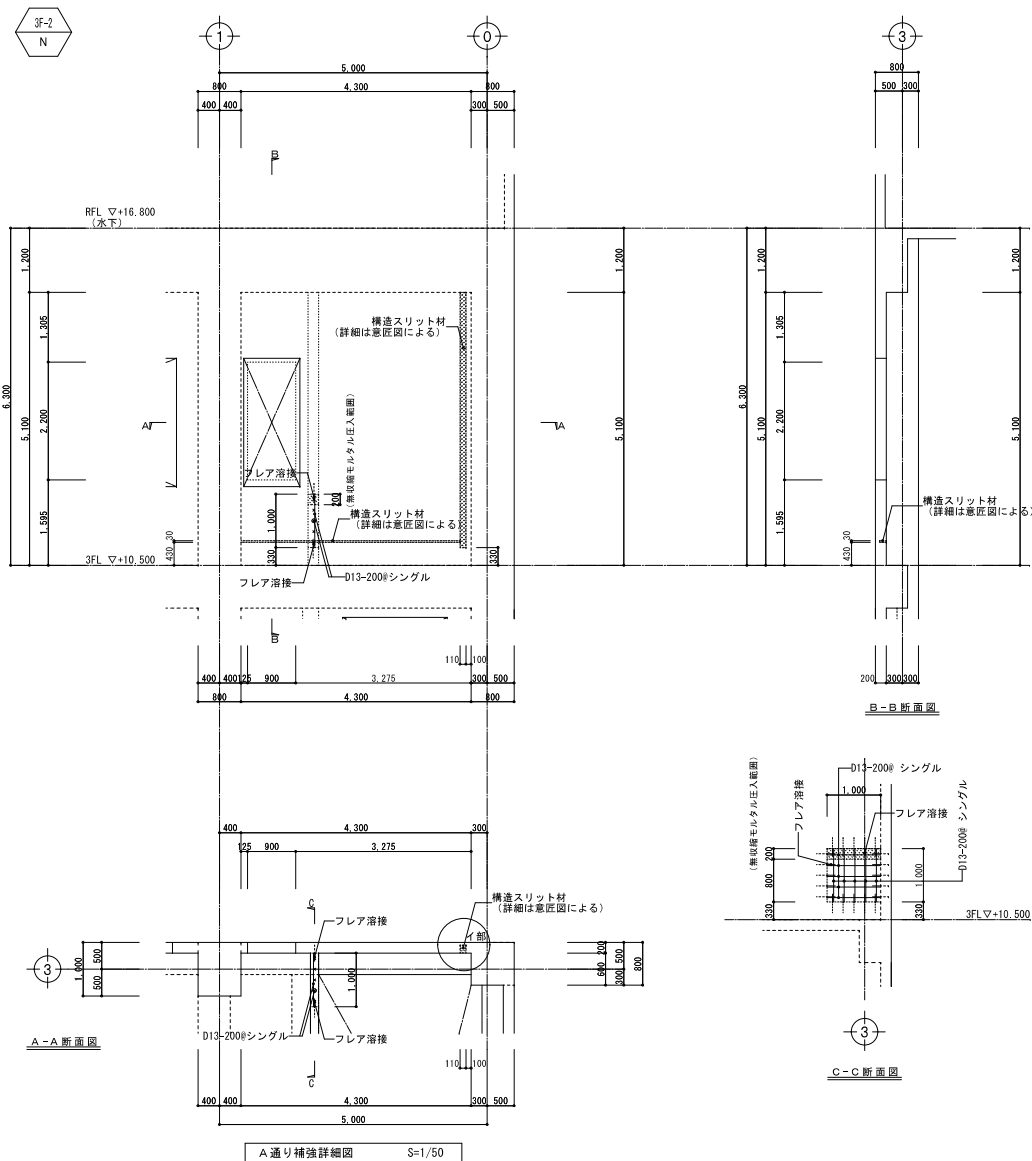
 印：既設壁撤去
 印：既設壁撤去（鉄筋はつり出し）範囲を示す。

印：既設壁撤去（鉄筋はつり出し）範囲を示す。



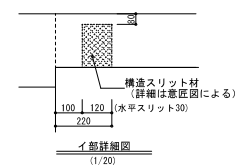
イ部詳細

(1/20)



特記なき限り下記による。

 印：無収縮モルタル圧入範囲を示す。

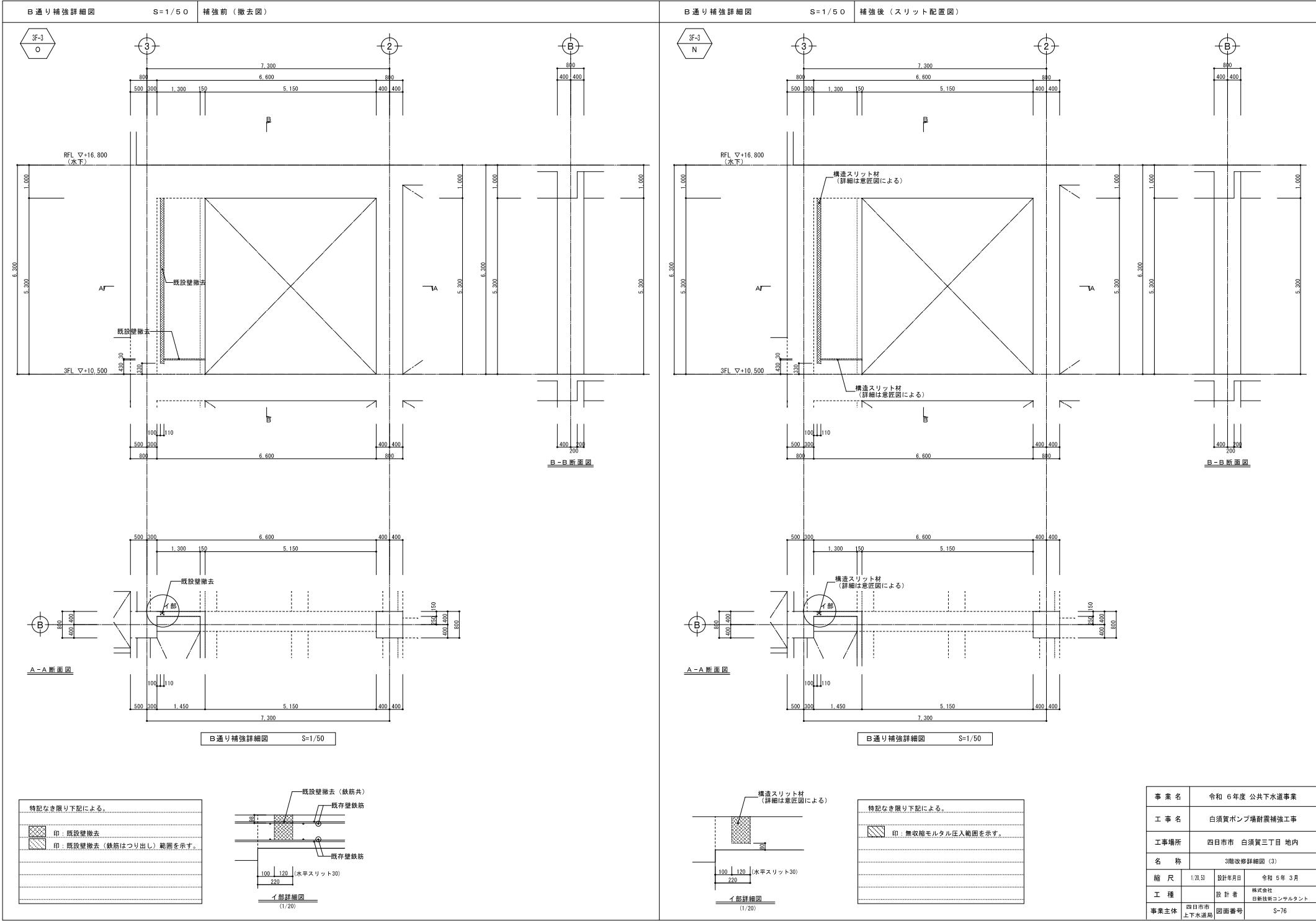


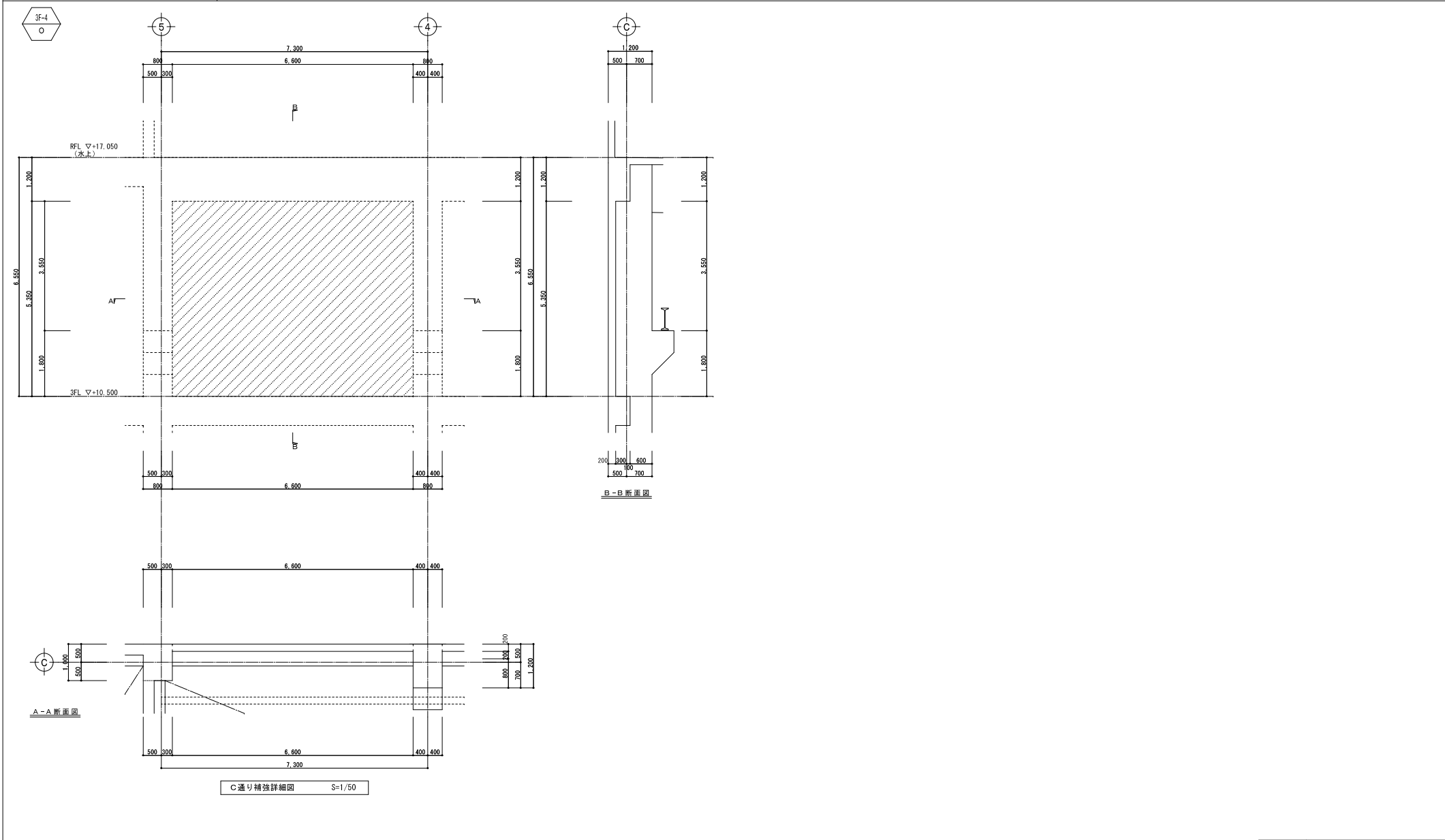
イ部詳細

(1/20)

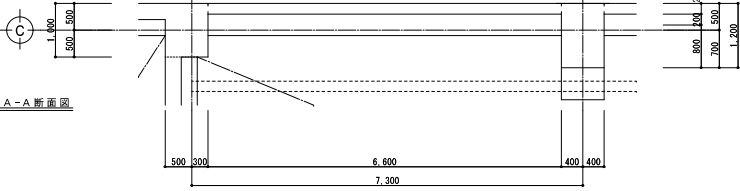
鉄筋記号凡例						
D10	D13	D16	D19	D22	D25	D28
●	×	■	●	○	●	■

事業名	令和 6 年度 公共下水道事業		
工事名	白須賀ポンプ増設耐震補強工事		
工事場所	四日市市 白須賀三丁目 地内		
名称	3階改修詳細図 (2)		
縮尺	1/20.0	設計年月日	令和 5 年 3 月
工種		設計者	株式会社 日新技研コンサルタント
事業主体	四日市市 上下水道局	図面番号	S-75





B-B断面図



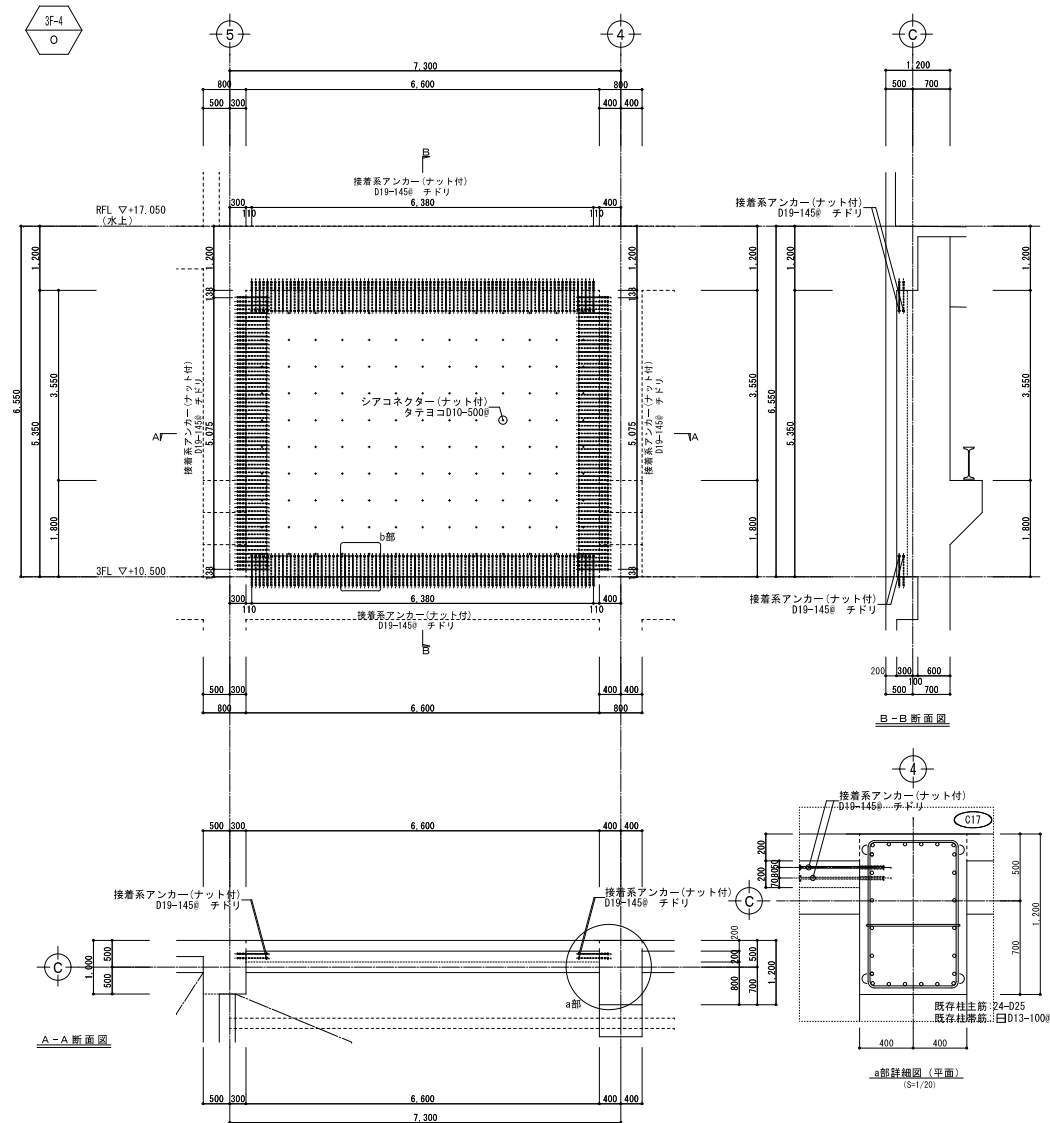
A-A断面図

C 通り補強詳細図 S=1/50

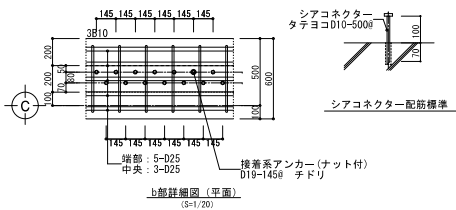
特記なき限り下記による。

印：目差し範囲を示す。

事業名	令和 6 年度 公共下水道事業		
工事名	白須賀ポンプ場耐震補強工事		
工事場所	四日市市 白須賀三丁目 地内		
名称	3階改修詳細図 (4)		
縮尺	1/50	設計年月日	令和 5 年 3 月
工種	設計者	株式会社 日新技術コンサルタント	
事業主体	四日市市 上下水道局	図面番号	S-77



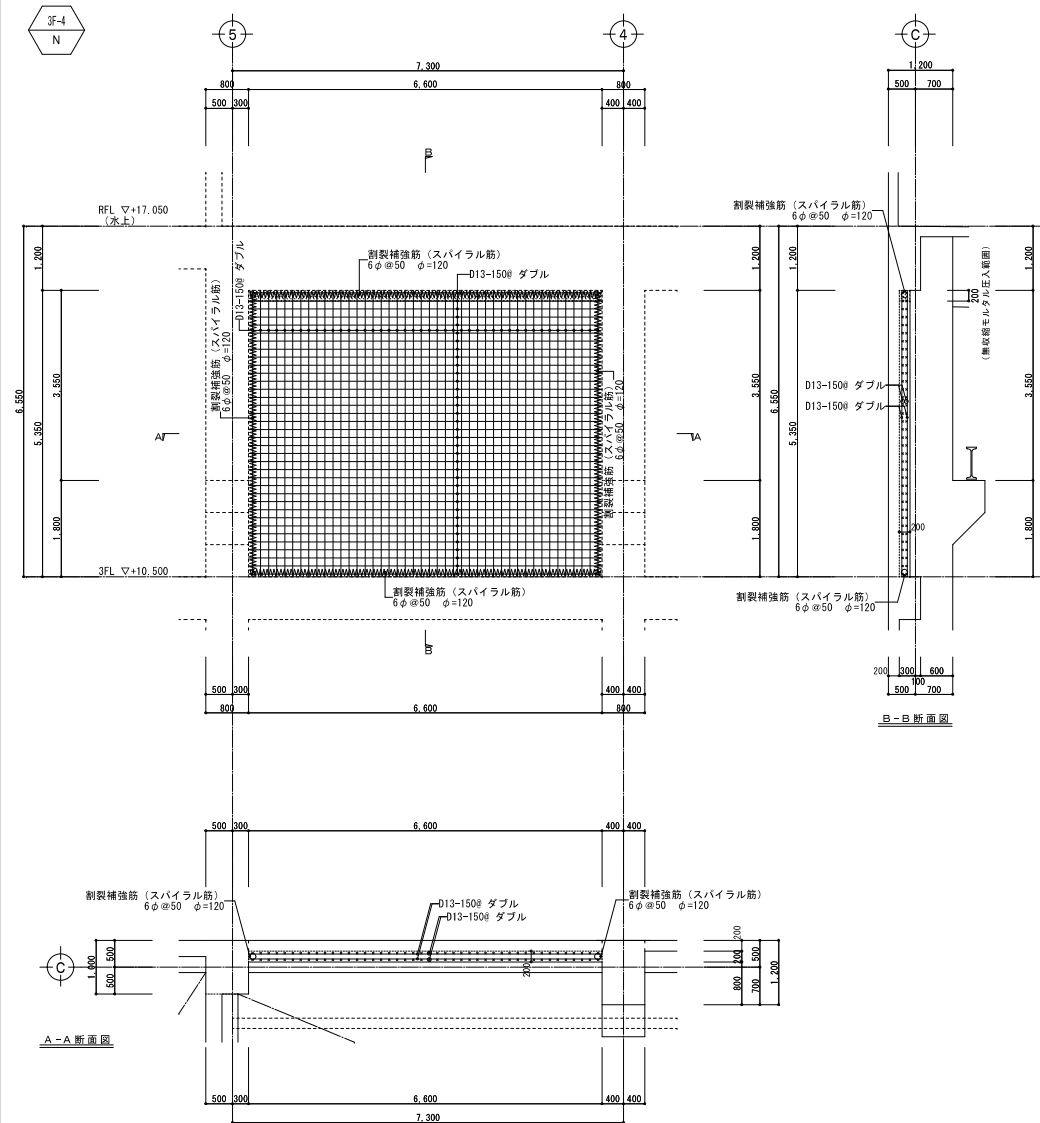
C通り補強詳細図 S=1/50



接着系アンカー配筋標準

		アンカー筋長さ							
		一般筋				開口筋			
	鉄筋径 (da)	Le	L	Ln	鉄筋径 (da)	Le	L	Ln	
	D13	97	110	260	D13	157	170	590	
	D16	114	130	320	D16	194	210	720	
	D19	141	160	380	D19	231	250	860	
	D22	158	180	440	D22	268	290	990	
	D25	175	200	500	D25	305	330	1130	
記号凡例	Le Ln	・有効埋込み深さ（一般筋: $L \geq 7da$, 開口筋: $L \geq 12da$ ） ・埋込み深さ（ $L = Le$ ） ・有効定着長さ（一般筋: $Ln \geq 20da$ ナット付, 開口筋: $Ln \geq 40da + 5da$ ナットなし）							

C 通り補強詳細図

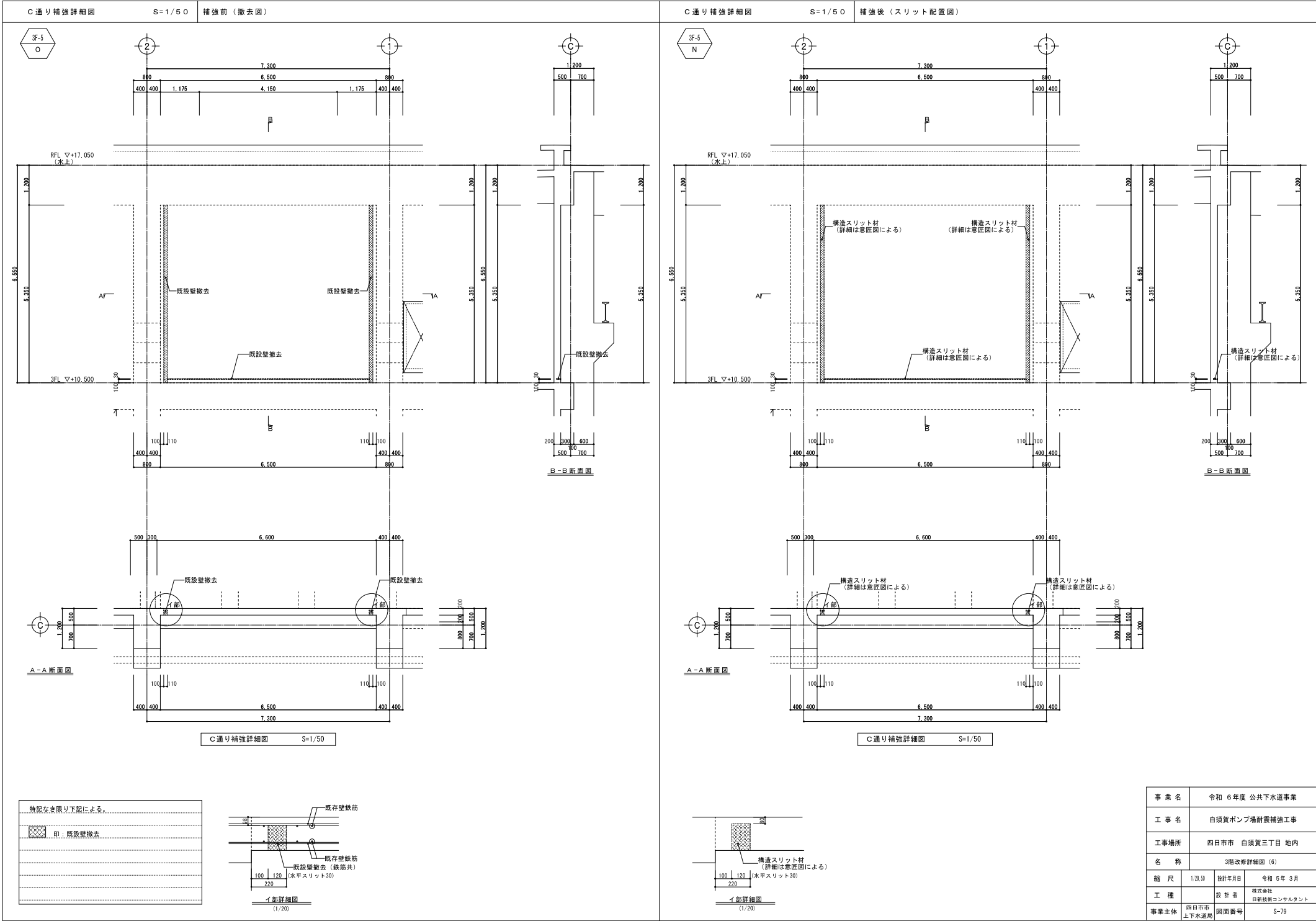


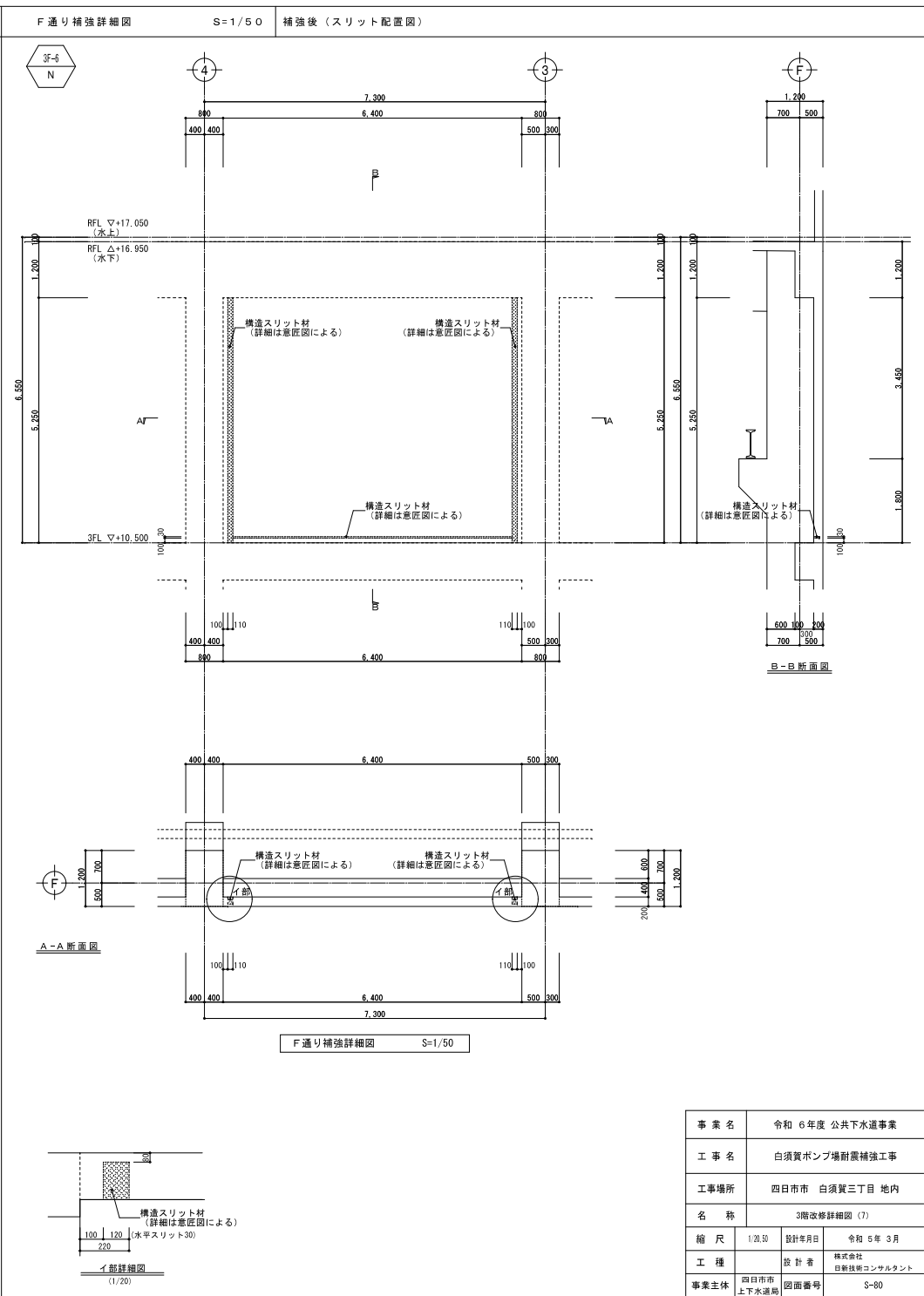
C通り補強詳細図

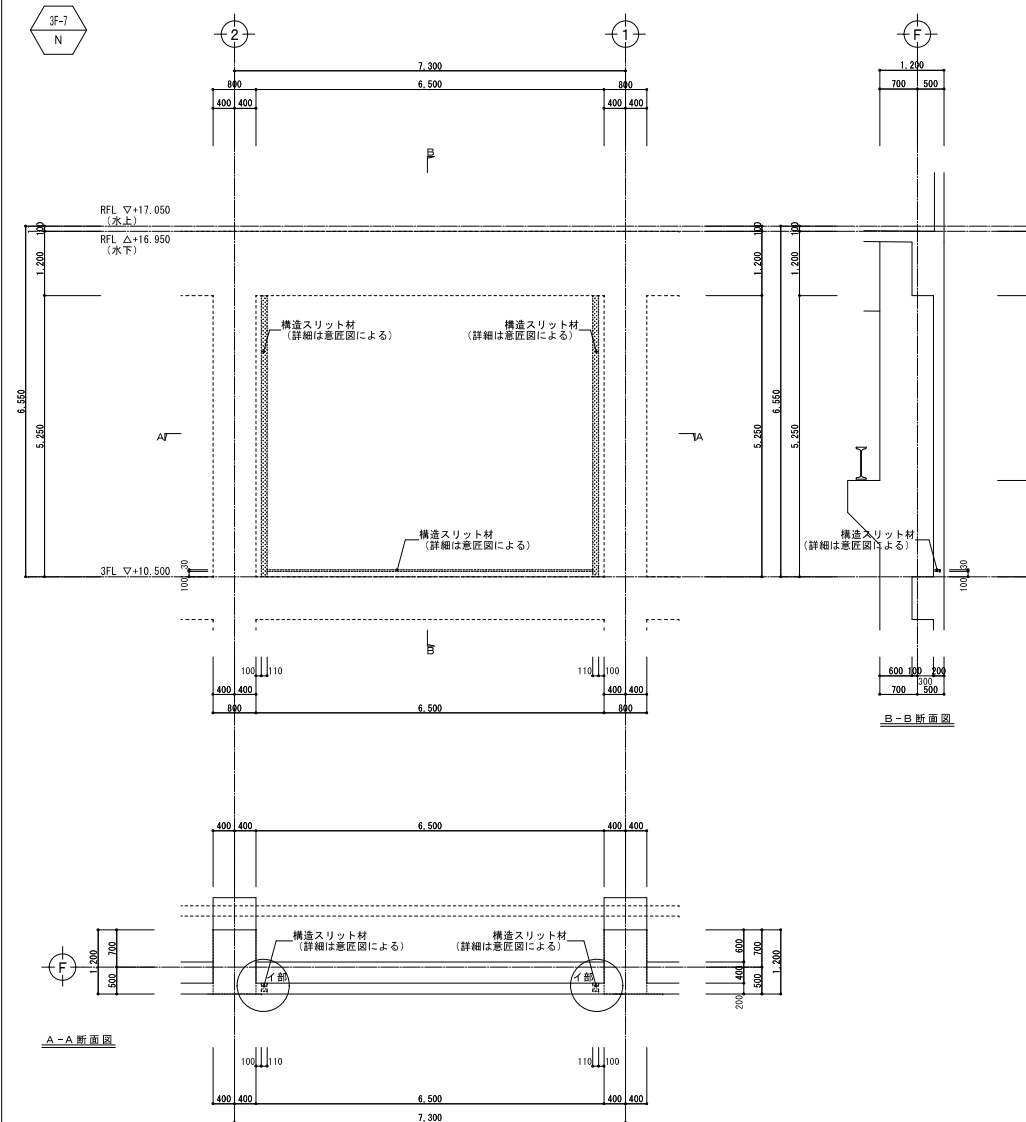
特記なき限り下記による。

印：無収縮モルタル圧入範囲を示す。

事業名	令和6年度 公共下水道事業		
工事名	白須賀ポンプ場附震補強工事		
工事場所	四日市市 白須賀三丁目 地内		
名称	3階改修詳細図 (5)		
縮尺	1/200	設計年月日	令和5年3月
工種	設計者	株式会社 日新技研コンサルタント	
事業主体	四日市市 上下水道局	図面番号	S-78



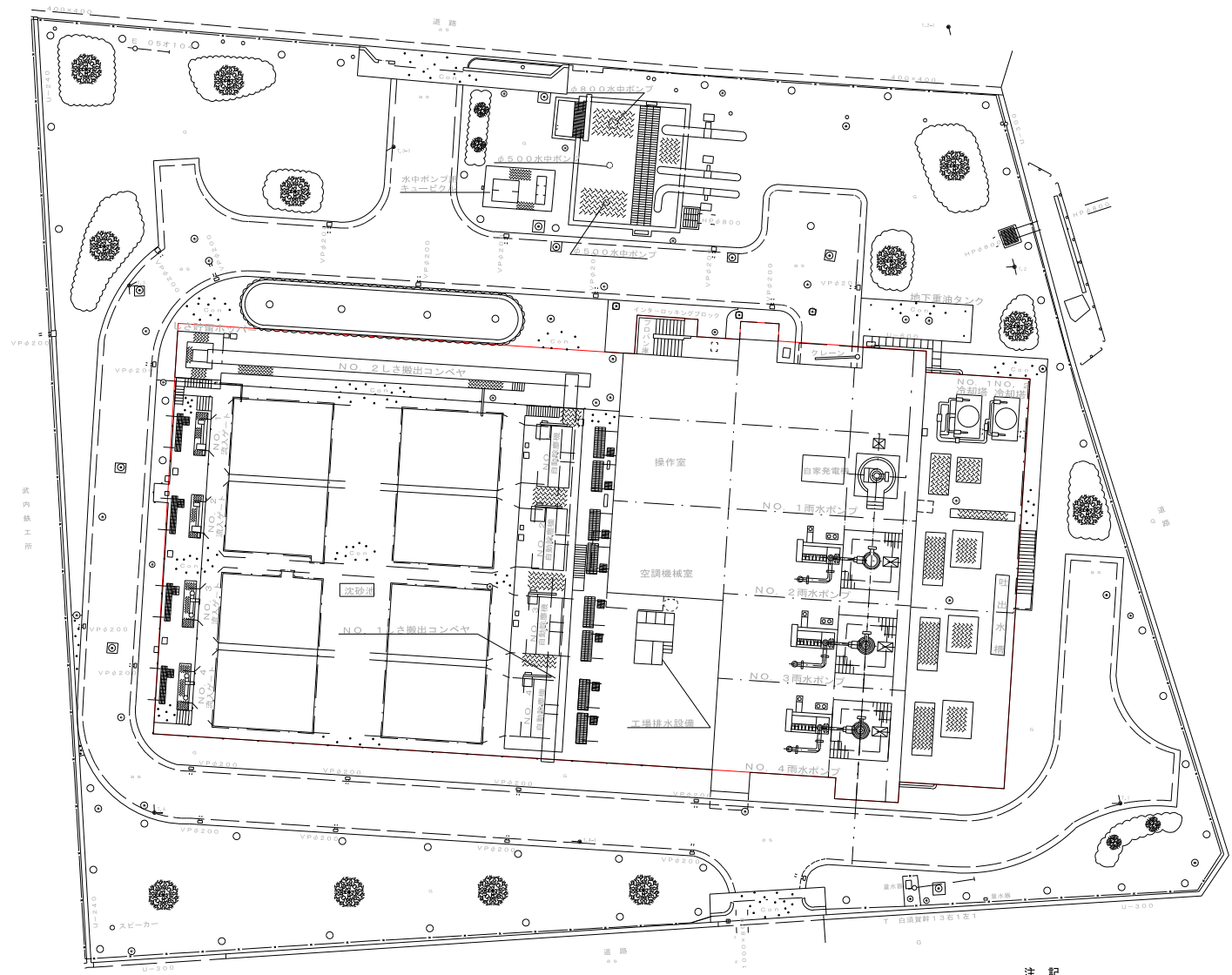
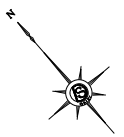




白須賀ポンプ場一般平面図

S=1:200

四日市市白須賀三丁目地内



凡 例

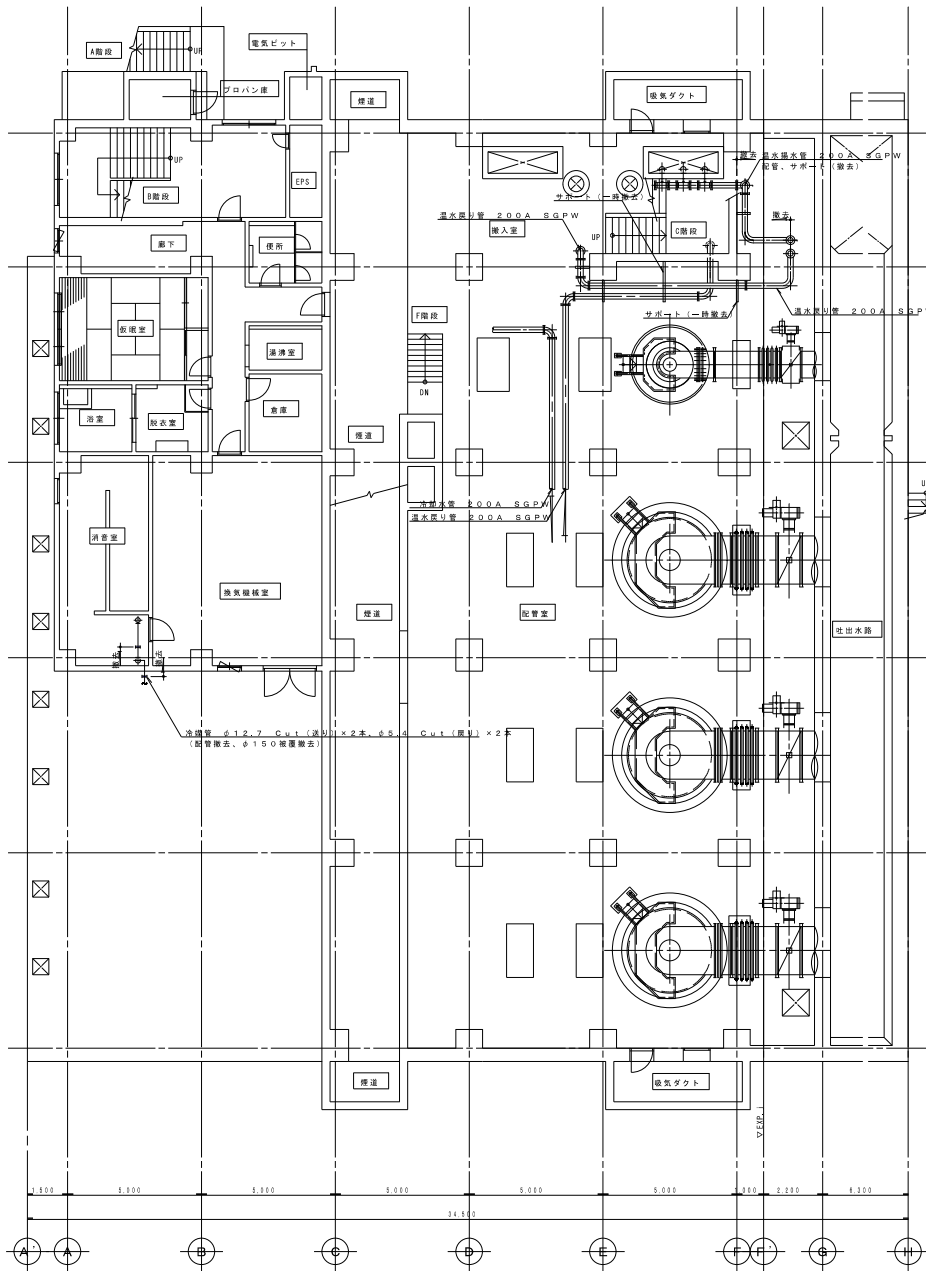
⊙	マンホール
⊕	仕切井
⊖	マンホール(下水)
⊗	マンホール(電気)
⊙	バルブ
⊙	照明灯
○	庭園
G	グランド
a s	アスファルト
c o n	コンクリート

注 記
は主な今回対象範囲を示す。

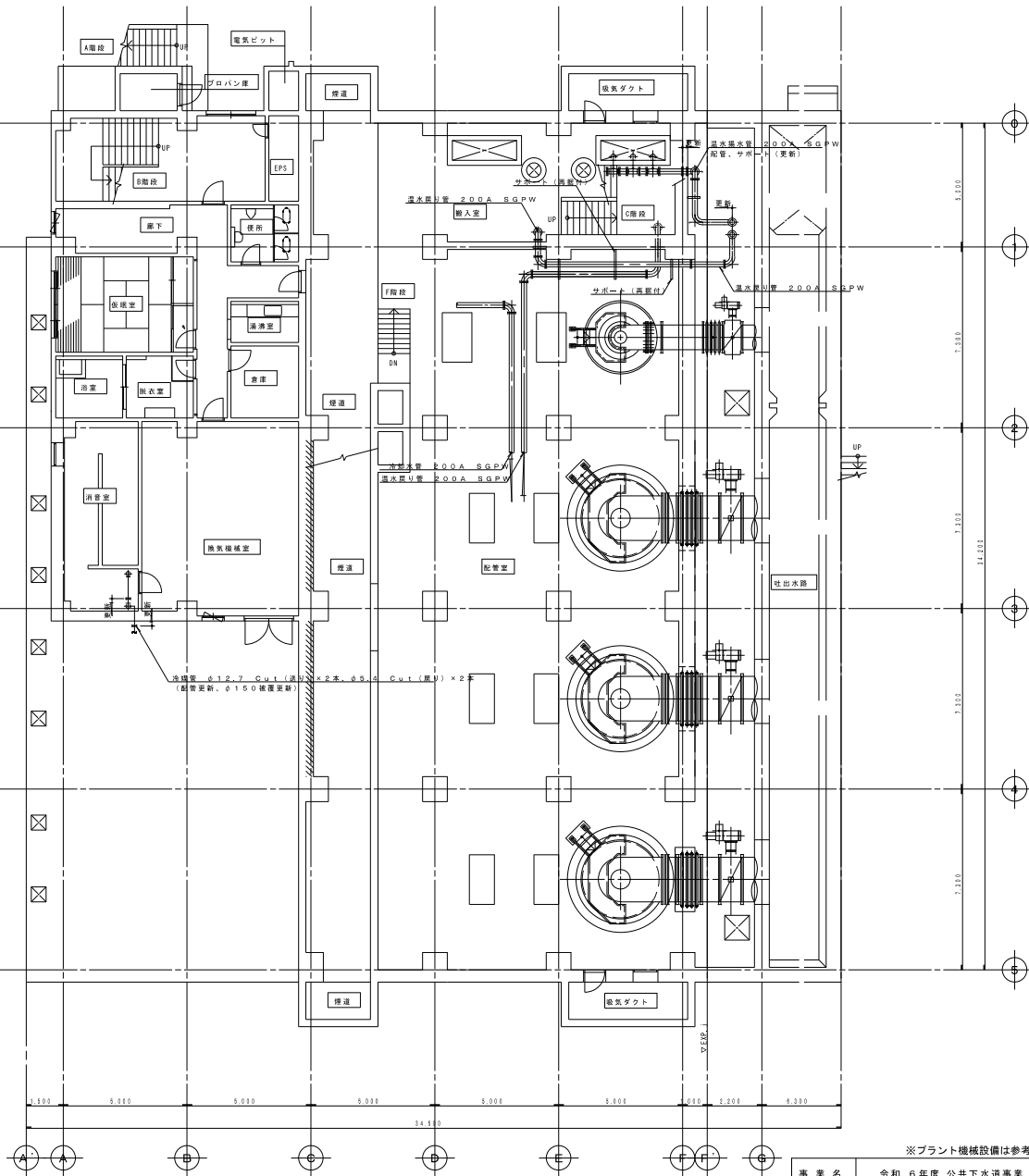
事業名	令和6年度 公共下水道事業		
工事名	白須賀ポンプ場耐震補強工事		
工事場所	四日市市 白須賀三丁目 地内		
名称	一般平面図		
縮尺	1/200	設計年月日	令和5年3月
工種	機 械	設計者	株式会社 日新技術コンサルタント
事業主体	四日市市	図面番号	PM-1

[illegible]

[illegible]



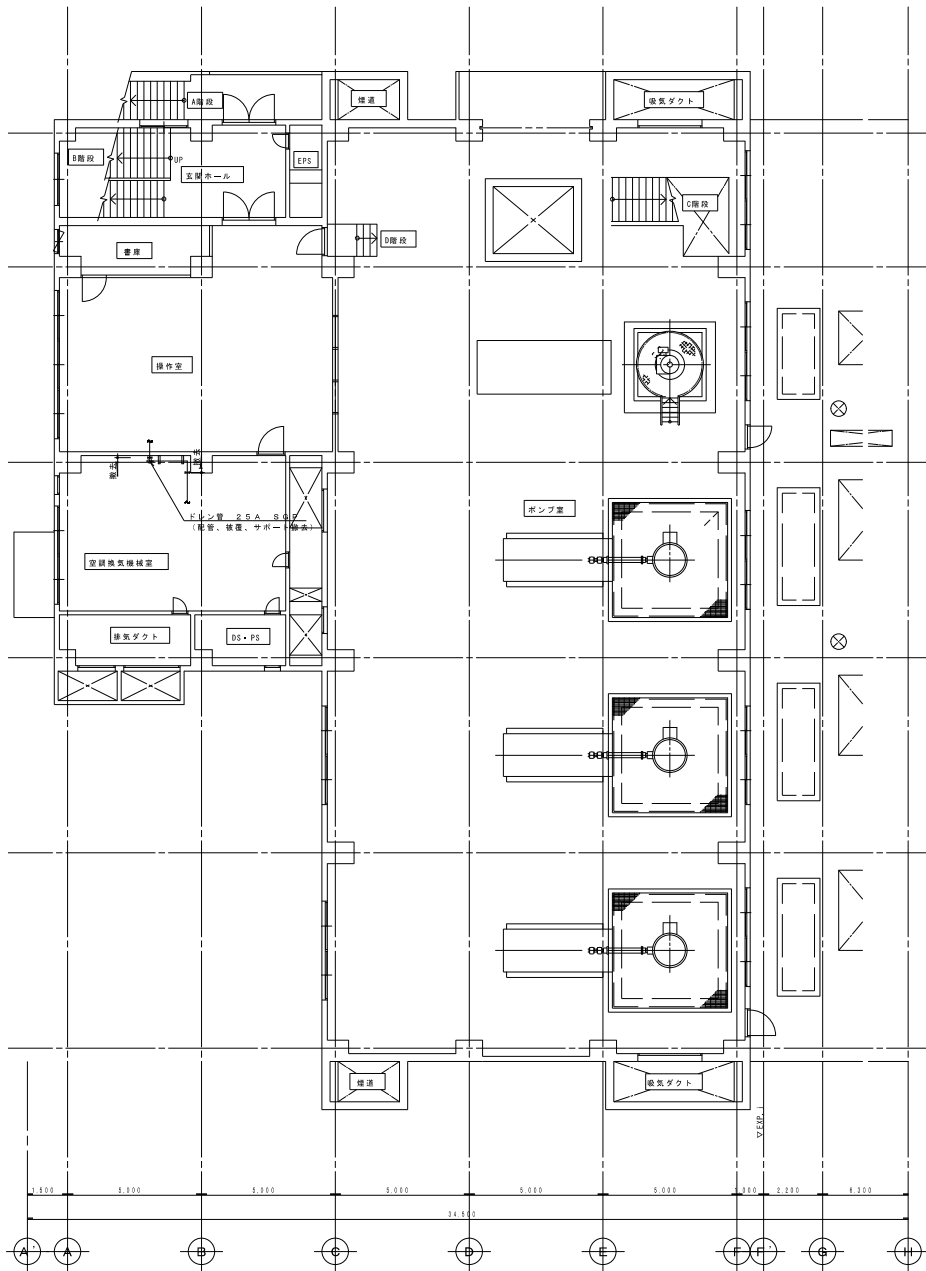
(改修前) 1F 平面図 S=1/100



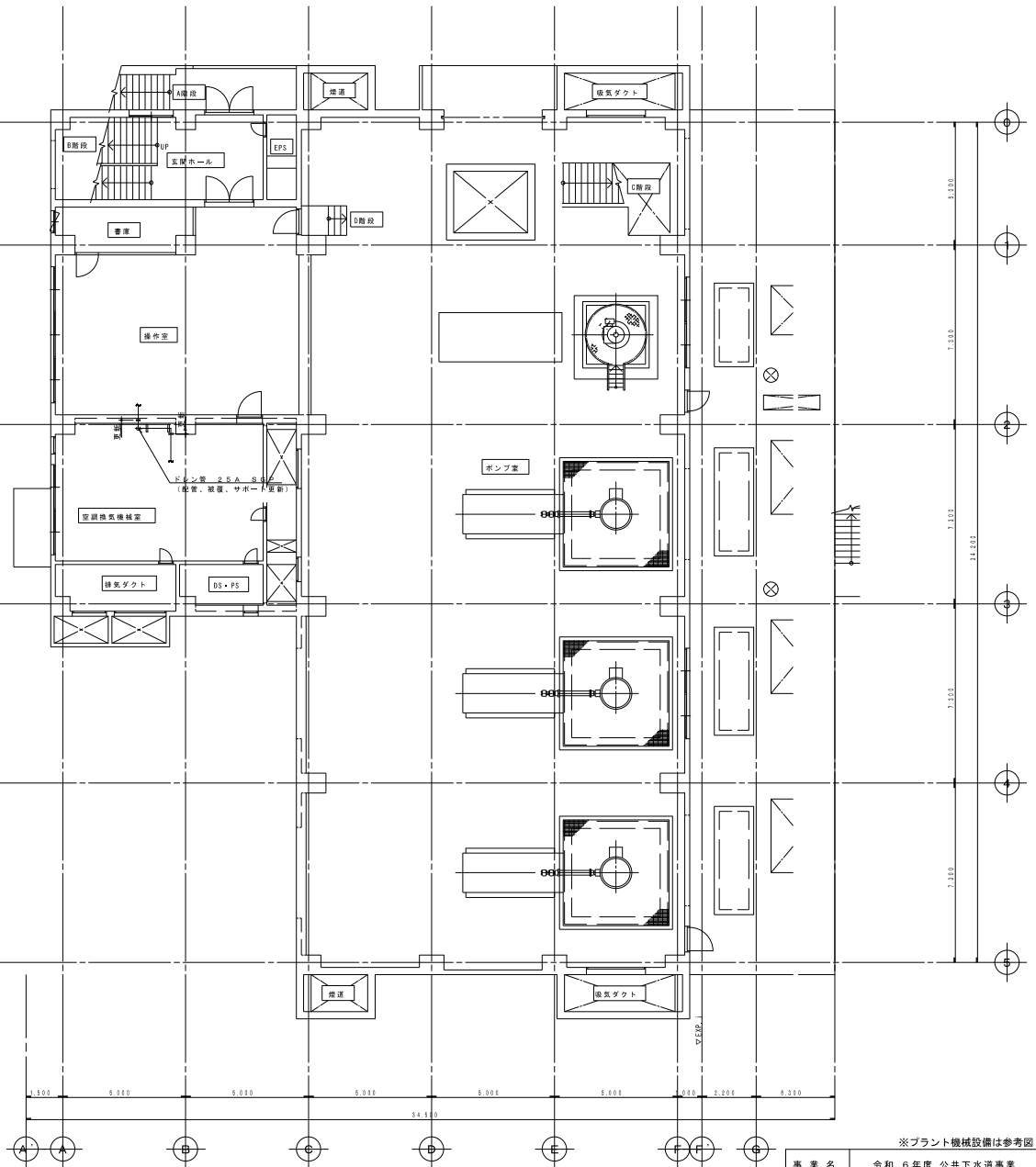
(改修後) 1F 平面図 S=1/100

※プラント機械設備は参考図

事業名	令和 6 年度 公共下水道事業		
工事名	白須賀ポンプ場耐震補強工事		
工事場所	四日市市 白須賀三丁目 地内		
名称	改修前後1階平面図		
縮尺	1/100	設計年月日	令和 5 年 3 月
工種	設計者	株式会社	建設技術コンサルタント
事業主体	四日市市 上下水道局	図面番号	PM-4



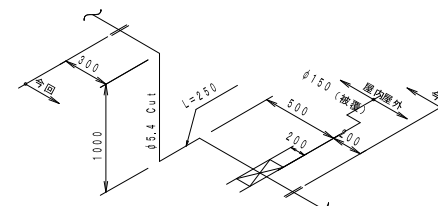
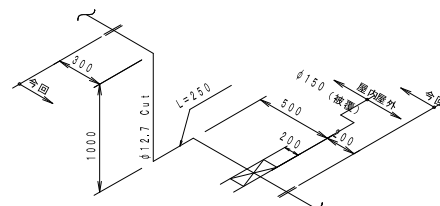
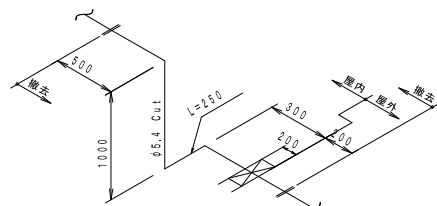
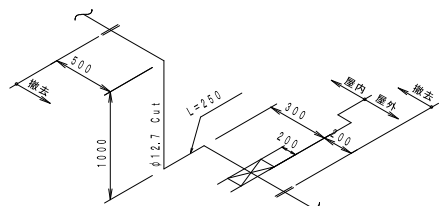
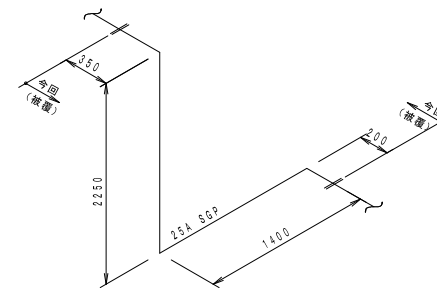
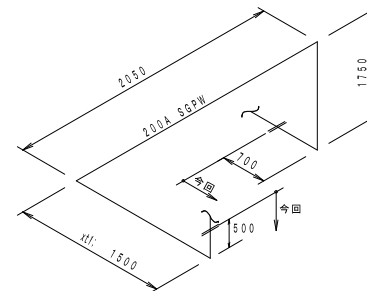
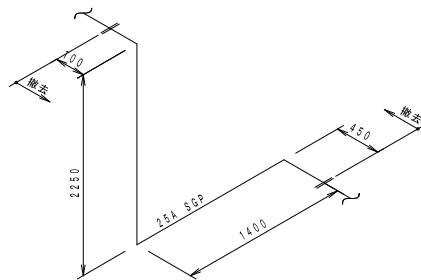
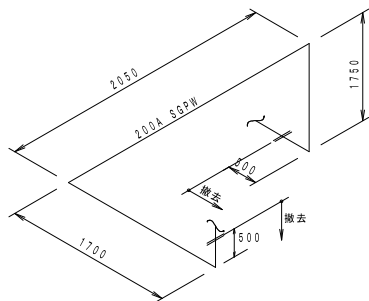
(改修前) 2F 平面図 S=1/100



(改修後) 2F 平面図 S=1/100

※プラント機械設備は参考図

事業名	令和6年度 公共下水道事業		
工事名	白須賀ポンプ場耐震補強工事		
工事場所	四日市市 白須賀三丁目 地内		
名称	改修前後2階平面図		
縮尺	1/100	設計年月日	令和5年3月
工種	設計者	株式会社	株式会社
事業主体	四日市市	図面番号	PM-5



(改修前) 配管スケルトン S = NON.

(改修後) 配管スケルトン $S = NON.$

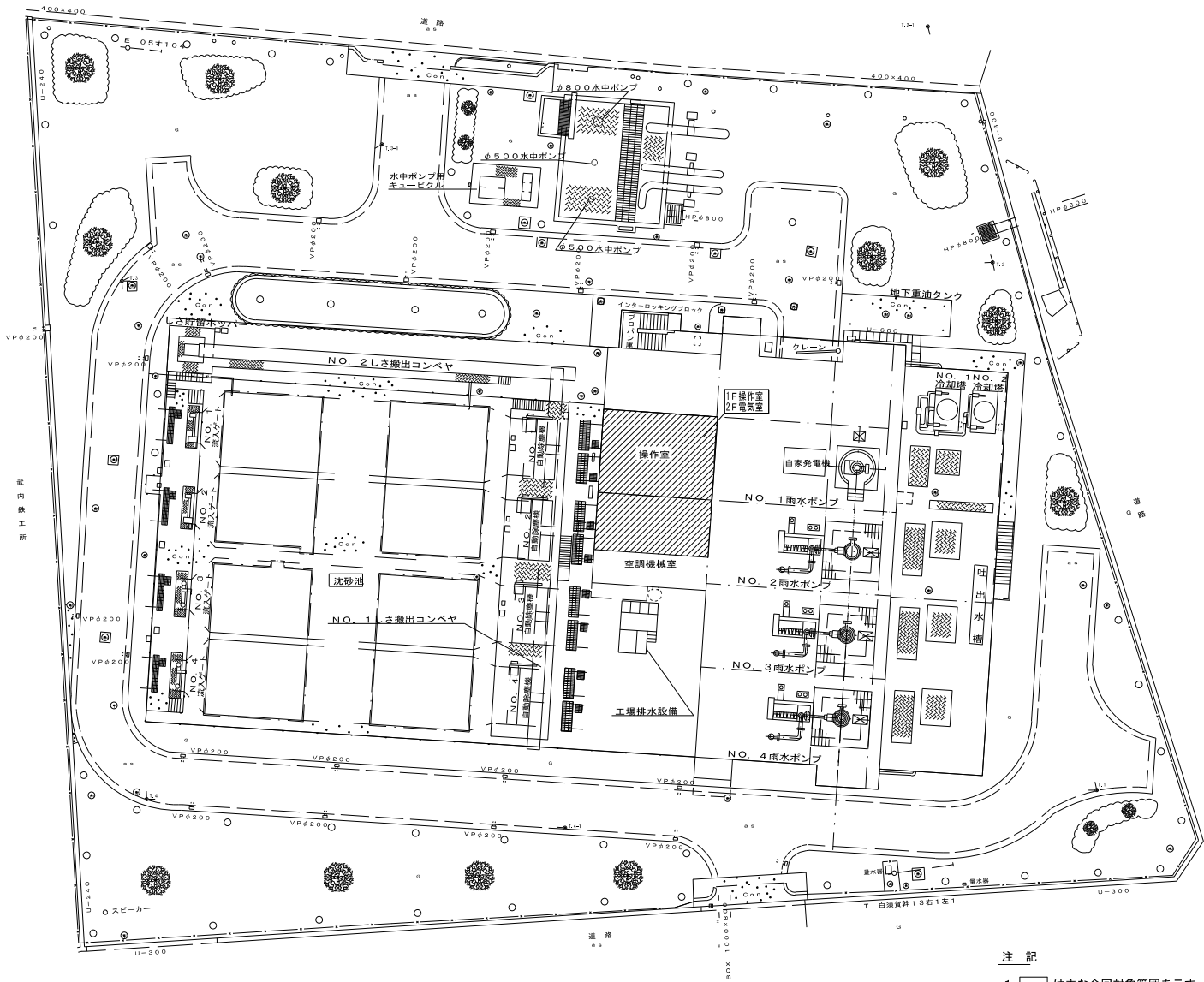
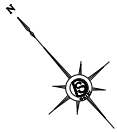
※プラント機械設備は参考図

事業名	令和 6 年度 公共下水道事業		
工事名	白須賀ポンプ場耐震補強工事		
工事場所	四日市市 白須賀三丁目 地内		
名称	配管スケルトン		
縮尺	NON.	設計年月日	令和 5 年 3 月
工種		設計者	株式会社 緑葉建設コンサルタンツ
事業主体	四日市市 上下水道課	図面番号	P M - 6

白須賀ポンプ場一般平面図

S=1:200

四日市市白須賀三丁目地内



凡 例	
⊙	マンホール
⊕	仕 切 弁
⊖	マンホール (下水)
⊗	マンホール (電気)
⊙	バル ブ
⊙	照 明 灯
○	庭 園
G	グランド
a s	アスファルト
c o n	コンクリート

注 記

1. は主な今回対象範囲を示す。
2. は電気室を示す。

事業名	令和 6 年度 公共下水道事業		
工事名	白須賀ポンプ場耐震補強工事		
工事場所	四日市市 白須賀三丁目 地内		
名 称	一般平面図		
縮 尺	1/200	設計年月日	令和 5 年 3 月
工 種	電 気	設 計 者	株式会社 日新技術コンサルタント
事業主体	四日市市	図面番号	AE-1

白須賀ポンプ場耐震補強工事

設計図

仕様書

I. 工事概要

- | 1. 工事場所 | 西宮市 白洲宮三丁目 地内 | | | | |
|---------|---------------|------|------------------|------------|----|
| 2. 建物概要 | | | | | |
| 建物名称 | 構造 | 階数 | 建築基準法による延べ面積 (㎡) | 消防法施行令別表第一 | 備考 |
| ポンプ棟 | RC造
S造 | 地上3階 | 1,872.13 | 16階イ | |
| | 木造 | | | | |
| | | | | | |

3. 工事種目 (○印の付いたものを適用する)

建物別及び種別		工 事 種 別	
工 事 種 目	ポン工種		
	定修 一式		
○ 電 灯 設 備			
・ 動 力 設 備			
・ 電気自動車用充電設備			
・ 電 熱 設 備			
・ 音 声 機 設 備			
・ 受 変 電 設 備			
・ 変 電 設 備			
・ 構内情報通信網設備			
・ 構 内 文 庫 設 備			
・ 情報表示設備			
・ 映像・音響設備			
・ 拡 声 設 備			
・ 誘導天板設備			
・ テレビカメラ監視設備			
・ 防犯カメラ設備			
・ 駐車場案内設備			
・ 防犯・入退室管理設備			
○ 火 災 報 知 設 備	改修 一式		
・ 中央監視制御設備			
・ 構内配電制御設備			
・ 構内通信設備			
・ テレビ電波障害除去工事			
○ 撤 去 工 事	改修 一式		

4. 指定部分 ☒ 無 ・ 有 (部位:)
指定部分工期 令和 年 月 日

II. 工事仕様

7. 共通仕様
- (1) 図面及び特記仕様に記載されていない事項は、国土交通大臣官庁官庁倉庫部所定の下記仕様書等のうち、
○印の付いたものによる。
- 公共建築工事標準仕様書（電気設備工事編）（令和4年版）（以下、「標準仕様書」という。）
 - 公共建築改修工事標準仕様書（電気設備工事編）（令和4年版）（以下、「改修標準仕様書」という。）
 - 公共建築設備工事標準選定（電気設備工事編）（令和4年版）（以下、「標準選定」という。）

2. 特記仕様
項目及び特記事項は○印の付いたものを適用する。

項 目	特 記 事 項
① 通用区分	建築基準法に基づき定まる風圧力及び積雪荷重の算定には次の条件を用いる。 ① 風圧力 風速 $(V0)=34m/s$ ② 地表面高度定値 $\cdot$ Ⅰ $\cdot$ Ⅱ $\cdot$ Ⅲ $\cdot$ Ⅳ $\cdot$ ③ 積雪荷重 標準積雪量 $(0.3m)$
② 環境への配慮	(1) 建築物内部に使用する材料等は、設計図面に規定する所要の品質及び性能を有すると共に、次のいずれかに該当する材料とする。 ① 合成、木質系フローリング、構造用パネル、集成材、単板積層材、MDF、パーティクルボード、その他の木質建材、ウリア樹脂板、壁紙、塗料、接着剤、保護材、繊維材、断熱材、塗料、土壌塗料、アセトアルデヒド及びスチレンを含有しない又は含有量が極めて少ない材料で、設計図面に規定する「ホルムアルデヒドの放散量」の区分に応じた材料を使用する。 ② 接着剤及び塗料はトルエン、キシレン及びエチルベンゼンを含有量が少ない材料を使用する。 ③ 接着剤は、可塑剤（フタル酸ジブチル及びフタル酸ジエチル）を含有量が少ない環境配慮の可塑剤を用い、添加されていない材料を使用する。 ④ ①の材料を使用して作られた家具、装飾、実験台、その他の什器等は、ホルムアルデヒド、アセトアルデヒド及びスチレンを含有しないか、含有量が極めて少ない材料を使用する。 (2) 設計図面に規定する「ホルムアルデヒドの放散量」の区分において、「規制対象外」とは、次の①又は②に該当する材料を指し、同区分（第三種）とは次の③又は④に該当する材料を指す。 ① 建築基準法施行令第10条の7第1項に定める第一種、第二種及び第三種ホルムアルデヒド発散量基準材料以外の材料 ② 建築基準法施行令第10条の7第4条の規定により国土交通大臣の認定を受けた材料 ③ 建築基準法施行令第10条の7第1項に定める第三種ホルムアルデヒド発散量基準材料 ④ 建築基準法施行令第10条の7第4条の規定により国土交通大臣の認定を受けた材料 (3) 「国等による環境物品等の調達の規程に関する法律」に基づく特定調達物品等に関する利用の基準は、「環境物品等の調達の規程に関する基本方針（平成27年2月閣議決定）」による。

項目

特記事項

材料・機材の品質等

(1) 本工事に使用する材料・機材等は、設計図書に定める品質及び性能の値、通常有すべき品質及び性能を有するものとする。

(2) 下表に示す材料・機材等の製造業者等は次の①から⑦までの事項を満たすものとし、この証明となる資料又は外部機関が発行する品質及び性能等が評価されたことを示す書面を出して監督官庁の承認を受ける。ただし、その製造業者等が記載されているのは、証明となる資料等の提出を省略することができる。

① 品質及び性能に関する試験データが準備されていること。

② 生産施設及び品質の管理が適切に行われていること。

③ 安定的な供給が可能であること。

④ 法令等で定める許可、認可、認定又は免許を取得していること。

⑤ 製造又は施工の記録があり、その信頼性があること。

⑥ 販売、貸与等の営業体制が整えられていること。

機 材 名 称	
LED照明器具	高圧ナトリウムランプ
照明制御装置	高圧ナトリウムランプ
可変電圧調整用インバータ装置	高圧ナトリウムランプ
分電盤	高圧ナトリウムランプ
無停電装置	高圧ナトリウムランプ
キュービクル型配電盤	高圧ナトリウムランプ
高圧スイッチgear (C/W形、P/W形)	高圧ナトリウムランプ
高圧交流遮断器	高圧ナトリウムランプ

電源周波数

・ 50 Hz

○ 60 Hz

電気工作物の種類

事業用電気工作物

一般用電気工作物

電気保安技術者

要

○ 不要

電気工事士

契約電力500kV以上の電気工作物においても、第一種電気工事士により施工を行うものとする。

工事用設備物

すべて受注者の負担とする。

横線に記入すること。

・ できる

・ できない

足場その他

別掲別の関係受注者が定めたものは、無碍で利用できる。

・ 本工事と設けずとする。(改修標準仕様書第3編2.2.2.による下記に於ける。)

「手すり先行工法に関するガイドライン」に基づく足場の設置に当たっては、両ガイダリンの別冊1「手すり先行工法による足場の確立等に関する基準」における2の(2)手すり置入方式または(3)手すり先行専用足場方式により行う。

内部足場の種類()

外部足場の種類()

仮設掘工事

仮設掘期間(・ 図示)

仮設掘等(・ 変電設備・ 発電設備・ 電灯設備・ 図示)

養生

養生範囲(○ 図示)

養生方法(・)

施工調査

はつり工事及び穿孔作業を行う場合は、事前に造成工事埋設物調査を行うこと。

・ 石積含有分析調査(定性分析により石積が含まれている場合は、定量分析を実施する。)

・ 既設埋設配管等を切替または接続する際は、事前に試掘調査を行うこと。

周辺環境対策

構造物の基礎はつり脚形は、非破壊検査等による埋設物の調査を行い、監督官庁に報告書を出すもの。なお、放射線透過検査による場合は特記とし、撮影枚数は、1枚以上/部位とする。

穿孔作業

既存粉体中に穿孔する場合金属探知により電源供給が停止できる付属装置等を使用する。

耐震安全性の評価と耐震施工

(1) 設備機器、電気配線の固定は、次に示す事項を除き、すべて「建築設備耐震設計・施工指針2014年版」(独立行政法人建築研究所監製)による。(100kg以上の機器を対象とする。)

1) 設計用水平地震力

機器の重量[kN]に、設計用水平地震係数を乗じたものとする。

なお特記なき場合、設計用水平地震度は次のとおり。

設置場所	機器種別	・ 特定の施設		・ 一般の施設	
		重要機器	一般機器	重要機器	一般機器
上層階・屋上及び塔屋	機 器	2.0	1.5	1.5	1.0
	防振支持の機器	2.0	2.0	2.0	1.5
	水 槽 類	2.0	1.5	1.5	1.0
	機 器	1.5	1.0	1.0	0.6
中間階	防振支持の機器	1.5	1.5	1.5	1.0
	水 槽 類	1.5	1.0	1.0	0.6
	機 器	1.0	0.6	0.6	0.4
	防振支持の機器	1.0	1.0	1.0	0.6
地階・1階	水 槽 類	1.5	1.0	1.0	0.6

※米単位は、オンス(1ポンド)を含むものとする。

交通安全管理

交通誘導員

配置する 名以上(大型車の出入は必ず)

配置しない

交通誘導警備員A

交通誘導警備員B

[illegible]

項目

特記事項

23埋地構

埋地構の材料は下記による。なお埋地構E-B(14φ)の長さ1:1500mm 以上とし、10φはW=30 L=900mm 以上、14φは、W=40 L=1,200mm 以上として差支え无ない。

埋地の種類	記号	埋地筋筋道	埋地場所(参考)
・ 共同埋地	E-A10	□以下	E-B (14φ) × 3 連一 道
・ 共同埋地	E-A10	10□以下	E-B (14φ) × 3 連一 3 道
・ A 構	E-A	10□以下	E-B (14φ) × 3 連一 2 道
・ B 構	E-A	□以下	E-B (14φ) × 3 連一 2 道
・ C 構	E-A	100□以下	E-B (10φ) × 1 (L=1,000mm)
・ D 構	E-A	10□以下	E-B (14φ) × 3 連一 2 道
・ 高圧遮断器用	E-A	10□以下	E-B (14φ) × 3 連一 2 道
・ 低圧遮断器用	E-A	10□以下	E-B (14φ) × 3 連一 2 道
・ 構造体埋地			
・ 交換機用	E-A	10□以下	E-B (14φ) × 3 連一 3 道
・ 通信用	E-A	10□以下	E-B (14φ) × 3 連一 3 道
・ 通信用	E-A	100□以下	E-B (10φ) × 1 (L=1,000mm)
・ 電話用(10φの埋設器用)	E-A	100□以下	E-B (10φ) × 1 (L=1,000mm)
・ 測定用	E-A		E-B (10φ) × 1 (L=1,000mm)

24天井上げ表示

図面に記して、署名に () を付したものは天井上げを示し、それ以外は天井上げの距離を示す。

取付高さ

壁付、壁面側の取付高さとは、図面に記載のない場合は天井として下表による。

名 称	測 点	取付高さ [mm]
ブラケット (一般)	床 上 ～ 中 心	2,100
〃 (吊钩)	〃	2,500
〃 (横上)	壁 上 性 ～ 中 心	150
スイッチ (一般)	床 上 ～ 中 心	1,200
〃 (多機能使用用)	〃	1,200
自動スイッチ (照明、換気扇用等)	〃	1,800
フイタ、電話用フイタ、テレビ用 (一般)	〃	150
〃 (吊钩)	〃	150
〃 (台上)	台 上 ～ 中 心	150
コンセント (土間)	床 上 ～ 中 心	800 ～ 1,300
コンセント (電動車いす充電用)	〃	800
引込開閉器 (板付)	床 上 ～ 上 端	1,500
分電盤、制御盤、実験盤	床 上 ～ 中 心	1,500 (上端1,900以下)
開閉器	〃	1,500
電圧測定器用押しボタン	〃	1,200
排使用端子箱	壁 上、床 上 ～ 中 心	500
試験用接続端子箱	床 上 ～ 下 端	800
排使用排気設備	壁 上 ～ 中 心	800
給油ボックス	壁 上 ～ 壁 面 口	1,000
室内端子箱 (廊下・室内)	床 上 ～ 下 端	200
中間端子箱 (EPS・電気室)	床 上 ～ 中 心	1,500
壁付電話機	〃	1,300
配時計	〃	1,500 (上端1,900以下)
手時計、スピーカ	〃	(天井高) × 0.9
フロッピー	〃	1,200
表示盤	〃	(天井高) × 0.9
発信等 (出表示用)	〃	1,200
外部受用インターホン (字機)	〃	標準型による
受付インターホン (上記以外)	〃	1,100
呼びボタン (多機能使用用)	〃	800
通報ボタン	〃	1,200
廊下表示灯 (〃)	〃	2,000
テレビ接收器台座	天井下 ～ 上 端	200
火災受信機 (複合機)	床 上 ～ 機 体 部	800 ～ 1,500
計量設備	床 上 ～ 中 心	1,500
機器台座箱 (火災検知設備)	〃	800 ～ 1,500
受信機	〃	800 ～ 1,500
受信ベル	〃	(天井高) × 0.9
表示灯 (火災検知設備)	〃	(天井高) × 0.8
運動制御機 (自動開閉)	〃	1,500
ガス漏れ検知器 (警方ス)	〃	200
ガス漏れ検知器 (検方ス)	天井高 ～ 中 心	(天井高) - 200

(参考) 天井高を基準とする取付高さ、天井高さが 2,500mm から 3,000mm の場合に適用する。
天井高さが 3,000mm 以上の場合及び機体の使用に支障が生じる場合は、監督機関と協議する。

26他工事又は他種との取付位置

工事区分表による。 ただし、これにより難い場合は、監督機関と協議する。

27資源有効利用促進

※本工事が資源の有効な利用の促進に関する法律 (平成三年法律第四十八号) の規定により再生資源利用促進計画の作成を要する工事である場合 (下記内容該当工事) は、受注者は、工事の施工前に発注者から請求があったときは、その実施状況を発注者に報告しなければならない。

建設副産物を搬出する際の計画

土砂500m³以上

コンクリート塊、アスファルト塊、建設発生木材の合計が200t以上

再生資材を利用する際の計画

土砂500m³以上

鉄500t以上

加熱アスファルト200t以上

図面番号

AE-2

ポンプ場耐震補強工事

設計図

1 級建築士 登録第 166668 号

東京都中央区日本橋區御町1-5-7

宮 宝 智 也

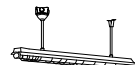
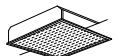
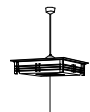
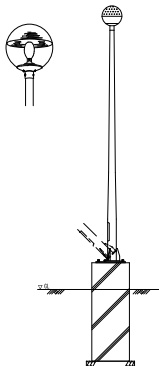
令和元年12月開

[illegible]

凡 例

照明器具姿図

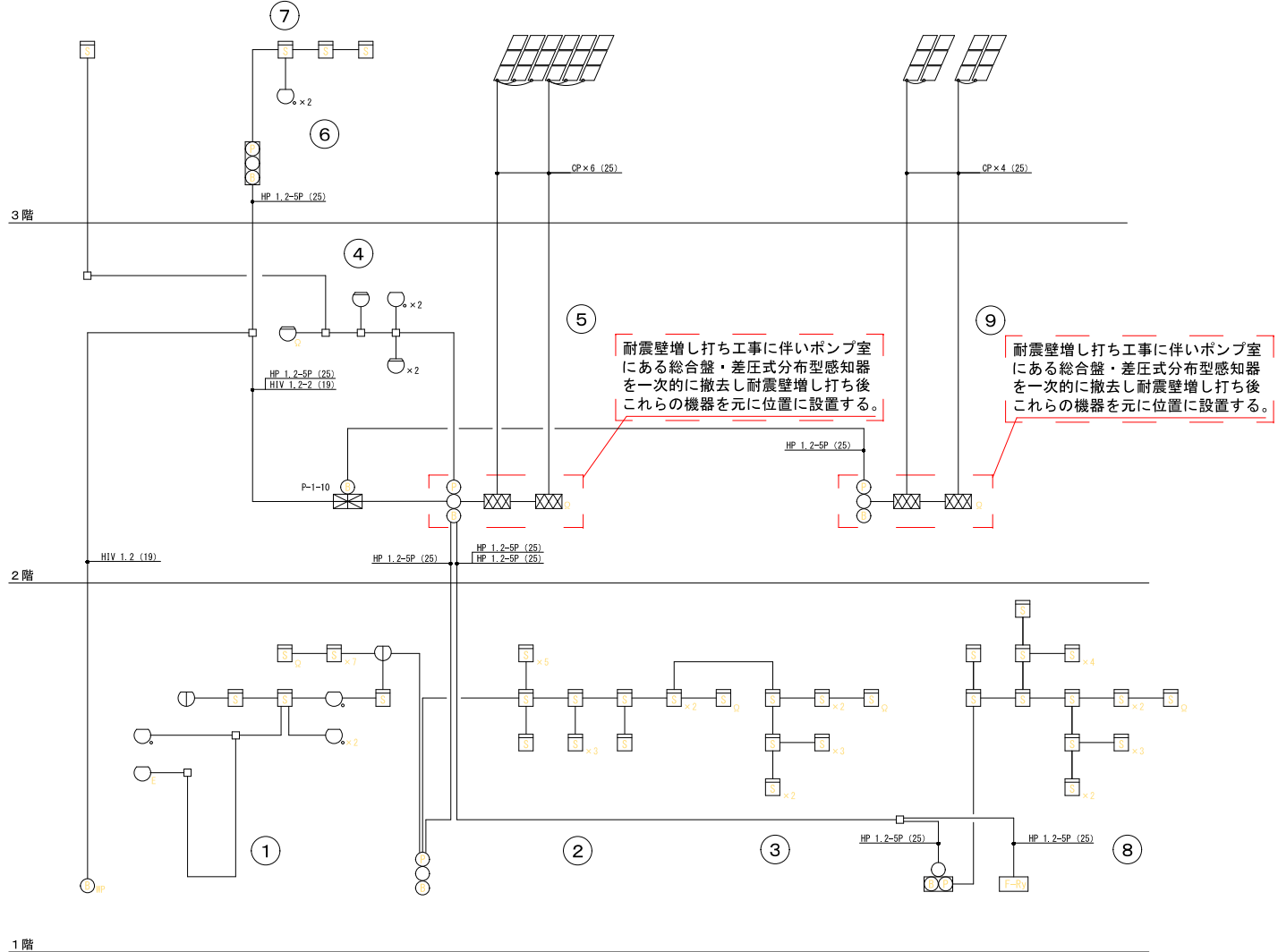
記 号	名 称 ・ 摘 要	記 号	名 称 ・ 摘 要
 ①	FH32W×1逆富士形蛍光灯	●	タンブラスイッチ 片切 15A
 ②	FH32W×2逆富士形蛍光灯	● ₃	タンブラスイッチ 3路 15A
 ③	FH32W×2逆富士形蛍光灯 電池内蔵形非常用	● _{2P}	タンブラスイッチ 両切 15A
 ④	FL20W×2逆富士形蛍光灯	● _{EX}	耐圧防爆形 タンブラスイッチ 両切 20A
 ⑤	FH32W×1パイプ吊安全増防爆形蛍光灯	● _A	自動点滅器 200V 3A
 ⑥	FL20W×2下面開放埋込形蛍光灯	⊗ _{RL}	リモコンスイッチ 6回路
 ⑦	FL20W×4下面開放埋込形蛍光灯	● ₂	コンセント 2P15A×2
 ⑧	FHC32W+20W和風ペンダント形蛍光灯	● _{2E}	コンセント 2P15A×2 接地極付
 ⑨	FL20W×1ブラケット形蛍光灯	● _{UP}	アップコンセント 2P15A 接地極付
 ⑩	FL20W×1ブラケット形蛍光灯 防雨型	● _{E (200V)}	コンセント 200V 2P20A 接地極付
 ⑪	FH32W×1階段誘導蛍光灯 電池内蔵形非常用	● _{EX}	耐圧防爆形 コンセント 2P15A 接地極付
 ⑫	HID400W×1高天井水銀灯 昇降装置付		
 ⑬	FL20W×1ブラケット形蛍光灯	——	隠べい配管配線
 ⑭	FGL20W×1シーリング形浴室蛍光灯 防湿型	——	床隠べい配管配線
 ⑮	FGL20W×1シーリング形軒下蛍光灯 防雨型	——	露出配管配線
 ⑯	JE30W×1埋込形ハロゲン灯 電池内蔵形非常用	————	ケーブル配線
 ⑰	壁付形避難口誘導灯C級 電池内蔵形	—— ———	地中埋設配管配線
 ⑱	天井付形避難口誘導灯C級 電池内蔵形		
 ⑲	天井付形通路誘導灯C級 電池内蔵形	⤴	立上り
 ⑳	直付耐圧防爆片面形避難口誘導灯BL級 電池内蔵形	⤵	引下げ
 ㉑	直付耐圧防爆片面形通路誘導灯BL級 電池内蔵形	□	ジョイントボックス
 ㉒	HID300W×1投光器広角形水銀灯 重耐塩害仕様	○	耐圧防爆形露出ボックス
 ㉓	HID300W×1アルミボール可傾ベース式水銀灯	☒	ブルボックス
 ㉔	電灯分電盤 L-1		
 ㉕	外灯盤		
 ㉖	安定器盤		
 ㉗	電動昇降装置用操作盤		
 ㉘	換気扇		

①	FH32W×1逆富士形蛍光灯	⑥	FH32W×2逆富士形蛍光灯	⑩	FH32W×1パイプ吊安全増防爆形蛍光灯	⑭	FL20W×2下面開放埋込形蛍光灯
		⑥	FH32W×2逆富士形蛍光灯 電池内蔵形非常用				
		⑥	FL20W×2逆富士形蛍光灯				
							
⑥	FL20W×4下面開放埋込形蛍光灯	⑦	FHC32W+20W和風ペンダント形蛍光灯	⑨	FL20W×1ブラケット形蛍光灯	⑩	FL20W×1ブラケット形蛍光灯 防雨型
							
⑪	FH32W×1階段誘導蛍光灯 電池内蔵形非常用	⑪	HID400W×1高天井水銀灯 昇降装置付	⑫	FL20W×1ブラケット形蛍光灯	⑬	FGL20W×1シーリング形浴室蛍光灯 防湿型
							
⑮	FGL20W×1シーリング形軒下蛍光灯 防雨型	⑮	JE30W×1埋込形ハロゲン灯 電池内蔵形非常用	⑰	壁付形避難口誘導灯C級 電池内蔵形	⑰	天井付形通路誘導灯C級 電池内蔵形
				⑱	天井付形避難口誘導灯C級 電池内蔵形		
							
⑲	HID300W×1アルミボール可傾ベース式水銀灯	⑲	直付耐圧防爆片面形避難口誘導灯BL級 電池内蔵形	⑲	直付耐圧防爆片面形通路誘導灯BL級 電池内蔵形	⑳	HID300W×1投光器広角形水銀灯 重耐塩害仕様
							

A 1 → A 3 縮小 参考図

事業名	令和 6年度 公共下水道事業
工事名	白須賀ポンプ場耐震補強工事
工事場所	四日市市白須賀三丁目地内
名称	照明設備 凡例・姿図
縮尺	1/100 設計年月日 令和5年3月
工種	電気 設計者 株式会社 日新技術コンサルタント
事業主体	四日市市 図面番号 AE-4

凡 例

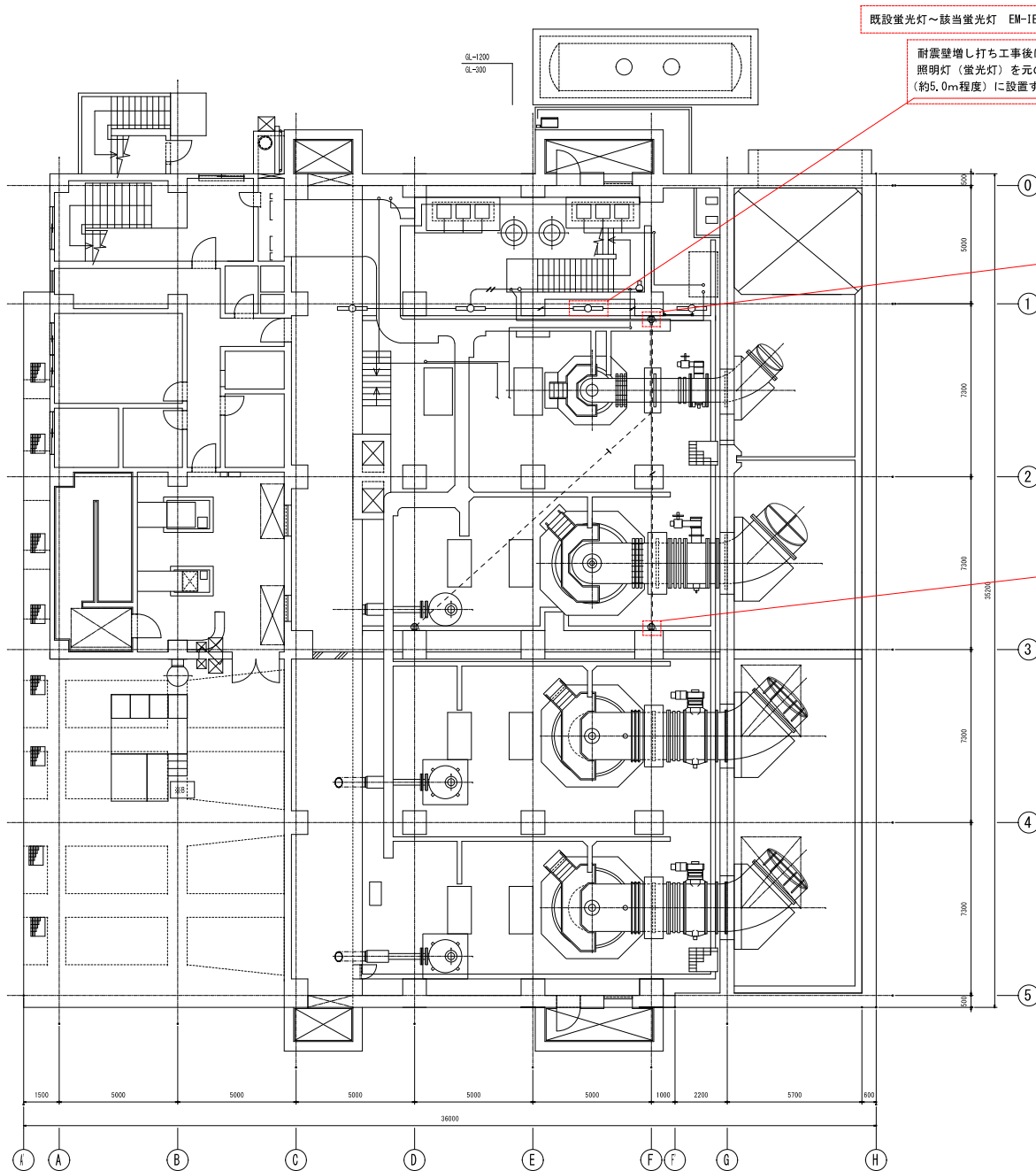
[illegible]

系統図

注 記

1. 部は今回施工箇所を示す。
2. その他は施工対象外を示す。

事業名	令和 6年度 公共下水道事業		
工事名	白須賀ポンプ場耐震補強工事		
工事場所	四日市市 白須賀三丁目 地内		
名称	照明設備凡例・変園		
縮尺	NONE	設計年月日	令和5年3月
工種		設計者	株式会社 目黒技術コンサルタント
事業主体	四日市市 下水道課	図面番号	AE-5



既設蛍光灯～該当蛍光灯 EM-1E 1.6sq CP19φ

該当蛍光灯～既設ブルボックス EM-1E 1.6sqYU・27152 CP19φ

耐震壁増し打ち工事後に
照明灯（蛍光灯）を元の位置
（約5.0m程度）に設置する。

耐震壁増し打ち工事後に
蛍光灯からP Bまで元の位置
（約3.5m程度）に配線する。

既設コンセント 600V EM-CE 3.5sq-2C IE3.5sq CP25φ

耐震壁増し打ち工事後に
コンセントを元に位置に
（約0.2m程度）設置する。

既設コンセント 600V EM-CE 3.5sq-2C IE3.5sq CP25φ

耐震壁増し打ち工事後に
コンセントを元に位置に
（約0.2m程度）設置する。

U 配線工事図凡例（各図に共通）

記 号	名 称
----	露出配管配線
- - - -	床組べい配管配線
-----	ケーブル配線
-----	隠べい配線
-----	地中埋設配管配線
○ ○ ○	立上げ、素通し、引下げ

U 注 記

1. 赤い枠は今回施工箇所を示す。
2. その他は施工対象外を示す。

ポンプ棟 1 F 平面図

S=1/100

事業名	令和 6 年度 公共下水道事業		
工事名	白須賀ポンプ場耐震補強工事		
工事場所	四日市市 白須賀三丁目 地内		
名称	配線図（ポンプ棟 1 F 平面図） （更新後）		
縮 尺	1/100	設計年月日	令和 5 年 3 月
工 種	電 気	設 計 者	株式会社 緑野建設コンサルタント
事業主体	四日市市	図面番号	AE-6

電気室壁名称

No.	壁 記 号	壁 名 称	備 考
①	H-1	6KV引込壁	既設
②	H-2	6KV受電壁	〃
③	H-3	買電自家発切換・VT壁	〃
④	H-4	動力変圧器1次/ZPD壁	〃
⑤	H-5	No.1雨水ポンプ壁	〃
⑥	H-6	No.1雨水ポンプ用S C壁	〃
⑦	H-7A	工場排水設備電盤	〃
⑧	L-1	動力変圧器壁	〃
⑨	L-2	動力主幹壁	〃
⑩	L-3	単相変圧器壁	〃
⑪	CC-S	沈砂池設備C C	〃
⑫	RY-S	沈砂池設備補助継電器壁	〃
⑬	CC-P	主ポンプ補機設備C C	〃
⑭	RY-P	主ポンプ設備補助継電器壁	〃

操作室壁名称

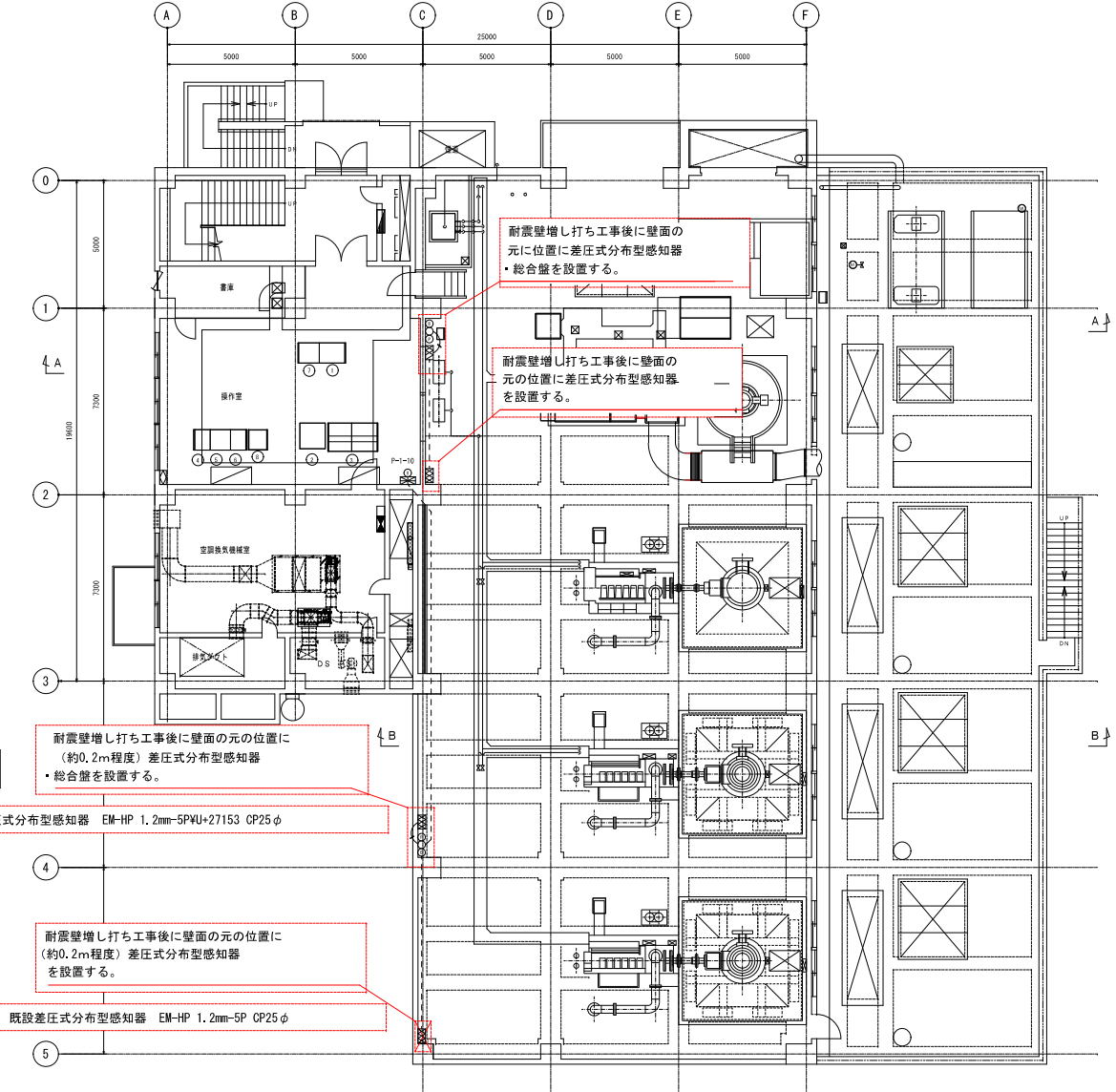
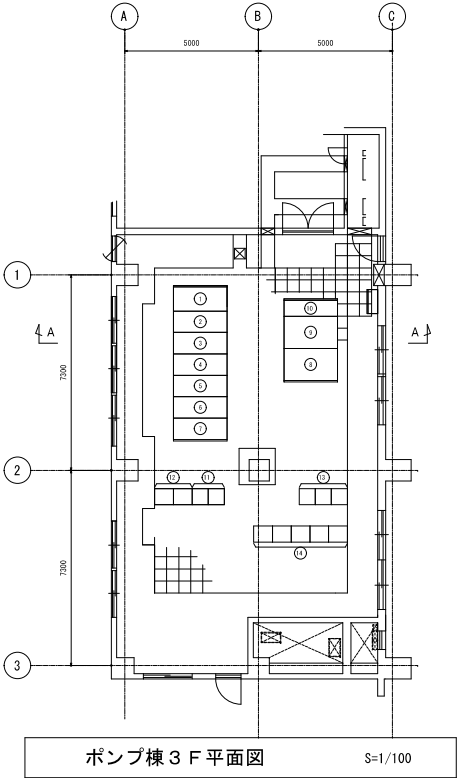
No.	壁 記 号	壁 名 称	備 考
①	KP	計装壁	既設
②	DK-RY	監視操作補助継電器壁	〃
③	DK	中央監視操作卓	〃
④	CVCF-1	蓄電池壁	〃
⑤	CVCF-2	充電器壁	〃
⑥	CVCF-3	インバータ壁	〃
⑦	TM/TC-1	遠方監視装置壁	〃
⑧	ITV	ITV装置	〃
⑨		PC	〃

発電機室壁名称

No.	壁 記 号	壁 名 称	備 考
①	G1	発電機壁	既設
②	G2	自動始動壁	〃
③	GDC	始動用直流電源壁	〃
④		自家発電装置	〃
⑤		排ガス消音器	〃

U 配線工事図凡例（各図に共通）

記 号	名 称
----	露出配管配線
----	床隠ぺい配管配線
-----	ケーブル配線
-----	隠ぺい配線
-----	地中埋設配管配線
○/○	立上げ、素通し、引下げ

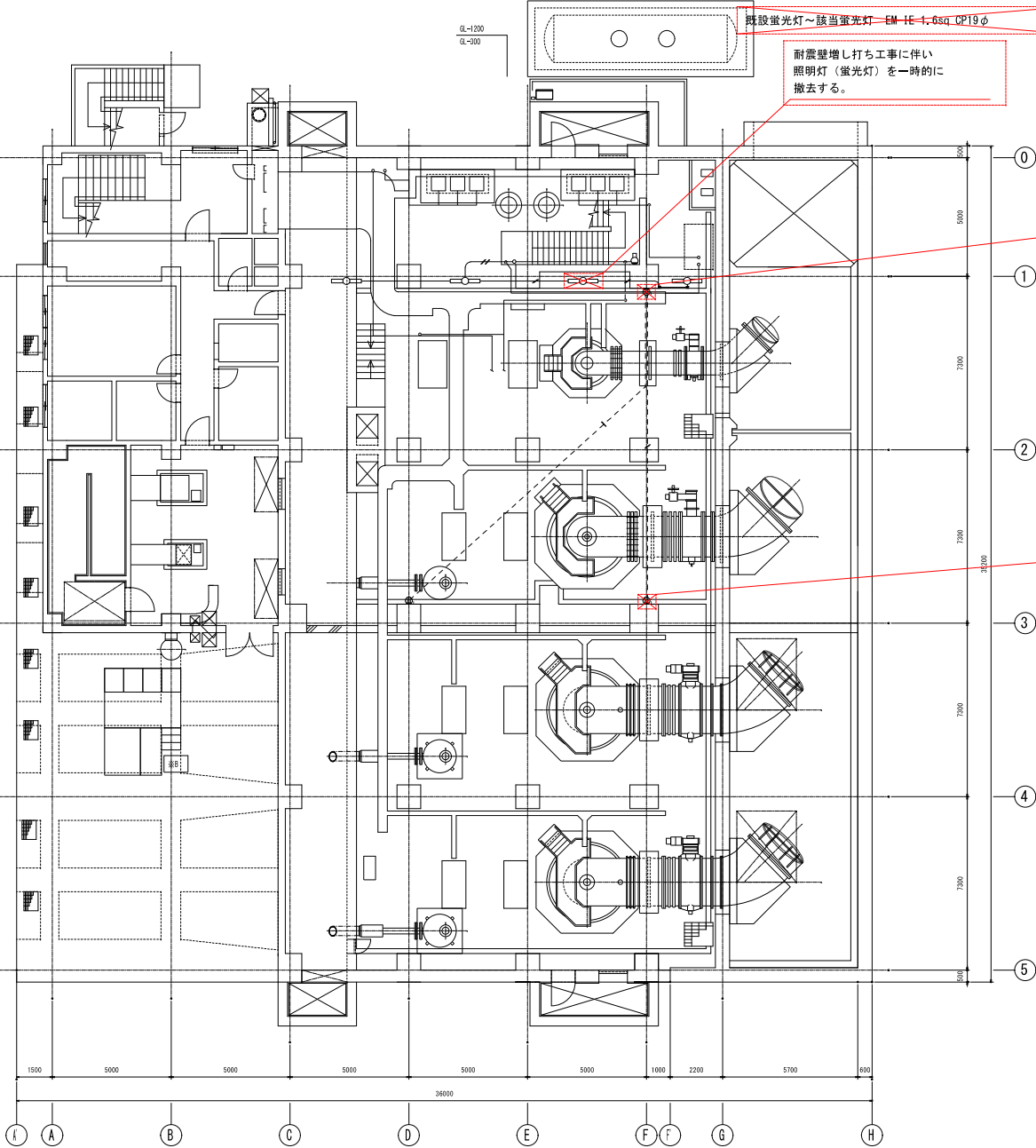


ポンプ棟2F平面図 S=1/100

U 注 記

1. 部は今回施工箇所を示す。
2. その他は施工対象外を示す。

事業名	令和6年度 公共下水道事業
工事名	白須賀ポンプ場耐震補強工事
工事場所	四日市市 白須賀三丁目 地内
名称	配線図（ポンプ棟2F平面図） （更新後）
縮尺	1/100 設計年月日 令和5年3月
工種	電気 設計者 株式会社 緑野建設コンサルタント
事業主体	四日市市 図面番号 AE-7



既設蛍光灯～該当蛍光灯 EM-1E-1,6sq CP19 φ

該当蛍光灯～既設ブルボックス EM-1E-1,6sqφU=27152 CP19 φ

耐震壁増し打ち工事に伴い
照明灯（蛍光灯）を一時的に
撤去する。

既設コンセント 600V EM-CE-3,5sq-20-1E3,5sq CP25 φ

耐震壁増し打ち工事に伴い
コンセントを一時的に撤去
する。

既設コンセント 600V EM-CE-3,5sq-20-1E3,5sq CP25 φ

耐震壁増し打ち工事に伴い
コンセントを一時的に撤去
する。

U 配線工事図凡例（各図に共通）

記 号	名 称
----	露出配管配線
----	床隠ぺい配管配線
----	ケーブル配線
----	隠ぺい配線
----	地中埋設配管配線
○/○	立上げ、素通し、引下げ

U 注 記

1. 部は今回施工箇所を示す。
2. その他は施工対象外を示す。

ポンプ棟 1 F 平面図

S=1/100

事業名	令和 6 年度 公共下水道事業		
工事名	白須賀ポンプ場耐震補強工事		
工事場所	四日市市 白須賀三丁目 地内		
名 称	配線図（ポンプ棟 1 F 平面図） （更新前）		
縮 尺	1/100	設計年月日	令和 5 年 3 月
工 種	電 気	設 計 者	株式会社 緑野建設コンサルタント
事業主体	四日市市	図面番号	AE-8

電気室壁名称

No.	壁 記 号	壁 名 称	備 考
①	H-1	6KV引込壁	既設
②	H-2	6KV受電壁	〃
③	H-3	買電自家発切換・VT壁	〃
④	H-4	動力変圧器1次/ZPD壁	〃
⑤	H-5	No.1雨水ポンプ壁	〃
⑥	H-6	No.1雨水ポンプ用S C壁	〃
⑦	H-7A	工場排水設備電壁	〃
⑧	L-1	動力変圧器壁	〃
⑨	L-2	動力主幹壁	〃
⑩	L-3	単相変圧器壁	〃
⑪	CC-S	沈砂池設備C C	〃
⑫	RY-S	沈砂池設備補助継電器壁	〃
⑬	CC-P	主ポンプ補機設備C C	〃
⑭	RY-P	主ポンプ設備補助継電器壁	〃

操作室壁名称

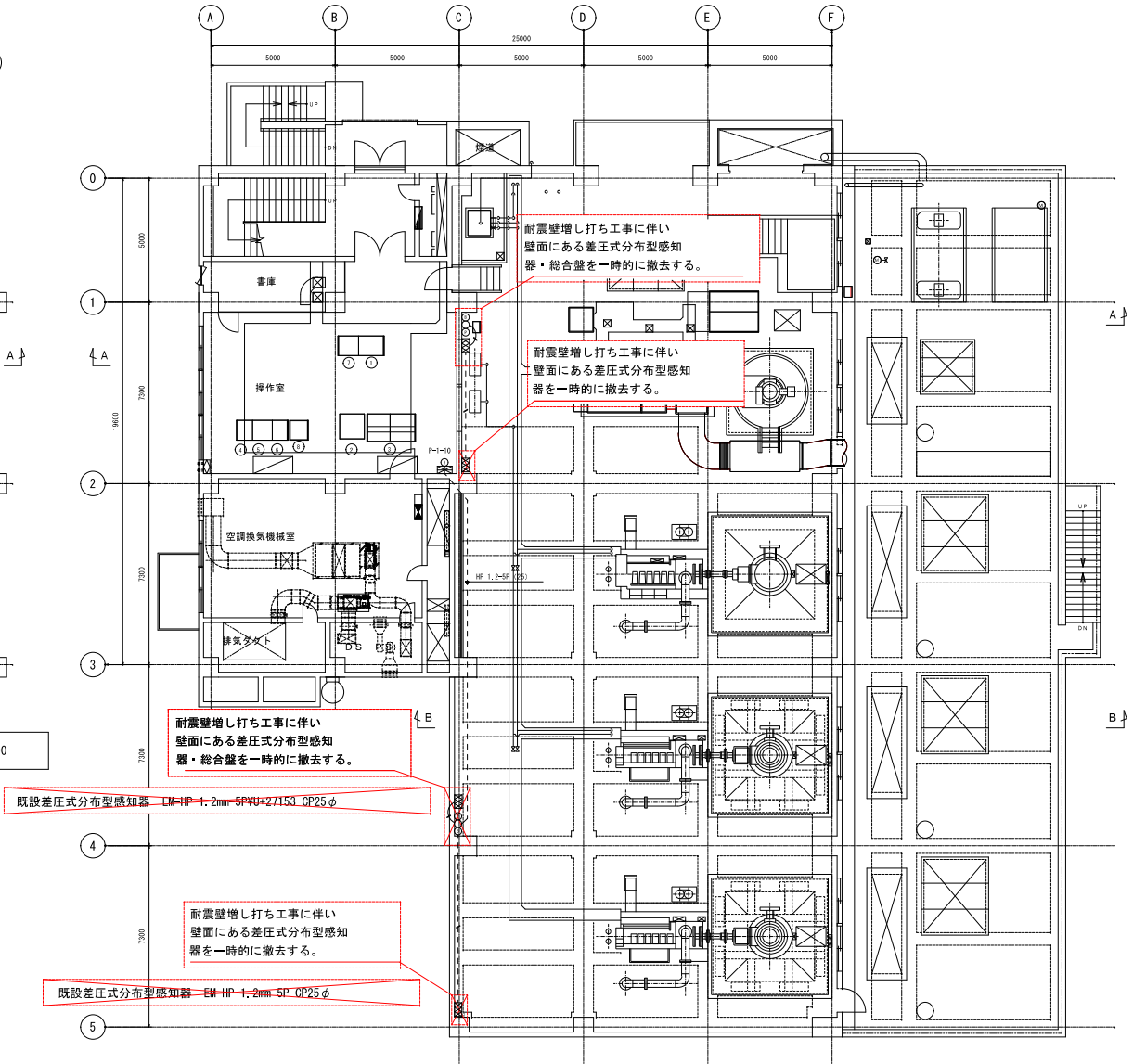
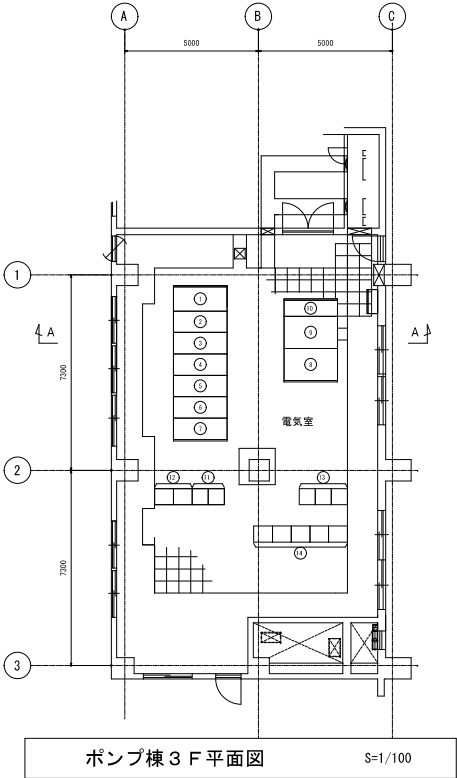
No.	壁 記 号	壁 名 称	備 考
①	KP	計装壁	既設
②	DK-RY	監視操作補助継電器壁	〃
③	DK	中央監視操作卓	〃
④	CVCF-1	蓄電池壁	〃
⑤	CVCF-2	充電器壁	〃
⑥	CVCF-3	インバータ壁	〃
⑦	TM/TC-1	遠方監視装置壁	〃
⑧	ITV	ITV装置	〃
⑨		PC	〃

発電機室壁名称

No.	壁 記 号	壁 名 称	備 考
①	G1	発電機壁	既設
②	G2	自動始動壁	〃
③	GDC	始動用直流電源壁	〃
④		自家発電装置	〃
⑤		排ガス消音器	〃

U 配線工事図凡例（各図に共通）

記 号	名 称
----	露出配管配線
----	床隠ぺい配管配線
----	ケーブル配線
----	隠ぺい配線
----	地中埋設配管配線
↗↘	立上げ、素通し、引下げ



ポンプ棟2 F平面図

S=1/100

U 注 記

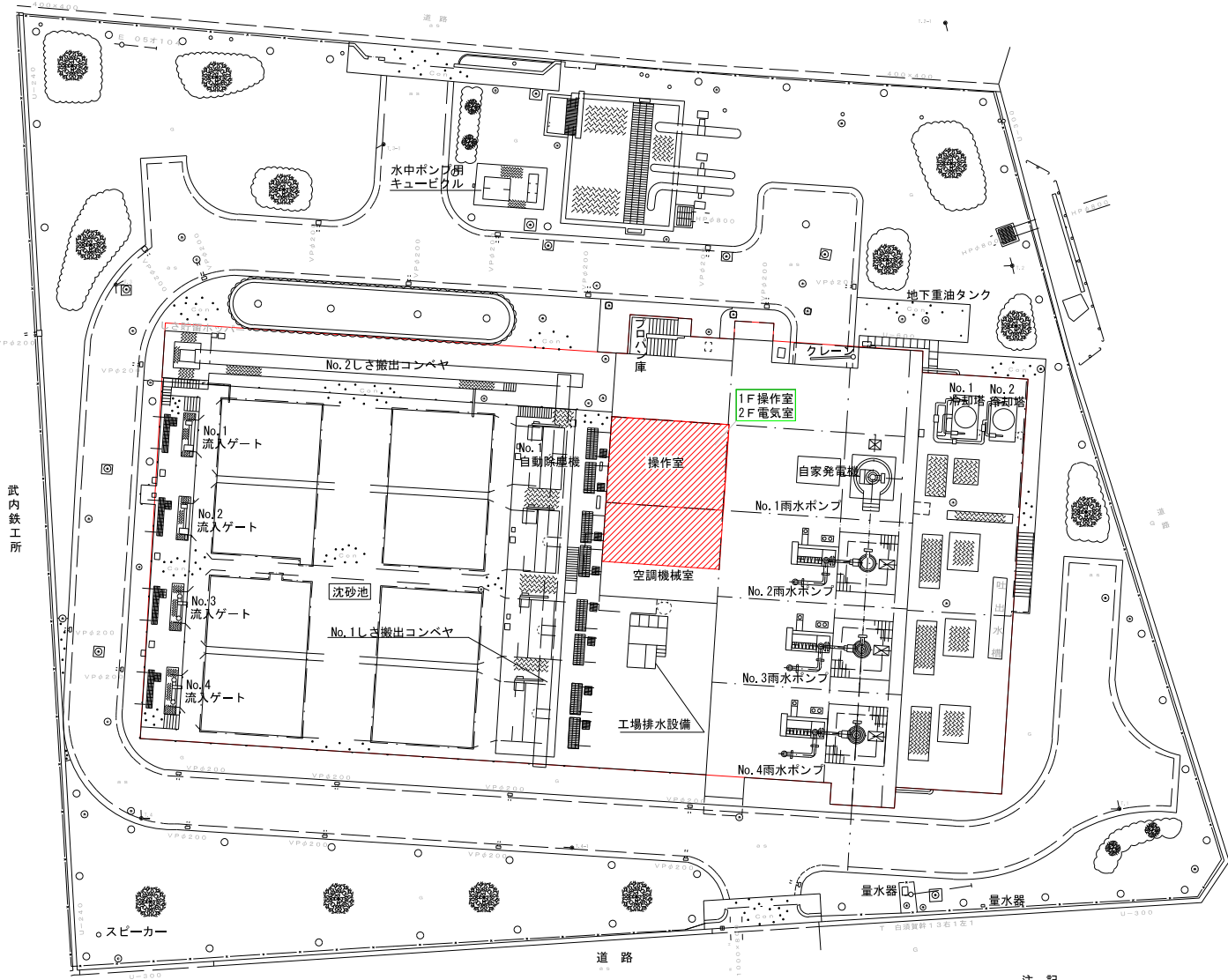
1. 〓 部は今回施工箇所を示す。
2. その他は施工対象外を示す。

事業名	令和 6 年度 公共下水道事業
工事名	白須賀ポンプ場耐震補強工事
工事場所	四日市市 白須賀三丁目 地内
名称	配線図（ポンプ棟2F平面図） （更新前）
縮尺	1/100 設計年月日 令和5年3月
工種	電気 設計者 株式会社 緑野建設コンサルタント
事業主体	四日市市 図面番号 AE-9

白須賀ポンプ場一般平面図

S=1:200

四日市市白須賀三丁目地内

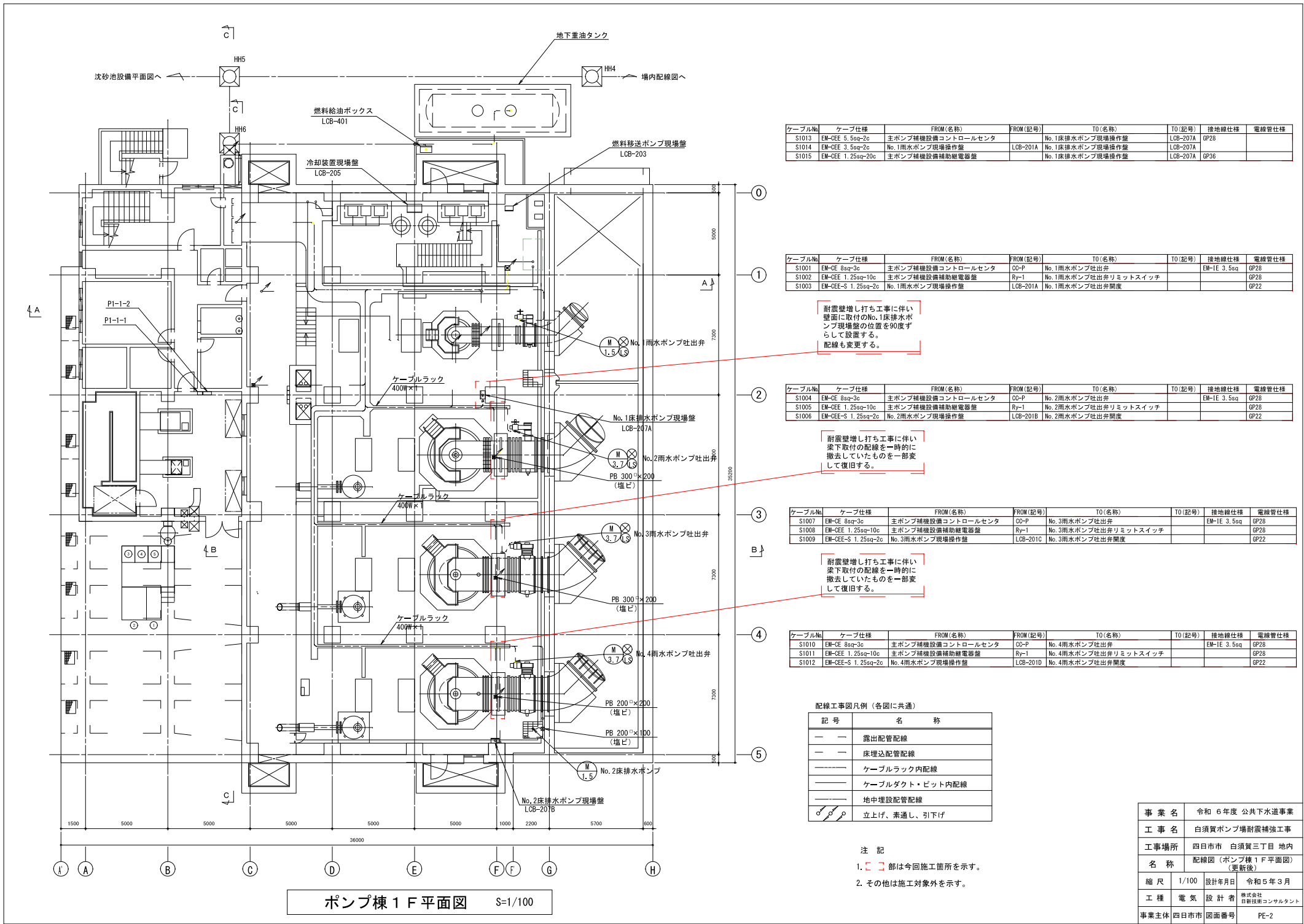


凡 例	
Ⓐ	マンホール
Ⓑ	仕 切 井
Ⓒ	マンホール (下水)
Ⓓ	マンホール (電気)
Ⓔ	バル ブ
Ⓕ	照 明 灯
○	庭 園
G	グラウンド
a s	アスファルト
c o n	コンクリート

注 記

1. 〇は主な今回対象範囲を示す。
2. 〇は電気室を示す。

事業名	令和 6 年度 公共下水道事業		
工事名	白須賀ポンプ場耐震補強工事		
工事場所	四日市市 白須賀三丁目 地内		
名 称	一般平面図		
縮 尺	1/200	設計年月日	令和 5 年 3 月
工 種	電 気	設 計 者	株式会社 目黒技術コンサルタント
事業主体	四日市市	図面番号	PE-1



電気室壁名称

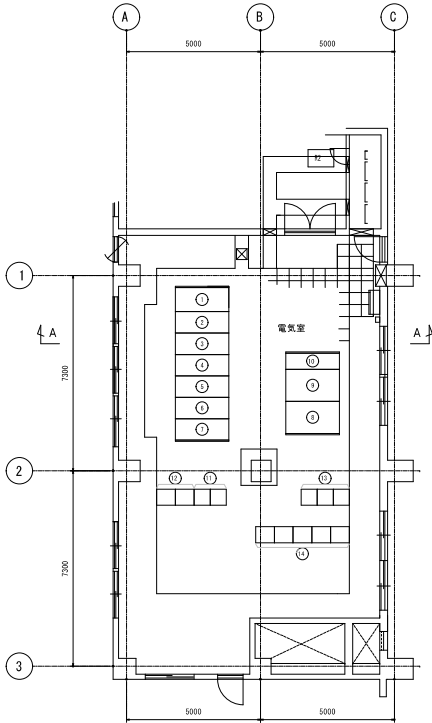
No.	壁 記 号	壁 名 称	備 考
①	H-1	6KV引込壁	既設
②	H-2	6KV受電壁	"
③	H-3	買電自家発電・VT壁	"
④	H-4	動力変圧器1次／2FD壁	"
⑤	H-5	No.1雨水ポンプ壁	"
⑥	H-6	No.1雨水ポンプ用S C壁	"
⑦	H-7A	工場排水設備き電室	"
⑧	L-1	動力変圧器壁	"
⑨	L-2	動力主幹壁	"
⑩	L-3	単相変圧器壁	"
⑪	OP-S	沈砂池設備C C	"
⑫	RY-S	沈砂池設備補助配電器壁	"
⑬	OP-P	主ポンプ補助設備C C	"
⑭	RY-P	主ポンプ設備補助配電器壁	"

操作室壁名称

No.	壁 記 号	壁 名 称	備 考
①	KP	計装壁	既設
②	DK-RY	監視操作補助配電器壁	"
③	DK	中央監視操作点	"
④	CVOF-1	蓄電池壁	"
⑤	CVOF-2	充電器壁	"
⑥	CVOF-3	インバータ壁	"
⑦	TM/TC-1	遠方監視装置壁	"
⑧	ITV	ITV装置	"
⑨		PC	"

ポンプ室壁名称

No.	壁 記 号	壁 名 称	備 考
①	G1	発電機壁	既設
②	G2	自動始動壁	"
③	GDC	始動用直流電源壁	"
④		自家発電装置	"
⑤		排ガス消音器	"



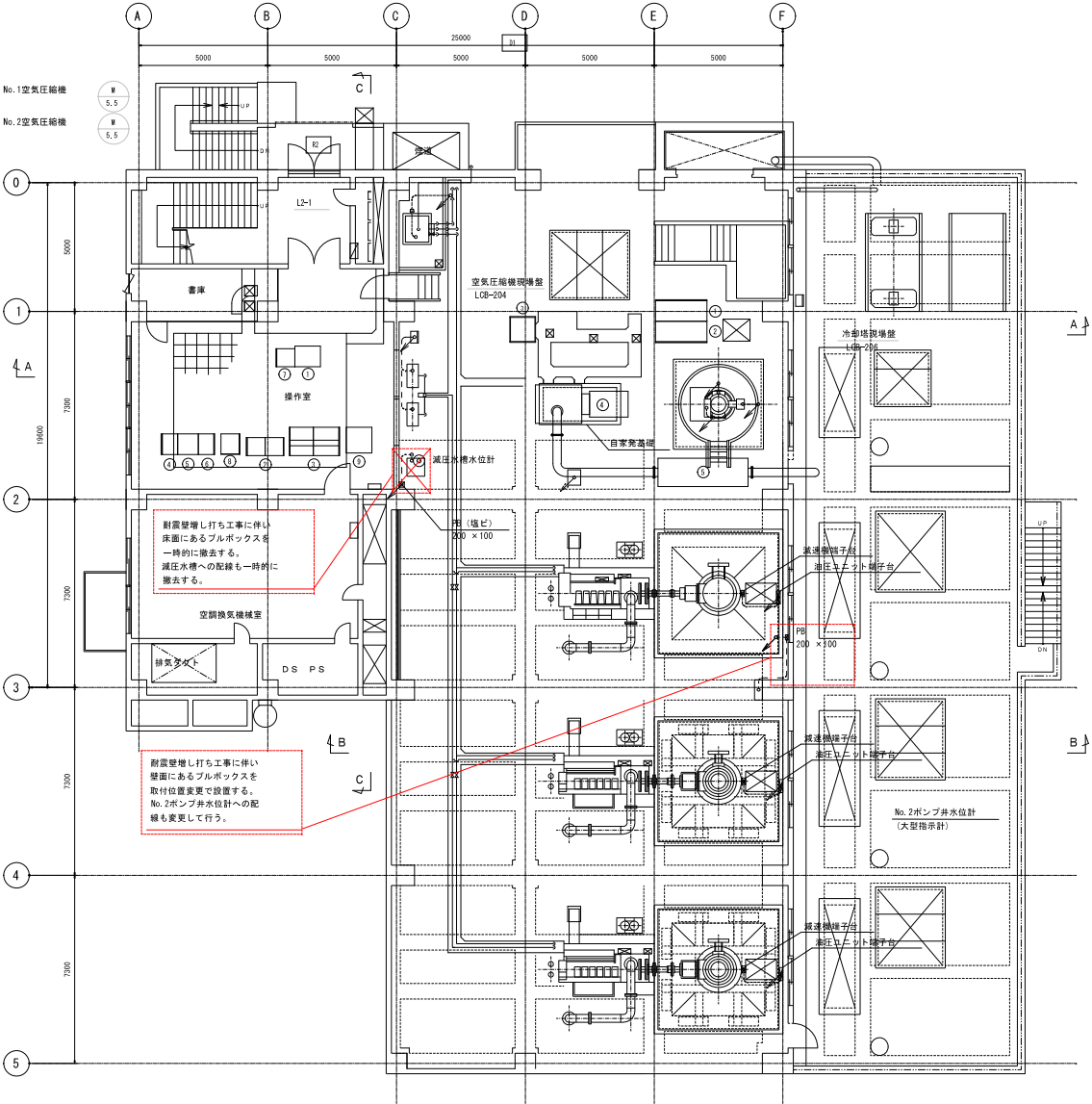
ポンプ棟3F平面図

S=1/100

U 配線工事例凡例 (各図に共通)

記 号	名 称
----	露出配管配線
----	床埋込配管配線
----	ケーブルラック内配線
----	ケーブルダクト・ビッド内配線
----	地中埋設配管配線
↕	立上げ、素通し、引下げ

ケーブルNo.	ケーブル仕様	FROM (名称)	FROM (記号)	TO (名称)	TO (記号)	接続器仕様	電線管仕様
S1016	EM-CEE 1.25sq-20c	主ポンプ機械設備補助配電器	Ry-P	No.1雨水ポンプ用減速機端子台			GP36
S1017	EM-CEE 1.25sq-20c	主ポンプ機械設備補助配電器	Ry-P	No.2雨水ポンプ用減速機端子台			GP36
S1018	EM-CEE 1.25sq-20c	主ポンプ機械設備補助配電器	Ry-P	No.3雨水ポンプ用減速機端子台			GP36
S1019	EM-CEE 1.25sq-20c	主ポンプ機械設備補助配電器	Ry-P	No.4雨水ポンプ用減速機端子台			GP36
S1020	EM-CEE 8sq-3c	主ポンプ機械設備コントロールセンタ	GD-P	No.1空気圧縮機	EM-IE 5.5sq	EP28	
S1021	EM-CEE 8sq-3c	主ポンプ機械設備コントロールセンタ	GD-P	No.2空気圧縮機	EM-IE 5.5sq	EP28	
S1022	EM-CEE 1.25sq-3c	主ポンプ機械設備補助配電器		減圧水槽電線 (3P)		GP22	

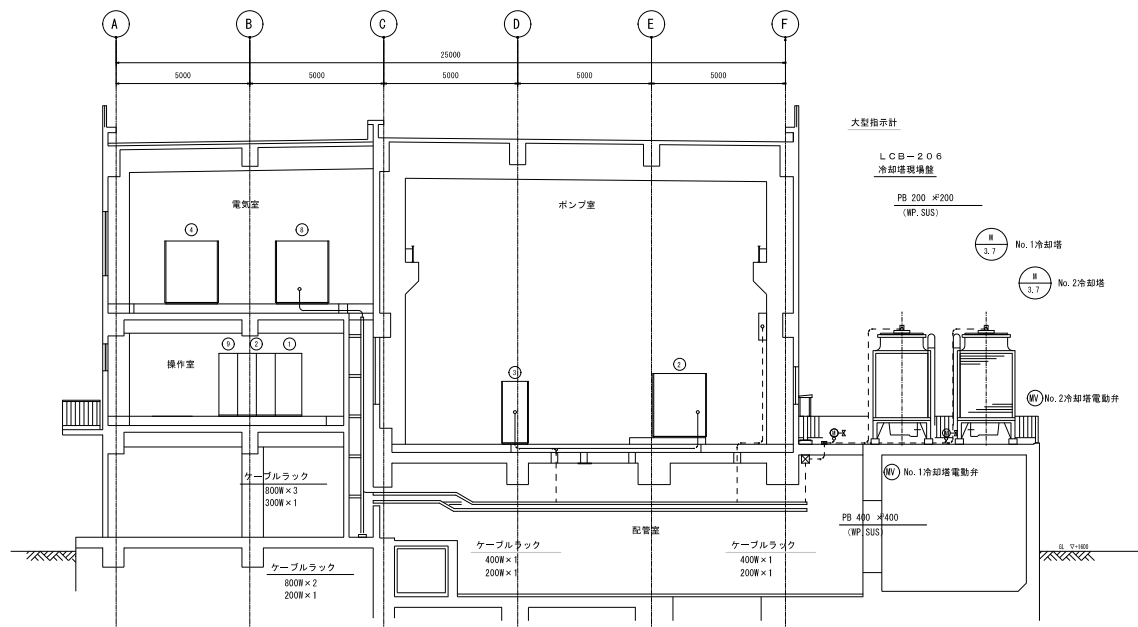


ポンプ棟2F平面図

S=1/100

- u 注 記
1. 部は今回施工箇所を示す。
 2. その他は施工対象外を示す。

事業名	令和6年度 公共下水道事業
工事名	白須賀ポンプ場耐震補強工事
工事場所	四日市市 白須賀三丁目 地内
名称	配線図 (ポンプ棟3F平面図) (更新後)
縮 尺	1/100
設計年月日	令和5年3月
工 種	電 気
設 計 者	株式会社 緑野建設コンサルタント
事業主体	四日市市
図面番号	PE-3

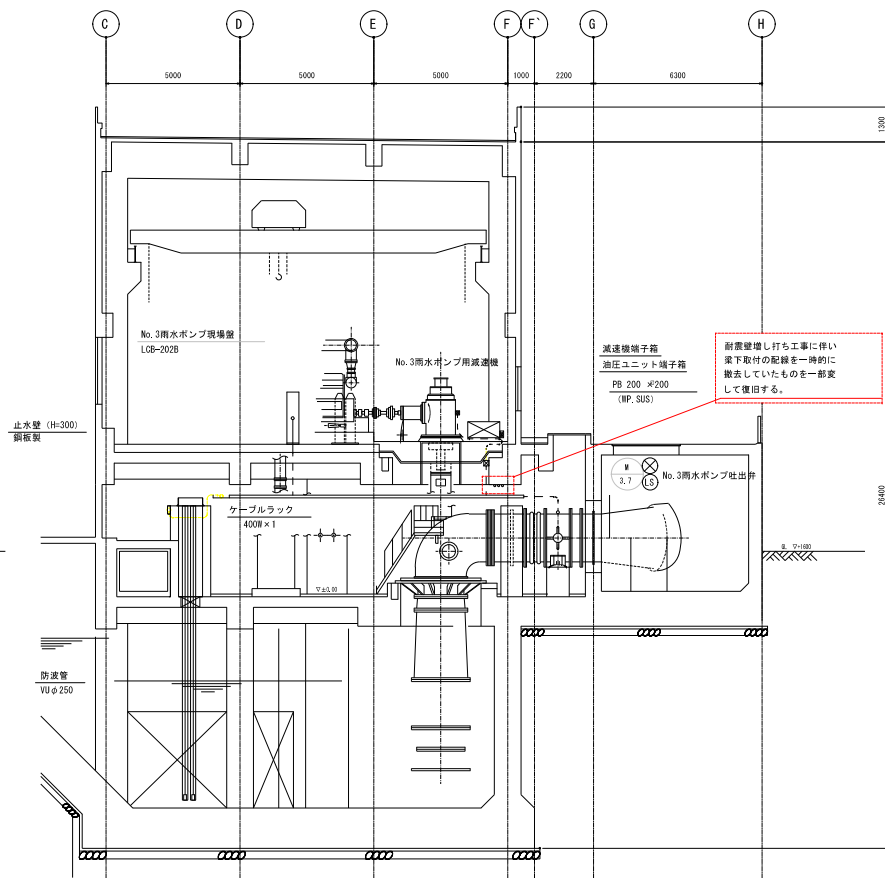


ポンプ棟AーA断面図

S=1/100

U 配線工事図凡例 (各図に共通)

記 号	名 称
----	露出配管配線
----	床埋込配管配線
-----	ケーブルラック内配線
-----	ケーブルダクト・ビッド内配線
-----	地中埋設配管配線
○/○	立上げ、素通し、引下げ



ポンプ棟BーB断面図

S=1/100

u 注 記

1. [Red box] 部は今回施工箇所を示す。
2. その他は施工対象外を示す。

事業名	令和 6 年度 公共下水道事業		
工事名	白須賀ポンプ場耐震補強工事		
工事場所	四日市市 白須賀三丁目 地内		
名称	配線図 (ポンプ棟B, 3F平面図) (更新後)		
縮 尺	1/100	設計年月日	令和 5 年 3 月
工 種	電 気	設 計 者	株式会社 緑野建設コンサルタント
事業主体	四日市市	図面番号	PE-4

ケーブルNo. : S○○○○ (再利用を示す) ○○○○ (記号無しは新設を示す)

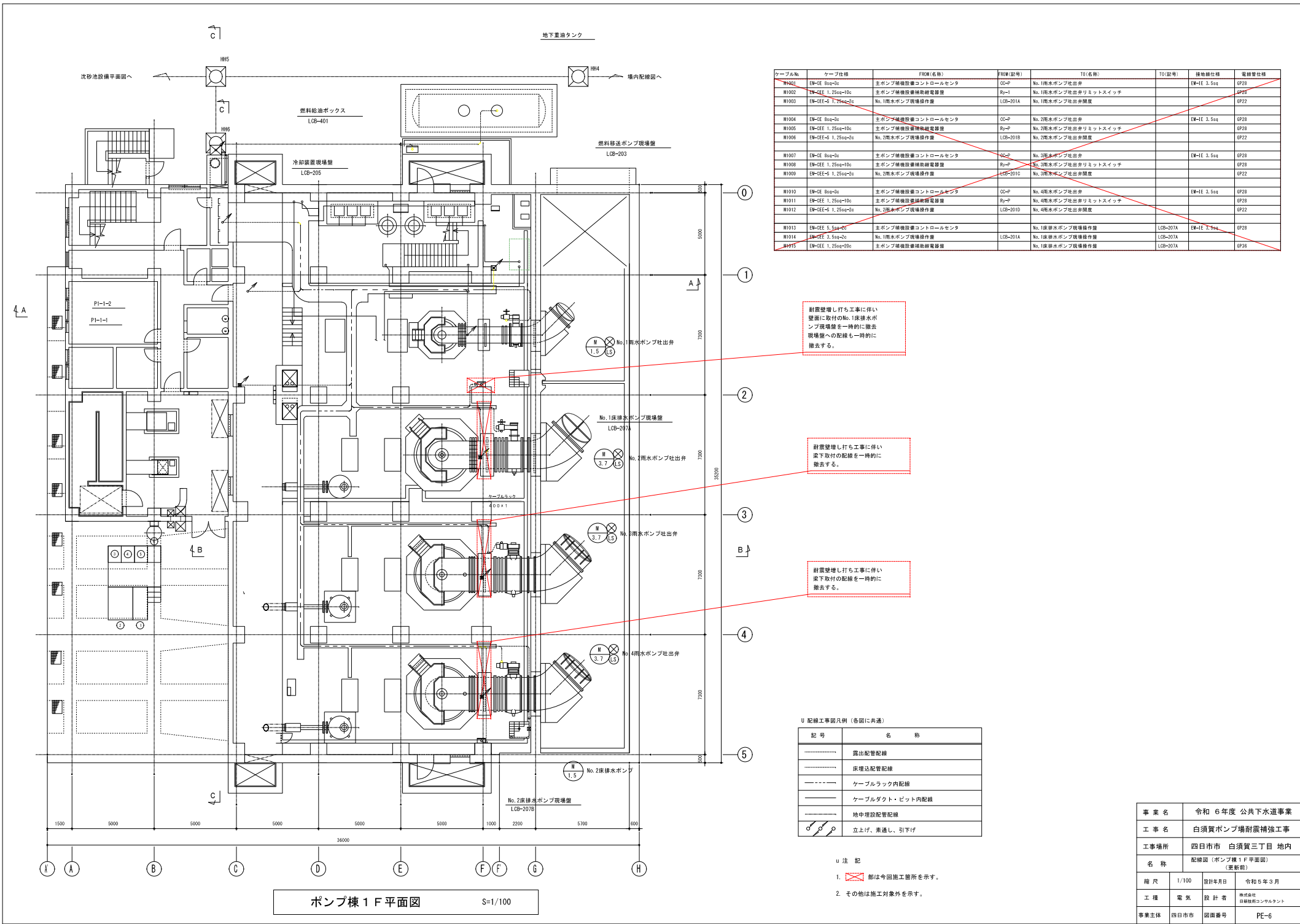
ケーブルNo	ケーブル仕様	F09(名称)	F09(記号)	F0(名称)	F0(記号)	接地仕様	電線管仕様	備 考
S1001	EM-CEE 8sq-0c	主ポンプ機械設備コントロールセンター	CO-P	No.1雨水ポンプ吐出弁		EM-1E 3.5sq	GP28	
S1002	EM-CEE 1.25sq-10c	主ポンプ機械設備補助配電装置	Ry-P	No.1雨水ポンプ吐出弁リミットスイッチ			GP28	
S1003	EM-CEE-6 1.25sq-0c	No.1雨水ポンプ現場操作盤	LOB-201A	No.1雨水ポンプ吐出弁開度			GP22	
S1004	EM-CEE 8sq-0c	主ポンプ機械設備コントロールセンター	CO-P	No.2雨水ポンプ吐出弁		EM-1E 3.5sq	GP28	
S1005	EM-CEE 1.25sq-10c	主ポンプ機械設備補助配電装置	Ry-P	No.2雨水ポンプ吐出弁リミットスイッチ			GP28	
S1006	EM-CEE-6 1.25sq-0c	No.2雨水ポンプ現場操作盤	LOB-201B	No.2雨水ポンプ吐出弁開度			GP22	
S1007	EM-CEE 8sq-0c	主ポンプ機械設備コントロールセンター	CO-P	No.3雨水ポンプ吐出弁		EM-1E 3.5sq	GP28	
S1008	EM-CEE 1.25sq-10c	主ポンプ機械設備補助配電装置	Ry-P	No.3雨水ポンプ吐出弁リミットスイッチ			GP28	
S1009	EM-CEE-6 1.25sq-0c	No.3雨水ポンプ現場操作盤	LOB-201C	No.3雨水ポンプ吐出弁開度			GP22	
S1010	EM-CEE 8sq-0c	主ポンプ機械設備コントロールセンター	CO-P	No.4雨水ポンプ吐出弁		EM-1E 3.5sq	GP28	
S1011	EM-CEE 1.25sq-10c	主ポンプ機械設備補助配電装置	Ry-P	No.4雨水ポンプ吐出弁リミットスイッチ			GP28	
S1012	EM-CEE-6 1.25sq-0c	No.4雨水ポンプ現場操作盤	LOB-201D	No.4雨水ポンプ吐出弁開度			GP22	
S1013	EM-CEE 5.5sq-0c	主ポンプ機械設備コントロールセンター		No.1炭酸水ポンプ現場操作盤	LOB-207A	EM-1E 3.5sq	GP28	
S1014	EM-CEE 3.5sq-0c	No.1雨水ポンプ現場操作盤	LOB-201A	No.1炭酸水ポンプ現場操作盤	LOB-207A			
S1015	EM-CEE 1.25sq-0c	主ポンプ機械設備補助配電装置		No.1炭酸水ポンプ現場操作盤	LOB-207A		GP36	
S1016	EM-CEE 1.25sq-20c	主ポンプ機械設備補助配電装置	Ry-P	No.1雨水ポンプ用減速機電子台			GP36	
S1017	EM-CEE 1.25sq-20c	主ポンプ機械設備補助配電装置	Ry-P	No.2雨水ポンプ用減速機電子台			GP36	
S1018	EM-CEE 1.25sq-20c	主ポンプ機械設備補助配電装置	Ry-P	No.3雨水ポンプ用減速機電子台			GP36	
S1019	EM-CEE 1.25sq-20c	主ポンプ機械設備補助配電装置	Ry-P	No.4雨水ポンプ用減速機電子台			GP36	
S1020	EM-CEE 8sq-0c	主ポンプ機械設備コントロールセンター	CO-P	No.1空気圧留機		EM-1E 5.5sq	GP28	
S1021	EM-CEE 8sq-0c	主ポンプ機械設備コントロールセンター	CO-P	No.2空気圧留機		EM-1E 5.5sq	GP28	
S1022	EM-CEE 1.25sq-0c	主ポンプ機械設備補助配電装置		減圧水継電機 (1P)			GP22	

[illegible]

u 注 記

1.  部は今回施工箇所を示す。
(一時撤去していた配線配管を元に位置に復旧すること)
2. その他は施工対象外を示す。

事業名	令和 6 年度 公共下水道事業		
工事名	白須賀ポンプ場耐震補強工事		
工事場所	四日市市 白須賀三丁目 地内		
名 称	ケーブル配線・配管表 (更新後)		
縮 尺	NONE	設計年月日	令和 6 年 3 月
工 種	図 付 巻	様式番号	白須賀環境コンサルト
事業主体	四日市市	図面番号	PE-5



電気室壁名称

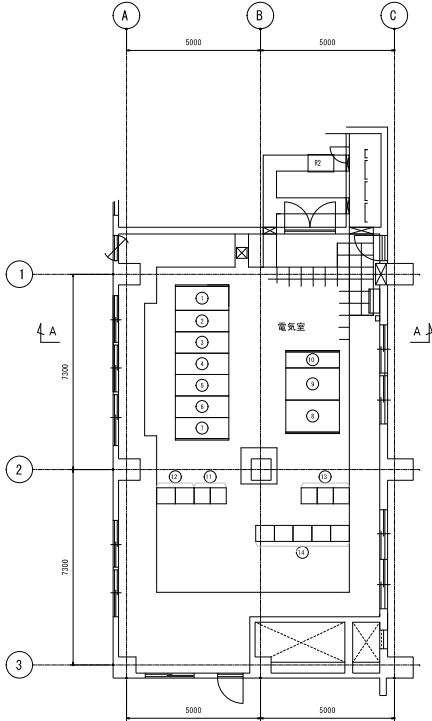
No.	壁記号	壁名称	備考
①	H-1	6KV引込壁	既設
②	H-2	6KV受電壁	"
③	H-3	真電自家発電機・VT壁	"
④	H-4	動力変圧器1次/2PD壁	"
⑤	H-5	No.1雨水ポンプ壁	"
⑥	H-6	No.1雨水ポンプ用SC壁	"
⑦	H-7A	工場排水設備き電壁	"
⑧	L-1	動力変圧器壁	"
⑨	L-2	動力主幹壁	"
⑩	L-3	単相変圧器壁	"
⑪	CG-S	沈砂池設備C C	"
⑫	RY-S	沈砂池設備補助継電器壁	"
⑬	CG-P	主ポンプ補助設備C C	"
⑭	RY-P	主ポンプ補助設備補助継電器壁	"

操作室壁名称

No.	壁記号	壁名称	備考
①	KP	計装壁	既設
②	DK-RY	監視操作補助継電器壁	"
③	DK	中央監視操作点	"
④	CVC-1	蓄電池壁	"
⑤	CVC-2	充電器壁	"
⑥	CVC-3	インバータ壁	"
⑦	TM/TC-1	遠方監視装置壁	"
⑧	ITV	ITV装置	"
⑨	PC		"

ポンプ室壁名称

No.	壁記号	壁名称	備考
①	G1	発電機壁	既設
②	G2	自動発動壁	"
③	GDC	始動用直流電源壁	"
④		自家発電装置	"
⑤		排ガス消音器	"

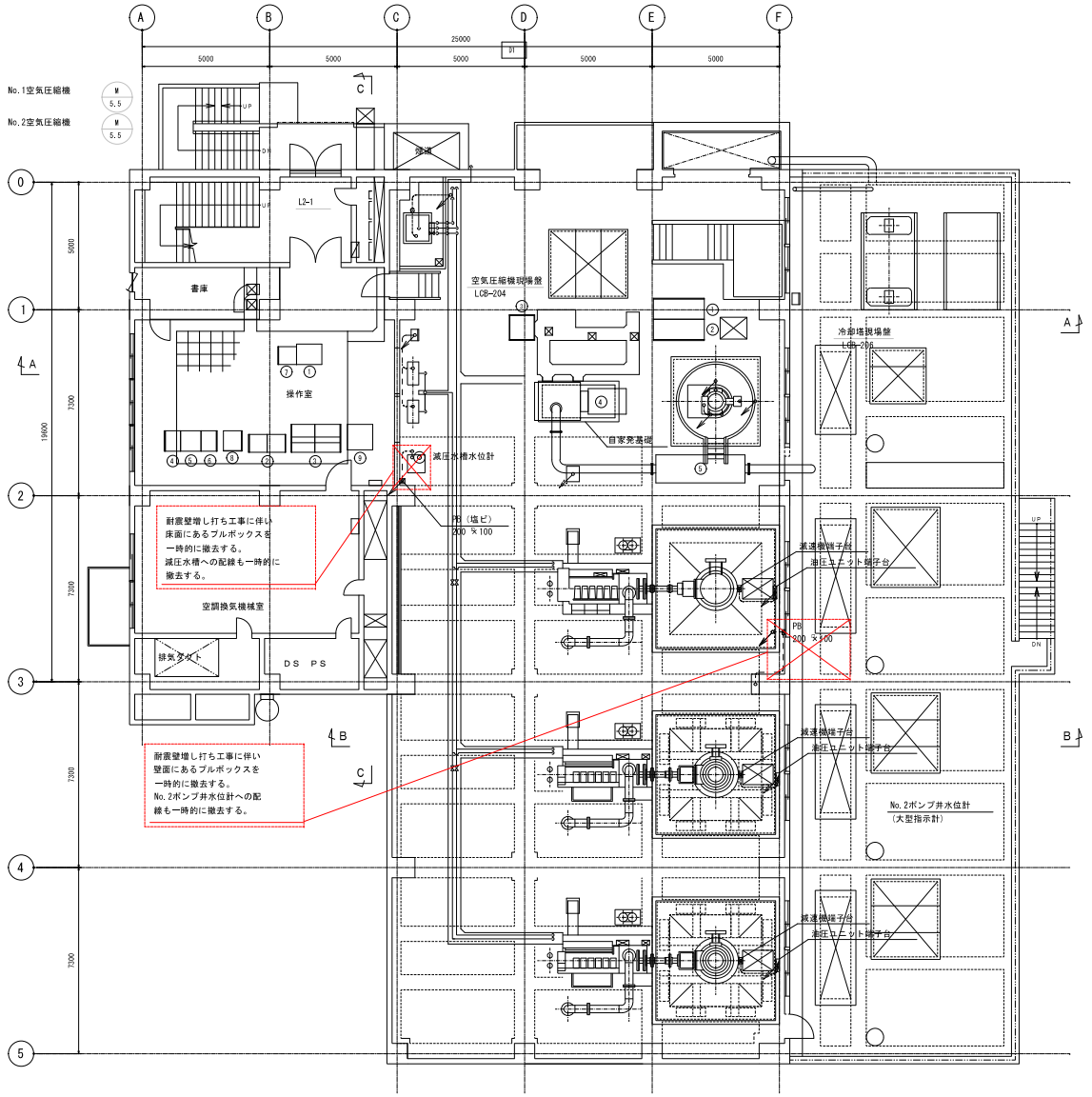


ポンプ棟3 F平面図

S=1/100

U 配線工事図凡例 (各図に共通)

記号	名称
----	露出配管配線
----	床埋込配管配線
----	ケーブルラック内配線
----	ケーブルダクト・ビッド内配線
----	地中埋設配管配線
----	立上げ、素通し、引下げ

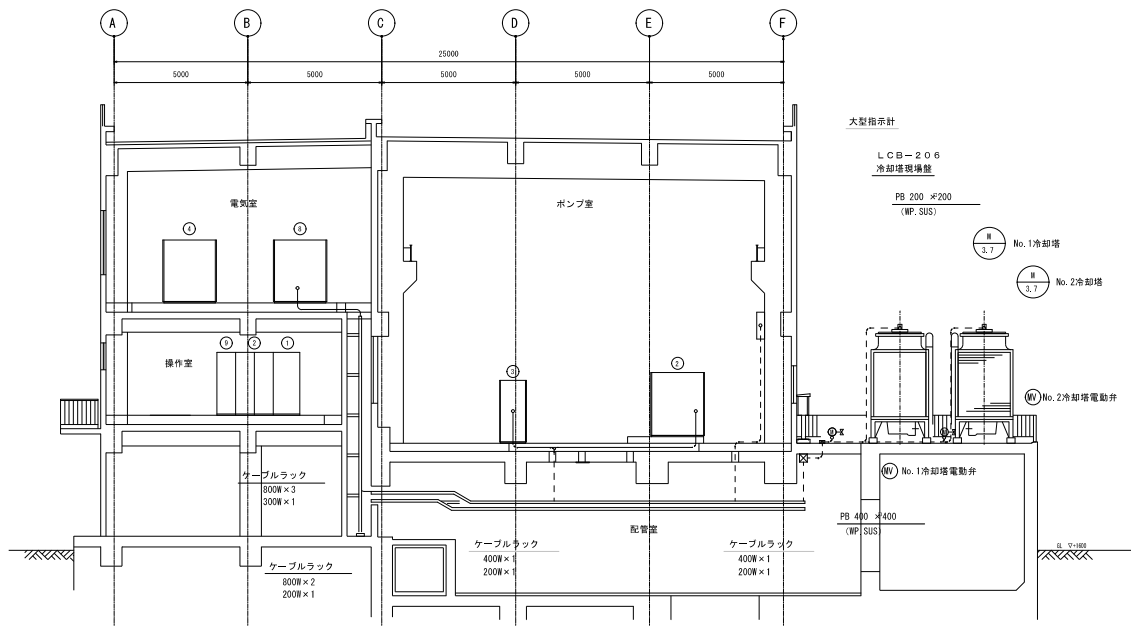


ポンプ棟2 F平面図

S=1/100

u 注 記

- ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿ ㏀ ㏁ ㏂ ㏃ ㏄ ㏅ ㏆ ㏇ ㏈ ㏉ ㏊ ㏋ ㏌ ㏍ ㏎ ㏏ ㏐ ㏑ ㏒ ㏓ ㏔ ㏕ ㏖ ㏗ ㏘ ㏙ ㏚ ㏛ ㏜ ㏝ ㏞ ㏟ ㏠ ㏡ ㏢ ㏣ ㏤ ㏥ ㏦ ㏧ ㏨ ㏩ ㏪ ㏫ ㏬ ㏭ ㏮ ㏯ ㏰ ㏱ ㏲ ㏳ ㏴ ㏵ ㏶ ㏷ ㏸ ㏹ ㏺ ㏻ ㏼ ㏽ ㏾ ㏿ 㐀 㐁 㐂 㐃 㐄 㐅 㐆 㐇 㐈 㐉 㐊 㐋 㐌 㐍 㐎 㐏 㐐 㐑 㐒 㐓 㐔 㐕 㐖 㐗 㐘 㐙 㐚 㐛 㐜 㐝 㐞 㐟 㐠 㐡 㐢 㐣 㐤 㐥 㐦 㐧 㐨 㐩 㐪 㐫 㐬 㐭 㐮 㐯 㐰 㐱 㐲 㐳 㐴 㐵 㐶 㐷 㐸 㐹 㐺 㐻 㐼 㐽 㐾 㐿 㑀 㑁 㑂 㑃 㑄 㑅 㑆 㑇 㑈 㑉 㑊 㑋 㑌 㑍 㑎 㑏 㑐 㑑 㑒 㑓 㑔 㑕 㑖 㑗 㑘 㑙 㑚 㑛 㑜 㑝 㑞 㑟 㑠 㑡 㑢 㑣 㑤 㑥 㑦 㑧 㑨 㑩 㑪 㑫 㑬 㑭 㑮 㑯 㑰 㑱 㑲 㑳 㑴 㑵 㑶 㑷 㑸 㑹 㑺 㑻 㑼 㑽 㑾 㑿 㒀 㒁 㒂 㒃 㒄 㒅 㒆 㒇 㒈 㒉 㒊 㒋 㒌 㒍 㒎 㒏 㒐 㒑 㒒 㒓 㒔 㒕 㒖 㒗 㒘 㒙 㒚 㒛 㒜 㒝 㒞 㒟 㒠 㒡 㒢 㒣 㒤 㒥 㒦 㒧 㒨 㒩 㒪 㒫 㒬 㒭 㒮 㒯 㒰 㒱 㒲 㒳 㒴 㒵 㒶 㒷 㒸 㒹 㒺 㒻 㒼 㒽 㒾 㒿 㓀 㓁 㓂 㓃 㓄 㓅 㓆 㓇 㓈 㓉 㓊 㓋 㓌 㓍 㓎 㓏 㓐 㓑 㓒 㓓 㓔 㓕 㓖 㓗 㓘 㓙 㓚 㓛 㓜 㓝 㓞 㓟 㓠 㓡 㓢 㓣 㓤 㓥 㓦 㓧 㓨 㓩 㓪 㓫 㓬 㓭 㓮 㓯 㓰 㓱 㓲 㓳 㓴 㓵 㓶 㓷 㓸 㓹 㓺 㓻 㓼 㓽 㓾 㓿 㔀 㔁 㔂 㔃 㔄 㔅 㔆 㔇 㔈 㔉 㔊 㔋 㔌 㔍 㔎 㔏 㔐 㔑 㔒 㔓 㔔 㔕 㔖 㔗 㔘 㔙 㔚 㔛 㔜 㔝 㔞 㔟 㔠 㔡 㔢 㔣 㔤 㔥 㔦 㔧 㔨 㔩 㔪 㔫 㔬 㔭 㔮 㔯 㔰 㔱 㔲 㔳 㔴 㔵 㔶 㔷 㔸 㔹 㔺 㔻 㔼 㔽 㔾 㔿 㕀 㕁 㕂 㕃 㕄 㕅 㕆 㕇 㕈 㕉 㕊 㕋 㕌 㕍 㕎 㕏 㕐 㕑 㕒 㕓 㕔 㕕 㕖 㕗 㕘 㕙 㕚 㕛 㕜 㕝 㕞 㕟 㕠 㕡 㕢 㕣 㕤 㕥 㕦 㕧 㕨 㕩 㕪 㕫 㕬 㕭 㕮 㕯 㕰 㕱 㕲 㕳 㕴 㕵 㕶 㕷 㕸 㕹 㕺 㕻 㕼 㕽 㕾 㕿 㖀 㖁 㖂 㖃 㖄 㖅 㖆 㖇 㖈 㖉 㖊 㖋 㖌 㖍 㖎 㖏 㖐 㖑 㖒 㖓 㖔 㖕 㖖 㖗 㖘 㖙 㖚 㖛 㖜 㖝 㖞 㖟 㖠 㖡 㖢 㖣 㖤 㖥 㖦 㖧 㖨 㖩 㖪 㖫 㖬 㖭 㖮 㖯 㖰 㖱 㖲 㖳 㖴 㖵 㖶 㖷 㖸 㖹 㖺 㖻 㖼 㖽 㖾 㖿 㗀 㗁 㗂 㗃 㗄 㗅 㗆 㗇 㗈 㗉 㗊 㗋 㗌 㗍 㗎 㗏 㗐 㗑 㗒 㗓 㗔 㗕 㗖 㗗 㗘 㗙 㗚 㗛 㗜 㗝 㗞 㗟 㗠 㗡 㗢 㗣 㗤 㗥 㗦 㗧 㗨 㗩 㗪 㗫 㗬 㗭 㗮 㗯 㗰 㗱 㗲 㗳 㗴 㗵 㗶 㗷 㗸 㗹 㗺 㗻 㗼 㗽 㗾 㗿 㘀 㘁 㘂 㘃 㘄 㘅 㘆 㘇 㘈 㘉 㘊 㘋 㘌 㘍 㘎 㘏 㘐 㘑 㘒 㘓 㘔 㘕 㘖 㘗 㘘 㘙 㘚 㘛 㘜 㘝 㘞 㘟 㘠 㘡 㘢 㘣 㘤 㘥 㘦 㘧 㘨 㘩 㘪 㘫 㘬 㘭 㘮 㘯 㘰 㘱 㘲 㘳 㘴 㘵 㘶 㘷 㘸 㘹 㘺 㘻 㘼 㘽 㘾 㘿 㙀 㙁 㙂 㙃 㙄 㙅 㙆 㙇 㙈 㙉 㙊 㙋 㙌 㙍 㙎 㙏 㙐 㙑 㙒 㙓 㙔 㙕 㙖 㙗 㙘 㙙 㙚 㙛 㙜 㙝 㙞 㙟 㙠 㙡 㙢 㙣 㙤 㙥 㙦 㙧 㙨 㙩 㙪 㙫 㙬 㙭 㙮 㙯 㙰 㙱 㙲 㙳 㙴 㙵 㙶 㙷 㙸 㙹 㙺 㙻 㙼 㙽 㙾 㙿 㚀 㚁 㚂 㚃 㚄 㚅 㚆 㚇 㚈 㚉 㚊 㚋 㚌 㚍 㚎 㚏 㚐 㚑 㚒 㚓 㚔 㚕 㚖 㚗 㚘 㚙 㚚 㚛 㚜 㚝 㚞 㚟 㚠 㚡 㚢 㚣 㚤 㚥 㚦 㚧 㚨 㚩 㚪 㚫 㚬 㚭 㚮 㚯 㚰 㚱 㚲 㚳 㚴 㚵 㚶 㚷 㚸 㚹 㚺 㚻 㚼 㚽 㚾 㚿 㜀 㜁 㜂 㜃 㜄 㜅 㜆 㜇 㜈 㜉 㜊 㜋 㜌 㜍 㜎 㜏 㜐 㜑 㜒 㜓 㜔 㜕 㜖 㜗 㜘 㜙 㜚 㜛 㜜 㜝 㜞 㜟 㜠 㜡 㜢 㜣 㜤 㜥 㜦 㜧 㜨 㜩 㜪 㜫 㜬 㜭 㜮 㜯 㜰 㜱 㜲 㜳 㜴 㜵 㜶 㜷 㜸 㜹 㜺 㜻 㜼 㜽 㜾 㜿 㝀 㝁 㝂 㝃 㝄 㝅 㝆 㝇 㝈 㝉 㝊 㝋 㝌 㝍 㝎 㝏 㝐 㝑 㝒 㝓 㝔 㝕 㝖 㝗 㝘 㝙 㝚 㝛 㝜 㝝 㝞 㝟 㝠 㝡 㝢 㝣 㝤 㝥 㝦 㝧 㝨 㝩 㝪 㝫 㝬 㝭 㝮 㝯 㝰 㝱 㝲 㝳 㝴 㝵 㝶 㝷 㝸 㝹 㝺 㝻 㝼 㝽 㝾 㝿 㞀 㞁 㞂 㞃 㞄 㞅 㞆 㞇 㞈 㞉 㞊 㞋 㞌 㞍 㞎 㞏 㞐 㞑 㞒 㞓 㞔 㞕 㞖 㞗 㞘 㞙 㞚 㞛 㞜 㞝 㞞 㞟 㞠 㞡 㞢 㞣 㞤 㞥 㞦 㞧 㞨 㞩 㞪 㞫 㞬 㞭 㞮 㞯 㞰 㞱 㞲 㞳 㞴 㞵 㞶 㞷 㞸 㞹 㞺 㞻 㞼 㞽 㞾 㞿 㟀 㟁 㟂 㟃 㟄 㟅 㟆 㟇 㟈 㟉 㟊 㟋 㟌 㟍 㟎 㟏 㟐 㟑 㟒 㟓 㟔 㟕 㟖 㟗 㟘 㟙 㟚 㟛 㟜 㟝 㟞 㟟 㟠 㟡 㟢 㟣 㟤 㟥 㟦 㟧 㟨 㟩 㟪 㟫 㟬 㟭 㟮 㟯 㟰 㟱 㟲 㟳 㟴 㟵 㟶 㟷 㟸 㟹 㟺 㟻 㟼 㟽 㟾 㟿 㠀 㠁 㠂 㠃 㠄 㠅 㠆 㠇 㠈 㠉 㠊 㠋 㠌 㠍 㠎 㠏 㠐 㠑 㠒 㠓 㠔 㠕 㠖 㠗 㠘 㠙 㠚 㠛 㠜 㠝 㠞 㠟 㠠 㠡 㠢 㠣 㠤 㠥 㠦 㠧 㠨 㠩 㠪 㠫 㠬 㠭 㠮 㠯 㠰 㠱 㠲 㠳 㠴 㠵 㠶 㠷 㠸 㠹 㠺 㠻 㠼 㠽 㠾 㠿 㡀 㡁 㡂 㡃 㡄 㡅 㡆 㡇 㡈 㡉 㡊 㡋 㡌 㡍 㡎 㡏 㡐 㡑 㡒 㡓 㡔 㡕 㡖 㡗 㡘 㡙 㡚 㡛 㡜 㡝 㡞 㡟 㡠 㡡 㡢 㡣 㡤 㡥 㡦 㡧 㡨 㡩 㡪 㡫 㡬 㡭 㡮 㡯 㡰 㡱 㡲 㡳 㡴 㡵 㡶 㡷 㡸 㡹 㡺 㡻 㡼 㡽 㡾 㡿 㢀 㢁 㢂 㢃 㢄 㢅 㢆 㢇 㢈 㢉 㢊 㢋 㢌 㢍 㢎 㢏 㢐 㢑 㢒 㢓 㢔 㢕 㢖 㢗 㢘 㢙 㢚 㢛 㢜 㢝 㢞 㢟 㢠 㢡 㢢 㢣 㢤 㢥 㢦 㢧 㢨 㢩 㢪 㢫 㢬 㢭 㢮 㢯 㢰 㢱 㢲 㢳 㢴 㢵 㢶 㢷 㢸 㢹 㢺 㢻 㢼 㢽 㢾 㢿 㣀 㣁 㣂 㣃 㣄 㣅 㣆 㣇 㣈 㣉 㣊 㣋 㣌 㣍 㣎 㣏 㣐 㣑 㣒 㣓 㣔 㣕 㣖 㣗 㣘 㣙 㣚 㣛 㣜 㣝 㣞 㣟 㣠 㣡 㣢 㣣 㣤 㣥 㣦 㣧 㣨 㣩 㣪 㣫 㣬 㣭 㣮 㣯 㣰 㣱 㣲 㣳 㣴 㣵 㣶 㣷 㣸 㣹 㣺 㣻 㣼 㣽 㣾 㣿 㤀 㤁 㤂 㤃 㤄 㤅 㤆 㤇 㤈 㤉 㤊 㤋 㤌 㤍 㤎 㤏 㤐 㤑 㤒 㤓 㤔 㤕 㤖 㤗 㤘 㤙 㤚 㤛 㤜 㤝 㤞 㤟 㤠 㤡 㤢 㤣 㤤 㤥 㤦 㤧 㤨 㤩 㤪 㤫 㤬 㤭 㤮 㤯 㤰 㤱 㤲 㤳 㤴 㤵 㤶 㤷 㤸 㤹 㤺 㤻 㤼 㤽 㤾 㤿 㥀 㥁 㥂 㥃 㥄 㥅 㥆 㥇 㥈 㥉 㥊 㥋 㥌 㥍 㥎 㥏 㥐 㥑 㥒 㥓 㥔 㥕 㥖 㥗 㥘 㥙 㥚 㥛 㥜 㥝 㥞 㥟 㥠 㥡 㥢 㥣 㥤 㥥 㥦 㥧 㥨 㥩 㥪 㥫 㥬 㥭 㥮 㥯 㥰 㥱 㥲 㥳 㥴 㥵 㥶 㥷 㥸 㥹 㥺 㥻 㥼 㥽 㥾 㥿 㦀 㦁 㦂 㦃 㦄 㦅 㦆 㦇 㦈 㦉 㦊 㦋 㦌 㦍 㦎 㦏 㦐 㦑 㦒 㦓 㦔 㦕 㦖 㦗 㦘 㦙 㦚 㦛 㦜 㦝 㦞 㦟 㦠 㦡 㦢 㦣 㦤 㦥 㦦 㦧 㦨 㦩 㦪 㦫 㦬 㦭 㦮 㦯 㦰 㦱 㦲 㦳 㦴 㦵 㦶 㦷 㦸 㦹 㦺 㦻 㦼 㦽 㦾 㦿 㧀 㧁 㧂 㧃 㧄 㧅 㧆 㧇 㧈 㧉 㧊 㧋 㧌 㧍 㧎 㧏 㧐 㧑 㧒 㧓 㧔 㧕 㧖 㧗 㧘 㧙 㧚 㧛 㧜 㧝 㧞 㧟 㧠 㧡 㧢 㧣 㧤 㧥 㧦 㧧 㧨 㧩 㧪 㧫 㧬 㧭 㧮 㧯 㧰 㧱 㧲 㧳 㧴 㧵 㧶 㧷 㧸 㧹 㧺 㧻 㧼 㧽 㧾 㧿 㨀 㨁 㨂 㨃 㨄 㨅 㨆 㨇 㨈 㨉 㨊 㨋 㨌 㨍 㨎 㨏 㨐 㨑 㨒 㨓 㨔 㨕 㨖 㨗 㨘 㨙 㨚 㨛 㨜 㨝 㨞 㨟 㨠 㨡 㨢 㨣 㨤 㨥 㨦 㨧 㨨 㨩 㨪 㨫 㨬 㨭 㨮 㨯 㨰 㨱 㨲 㨳 㨴 㨵 㨶 㨷 㨸 㨹 㨺 㨻 㨼 㨽 㨾 㨿 㩀 㩁 㩂 㩃 㩄 㩅 㩆 㩇 㩈 㩉 㩊 㩋 㩌 㩍 㩎 㩏 㩐 㩑 㩒 㩓 㩔 㩕 㩖 㩗 㩘 㩙 㩚 㩛 㩜 㩝 㩞 㩟 㩠 㩡 㩢 㩣 㩤 㩥 㩦 㩧 㩨 㩩 㩪 㩫 㩬 㩭 㩮 㩯 㩰 㩱 㩲 㩳 㩴 㩵 㩶 㩷 㩸 㩹 㩺 㩻 㩼 㩽 㩾 㩿 㪀 㪁 㪂 㪃 㪄 㪅 㪆 㪇 㪈 㪉 㪊 㪋 㪌 㪍 㪎 㪏 㪐 㪑 㪒 㪓 㪔 㪕 㪖 㪗 㪘 㪙 㪚 㪛 㪜 㪝 㪞 㪟 㪠 㪡 㪢 㪣 㪤 㪥 㪦 㪧 㪨 㪩 㪪 㪫 㪬 㪭 㪮 㪯 㪰 㪱 㪲 㪳 㪴 㪵 㪶 㪷 㪸 㪹 㪺 㪻 㪼 㪽 㪾 㪿 㫀 㫁 㫂 㫃 㫄 㫅 㫆 㫇 㫈 㫉 㫊 㫋 㫌 㫍 㫎 㫏 㫐 㫑 㫒 㫓 㫔 㫕 㫖 㫗 㫘 㫙 㫚 㫛 㫜 㫝 㫞 㫟 㫠 㫡 㫢 㫣 㫤 㫥 㫦 㫧 㫨 㫩 㫪 㫫 㫬 㫭 㫮 㫯 㫰 㫱 㫲 㫳 㫴 㫵 㫶 㫷 㫸 㫹 㫺 㫻 㫼 㫽 㫾 㫿 㬀 㬁 㬂 㬃 㬄 㬅 㬆 㬇 㬈 㬉 㬊 㬋 㬌 㬍 㬎 㬏 㬐 㬑 㬒 㬓 㬔 㬕 㬖 㬗 㬘 㬙 㬚 㬛 㬜 㬝 㬞 㬟 㬠 㬡 㬢 㬣 㬤 㬥 㬦 㬧 㬨 㬩 㬪 㬫 㬬 㬭 㬮 㬯 㬰 㬱 㬲 㬳 㬴 㬵 㬶 㬷 㬸 㬹 㬺 㬻 㬼 㬽 㬾 㬿 㭀 㭁 㭂 㭃 㭄 㭅 㭆 㭇 㭈 㭉 㭊 㭋 㭌 㭍 㭎 㭏 㭐 㭑 㭒 㭓 㭔 㭕 㭖 㭗 㭘 㭙 㭚 㭛 㭜 㭝 㭞 㭟 㭠 㭡 㭢 㭣 㭤 㭥 㭦 㭧 㭨 㭩 㭪 㭫 㭬 㭭 㭮 㭯 㭰 㭱 㭲 㭳 㭴 㭵 㭶 㭷 㭸 㭹 㭺 㭻 㭼 㭽 㭾 㭿 㮀 㮁 㮂 㮃 㮄 㮅 㮆 㮇 㮈 㮉 㮊 㮋 㮌 㮍 㮎 㮏 㮐 㮑 㮒 㮓 㮔 㮕 㮖 㮗 㮘 㮙 㮚 㮛 㮜 㮝 㮞 㮟 㮠 㮡 㮢 㮣 㮤 㮥 㮦 㮧 㮨 㮩 㮪 㮫 㮬 㮭 㮮 㮯 㮰 㮱 㮲 㮳 㮴 㮵 㮶 㮷 㮸 㮹 㮺 㮻 㮼 㮽 㮾 㮿 㯀 㯁 㯂 㯃 㯄 㯅 㯆 㯇 㯈 㯉 㯊 㯋 㯌 㯍 㯎 㯏 㯐 㯑 㯒 㯓 㯔 㯕 㯖 㯗 㯘 㯙 㯚 㯛 㯜 㯝 㯞 㯟 㯠 㯡 㯢 㯣 㯤 㯥 㯦 㯧 㯨 㯩 㯪 㯫 㯬 㯭 㯮 㯯 㯰 㯱 㯲 㯳 㯴 㯵 㯶 㯷 㯸 㯹 㯺 㯻 㯼 㯽 㯾 㯿 㰀 㰁 㰂 㰃 㰄 㰅 㰆 㰇 㰈 㰉 㰊 㰋 㰌 㰍 㰎 㰏 㰐 㰑 㰒 㰓 㰔 㰕 㰖 㰗 㰘 㰙 㰚 㰛 㰜 㰝 㰞 㰟 㰠 㰡 㰢 㰣 㰤 㰥 㰦 㰧 㰨 㰩 㰪 㰫 㰬 㰭 㰮 㰯 㰰 㰱 㰲 㰳 㰴 㰵 㰶 㰷 㰸 㰹 㰺 㰻 㰼 㰽 㰾 㰿 㱀 㱁 㱂 㱃 㱄 㱅 㱆 㱇 㱈 㱉 㱊 㱋 㱌 㱍 㱎 㱏 㱐 㱑 㱒 㱓 㱔 㱕 㱖 㱗 㱘 㱙 㱚 㱛 㱜 㱝 㱞 㱟 㱠 㱡 㱢 㱣 㱤 㱥 㱦 㱧 㱨 㱩 㱪 㱫 㱬 㱭 㱮 㱯 㱰 㱱 㱲 㱳 㱴 㱵 㱶 㱷 㱸 㱹 㱺 㱻 㱼 㱽 㱾 㱿 㲀 㲁 㲂 㲃 㲄 㲅 㲆 㲇 㲈 㲉 㲊 㲋 㲌 㲍 㲎 㲏 㲐 㲑 㲒 㲓 㲔 㲕 㲖 㲗 㲘 㲙 㲚 㲛 㲜 㲝 㲞 㲟 㲠 㲡 㲢 㲣 㲤 㲥 㲦 㲧 㲨 㲩 㲪 㲫 㲬 㲭 㲮 㲯 㲰 㲱 㲲 㲳 㲴 㲵 㲶 㲷 㲸 㲹 㲺 㲻 㲼 㲽 㲾 㲿 㳀 㳁 㳂 㳃 㳄 㳅 㳆 㳇 㳈 㳉 㳊 㳋 㳌 㳍 㳎 㳏 㳐 㳑 㳒 㳓 㳔 㳕 㳖 㳗 㳘 㳙 㳚 㳛 㳜 㳝 㳞 㳟 㳠 㳡 㳢 㳣 㳤 㳥 㳦 㳧 㳨 㳩 㳪 㳫 㳬 㳭 㳮 㳯 㳰 㳱 㳲 㳳 㳴 㳵 㳶 㳷 㳸 㳹 㳺 㳻 㳼 㳽 㳾 㳿 㴀 㴁 㴂 㴃 㴄 㴅 㴆 㴇 㴈 㴉 㴊 㴋 㴌 㴍 㴎 㴏 㴐 㴑 㴒 㴓 㴔 㴕 㴖 㴗 㴘 㴙 㴚 㴛 㴜 㴝 㴞 㴟 㴠 㴡 㴢 㴣 㴤 㴥 㴦 㴧 㴨 㴩 㴪 㴫 㴬 㴭 㴮 㴯 㴰 㴱 㴲 㴳 㴴 㴵 㴶 㴷 㴸 㴹 㴺 㴻 㴼 㴽 㴾 㴿 㵀 㵁 㵂 㵃 㵄 㵅 㵆 㵇 㵈 㵉 㵊 㵋 㵌 㵍 㵎 㵏 㵐 㵑 㵒 㵓 㵔 㵕 㵖 㵗 㵘 㵙 㵚 㵛 㵜 㵝 㵞 㵟 㵠 㵡 㵢 㵣 㵤 㵥 㵦 㵧 㵨 㵩 㵪 㵫 㵬 㵭 㵮 㵯 㵰 㵱 㵲 㵳 㵴 㵵 㵶 㵷 㵸 㵹 㵺 㵻 㵼 㵽 㵾 㵿 㶀 㶁 㶂 㶃 㶄 㶅 㶆 㶇 㶈 㶉 㶊 㶋 㶌 㶍 㶎 㶏 㶐 㶑 㶒 㶓 㶔 㶕 㶖 㶗 㶘 㶙 㶚 㶛 㶜 㶝 㶞 㶟 㶠 㶡 㶢 㶣 㶤 㶥 㶦 㶧 㶨 㶩 㶪 㶫 㶬 㶭 㶮 㶯 㶰 㶱 㶲 㶳 㶴 㶵 㶶 㶷 㶸 㶹 㶺 㶻 㶼 㶽 㶾 㶿 㷀 㷁 㷂 㷃 㷄 㷅 㷆 㷇 㷈 㷉 㷊 㷋 㷌 㷍 㷎 㷏 㷐 㷑 㷒 㷓 㷔 㷕 㷖 㷗 㷘 㷙 㷚 㷛 㷜 㷝 㷞 㷟 㷠 㷡 㷢 㷣 㷤 㷥 㷦 㷧 㷨 㷩 㷪 㷫 㷬 㷭 㷮 㷯 㷰 㷱 㷲 㷳 㷴 㷵 㷶 㷷 㷸 㷹 㷺 㷻 㷼 㷽 㷾 㷿 㸀 㸁 㸂 㸃 㸄 㸅 㸆 㸇 㸈 㸉 㸊 㸋 㸌 㸍 㸎 㸏 㸐 㸑 㸒 㸓 㸔 㸕 㸖

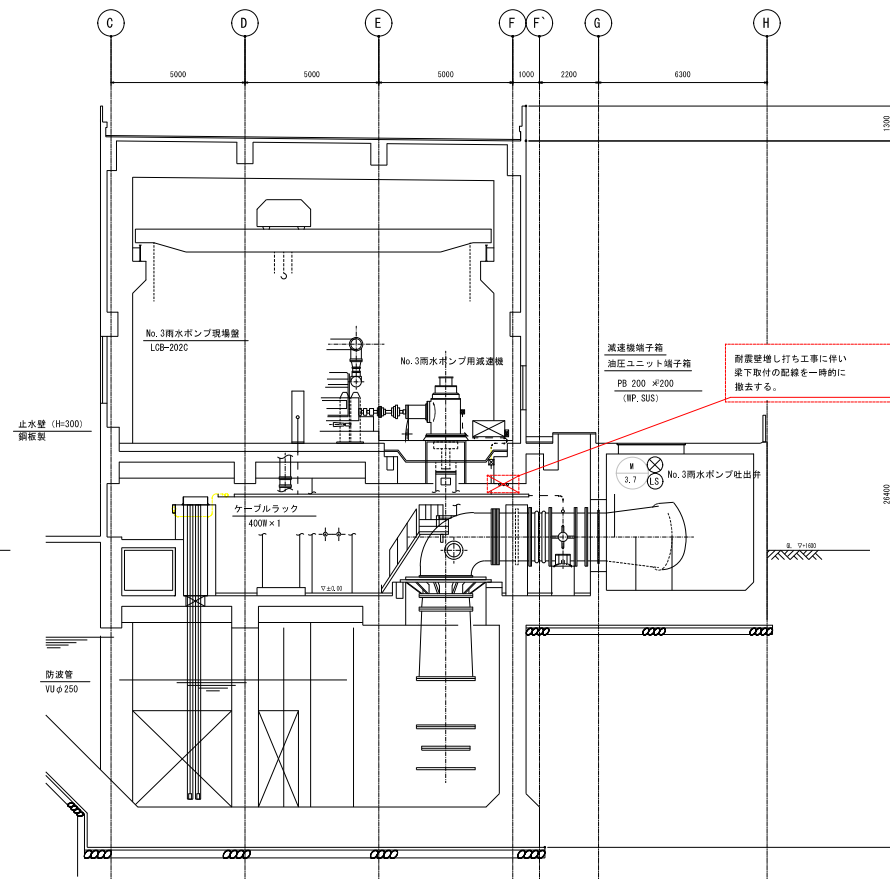


ポンプ棟AーA断面図

S=1/100

U 配線工事図凡例 (各図に共通)

記 号	名 称
----	露出配管配線
----	床埋込配管配線
-----	ケーブルラック内配線
-----	ケーブルダクト・ビッド内配線
-----	地中埋設配管配線
○/○	立上げ、素通し、引下げ



ポンプ棟BーB断面図

S=1/100

u 注 記

1. 部は今回施工箇所を示す。
2. その他は施工対象外を示す。

事業名	令和6年度 公共下水道事業		
工事名	白須賀ポンプ場耐震補強工事		
工事場所	四日市市 白須賀三丁目 地内		
名称	配線図 (ポンプ棟B, 3F平面図) (更新前)		
縮尺	1/100	設計年月日	令和5年3月
工種	電気	設計者	株式会社 緑野建設コンサルタント
事業主体	四日市市	図面番号	PE-8

ケーブルNo. : ■○○○○ (移設を示す) ○○○○ (記号無しは新設を示す)

ケーブルNo	ケーブル仕様	F09(名称)	F09(記号)	F0(名称)	F0(記号)	接地仕様	電線管仕様	備 考
N1004	EW-EE 8sq-3c	主ポンプ機械設備コントロールセンター	CP-#	No.1雨水ポンプ吐出弁		EW-IE 3.5sq	GP28	
N1002	EW-EE 7.25sq-10c	主ポンプ機械設備補助配電装置	Ry-#	No.1雨水ポンプ吐出弁リミットスイッチ			GP28	
N1003	EW-CEE-6 1.25sq-2c	No.1雨水ポンプ現場操作盤	LOB-201A	No.1雨水ポンプ吐出弁開度			GP21	
N1004	EW-EE 8sq-3c	主ポンプ機械設備コントロールセンター	CP-#	No.2雨水ポンプ吐出弁		EW-IE 3.5sq	GP28	
N1005	EW-CEE 1.25sq-10c	主ポンプ機械設備補助配電装置	Ry-#	No.2雨水ポンプ吐出弁リミットスイッチ			GP28	
N1006	EW-CEE-6 1.25sq-2c	No.2雨水ポンプ現場操作盤	LOB-201B	No.2雨水ポンプ吐出弁開度			GP22	
N1007	EW-EE 8sq-3c	主ポンプ機械設備コントロールセンター	CP-#	No.3雨水ポンプ吐出弁		EW-IE 3.5sq	GP28	
N1008	EW-CEE 1.25sq-10c	主ポンプ機械設備補助配電装置	Ry-#	No.3雨水ポンプ吐出弁リミットスイッチ			GP28	
N1009	EW-CEE-6 1.25sq-2c	No.3雨水ポンプ現場操作盤	LOB-201C	No.3雨水ポンプ吐出弁開度			GP22	
N1010	EW-EE 8sq-3c	主ポンプ機械設備コントロールセンター	CP-#	No.4雨水ポンプ吐出弁		EW-IE 3.5sq	GP28	
N1011	EW-CEE 1.25sq-10c	主ポンプ機械設備補助配電装置	Ry-#	No.4雨水ポンプ吐出弁リミットスイッチ			GP28	
N1012	EW-CEE-6 1.25sq-2c	No.4雨水ポンプ現場操作盤	LOB-201D	No.4雨水ポンプ吐出弁開度			GP22	
N1013	EW-CEE 5.9sq-2c	主ポンプ機械設備コントロールセンター	CP-#	No.1炭酸水ポンプ現場操作盤	LOB-201A	EW-IE 3.5sq	GP29	
N1014	EW-CEE 3.5sq-2c	No.1炭酸水ポンプ現場操作盤	LOB-201A	No.1炭酸水ポンプ現場操作盤	LOB-201A			
N1015	EW-CEE 1.25sq-20c	主ポンプ機械設備補助配電装置		No.1炭酸水ポンプ現場操作盤	LOB-201A		GP26	
N1016	EW-CEE 1.25sq-20c	主ポンプ機械設備補助配電装置	Ry-#	No.1雨水ポンプ用減速機電子台			GP26	
N1017	EW-CEE 1.25sq-20c	主ポンプ機械設備補助配電装置	Ry-#	No.2雨水ポンプ用減速機電子台			GP26	
N1018	EW-CEE 1.25sq-20c	主ポンプ機械設備補助配電装置	Ry-#	No.3雨水ポンプ用減速機電子台			GP26	
N1019	EW-CEE 1.25sq-20c	主ポンプ機械設備補助配電装置	Ry-#	No.4雨水ポンプ用減速機電子台			GP26	
N1020	EW-EE 8sq-3c	主ポンプ機械設備コントロールセンター	CP-#	No.1空気圧留機		EW-IE 5.5sq	GP29	
N1021	EW-EE 8sq-3c	主ポンプ機械設備コントロールセンター	CP-#	No.2空気圧留機		EW-IE 5.5sq	GP29	
N1022	EW-CEE 1.25sq-20c	主ポンプ機械設備補助配電装置		減圧水継電機 (1P)			GP29	

[illegible]

u 注 記

1.   部は今回施工箇所を示す。
(一時撤去して元に位置に復旧すること)
2. その他は施工対象外を示す。

事業名	令和 6 年度 公共下水道事業		
工事名	白須賀ポンプ場耐震補強工事		
工事場所	四日市市 白須賀三丁目 地内		
名 称	ケーブル配線・配管表（更新前）		
縮 尺	NONE	設計年月日	令和 5 年 3 月
工 種	設 計 者	株式会社 住友建設コンサルタント	
事業主体	四日市市	図面番号	PC-9